

# 「広報活動」に関する意識調査

## 報 告 書

平成24年3月

町 田 市



## はじめに

東日本大震災の経験を通して自治体の発信する情報の大切さが改めて意識されました。また新しいメディアも次々に誕生し個人が手軽に情報を発信できるようになり、生活を取り巻く情報環境もめまぐるしく変化しています。

町田市では、2011年12月に、将来のあるべき姿を見据え、何を目標にどのようなまちづくりを進めていくのかを示す町田市基本計画「まちだ未来づくりプラン」と、その実行計画である「町田市新5ヵ年計画」を策定しました。これらの計画の実施にあたっては、市が積極的に情報を公開し、市民の皆さんとの情報共有を図ることで信頼関係を醸成することが何よりも重要です。

本市では、これまでもさまざまな手段で広報活動を展開してきました。月3回発行の「広報まちだ」、2011年3月にリニューアルしたホームページ、ホームページの携帯電話（モバイル）版、メール配信サービスやケーブルテレビの広報番組「まちテレ」などです。今後もこれらの広報メディアを必要に応じて組み合わせ、効果的な情報発信をしていきます。

そのために、5年ぶりに『「広報活動」に関する意識調査』を実施し、市が行う広報活動について広く市民の皆様のご意見を伺いました。この調査結果は今後の広報活動の基礎資料として活用させていただきます。

最後になりましたが、調査の趣旨にご理解をいただき、ご協力くださいました市民の皆様にご心より感謝申し上げます。

2012年3月

町田市政策経営部広報課



---

## 第1章 調査の概要

1 調査の目的	3
2 調査の項目	3
3 調査の設計	3
4 回収結果	3
5 この報告書の見方	3
6 回答者の属性	4

## 第2章 調査の結果

### 1 情報入手手段

(1) 身の回りや世の中のできごとの情報の入手手段	7
(2) 市政情報の入手手段	9

### 2 災害時の情報入手手段

(1) 東日本大震災の際の市の防災情報の入手手段	11
(2) 今後利用したい市の防災情報の入手手段	14

### 3 「広報まちだ」について

(1) 「広報まちだ」の閲読状況	18
(1-1) 「広報まちだ」の入手方法	21
(1-2) 「広報まちだ」の有用性	23
(1-3) 「広報まちだ」の読み方	25
(1-4) 「広報まちだ」を読まない理由	27
(1-4-1) 「広報まちだ」を入手できない理由	30
(1-5) 希望する「広報まちだ」の頒布方法	32
(1-6) 「広報まちだ」で充実してほしい情報	34
(2) 「広報まちだ」の内容の満足度	37
(2-1) 不満を感じている理由	39

### 4 町田市ホームページについて

(1) 町田市ホームページの認知度	41
(1-1) 町田市ホームページの閲覧頻度	43
(1-2) 町田市ホームページの満足度	45
(1-2-1) 町田市ホームページに不満を感じている理由	47
(1-3) 町田市ホームページを見たことがない理由	49

# 目 次

---

<b>5 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版について</b>	
（1）携帯電話の保有状況	51
（1-1）携帯電話の種類	53
（1-2）メール機能・インターネット機能の利用状況	55
（2）町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版の認知度	57
（2-1）町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用する場所	59
（2-2）町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版で利用している内容	61
（2-3）町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用していない理由	63
（3）町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版で充実してほしい情報	65
<b>6 町田市メール配信サービスについて</b>	
（1）町田市メール配信サービスの認知度	68
（1-1）町田市メール配信サービスの利用目的	70
（1-2）町田市メール配信サービスを利用していない理由	72
（2）町田市メール配信サービスで充実してほしい情報	74
<b>7 広報TV「まちテレ」について</b>	
（1）広報TV「まちテレ」の認知度	76
（1-1）広報TV「まちテレ」の視聴方法	78
（1-2）広報TV「まちテレ」に対する不満	80
（1-3）広報TV「まちテレ」を見たことがない理由	82
（2）広報TV「まちテレ」で充実してほしい情報	84
<b>8 市の広報活動について</b>	
（1）市政の情報提供方法全体の満足度	86
（2）市の施策やサービスについての情報の入手手段	88
（3）今後利用したい市政情報の入手手段	90
（付）使用した調査票	93

# 第 1 章 調査の概要



## 1 調査の目的

この調査は、市民の方が求めている情報や市が伝えたい情報を適切な広報手段で提供することで、効率かつ効果的な広報活動を進めるための基礎資料とする目的で実施した。

## 2 調査の項目

- |                   |                               |
|-------------------|-------------------------------|
| (1) 情報入手手段        | (5) 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版について |
| (2) 災害時の情報入手手段    | (6) 町田市メール配信サービスについて          |
| (3) 「広報まちだ」について   | (7) 広報TV「まちテレ」について            |
| (4) 町田市ホームページについて | (8) 市の広報活動について                |

## 3 調査の設計

- |            |  |
|------------|--|
| (1) 調査地域   | 町田市全域  |
| (2) 調査対象   | 市内に在住する満15歳以上85歳未満の男女  |
| (3) 標本数    | 3,000サンプル  |
| (4) 標本抽出方法 | 住民基本台帳に基づき、調査対象者を、男女別に①15～19歳②20～29歳③30～39歳④40～49歳⑤50～59歳⑥60～69歳⑦70～84歳の計14グループに層化して、3,000サンプルを各層に人口比例配分した。<br>次に、14のグループ別に配分されたサンプル数に達するまで単純無作為抽出を行い、計3,000サンプルを抽出した。 |
| (5) 調査方法   | 郵送配布－郵送回収  |
| (6) 調査期間   | 平成23年10月21日(金)～11月14日(月)   |

## 4 回収結果

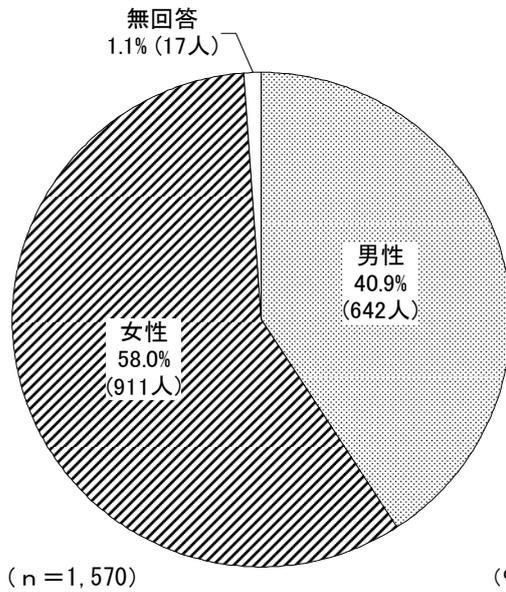
- |            |                     |
|------------|---------------------|
| (1) 調査票配布数 | 3,000               |
| (2) 有効回収数  | 1,570 (有効回収率 52.3%) |

## 5 この報告書の見方

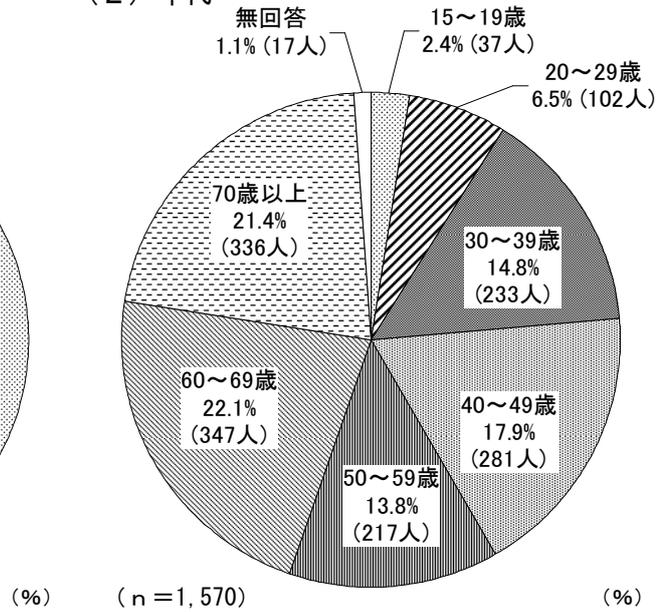
- (1) 図表中の「n」は、各質問の回答者数を示す。
- (2) 回答の比率(%)は、nを母数として算出し、小数点以下第2位を四捨五入して小数点以下第1位まで示した。したがって、選択肢の中から1つだけ回答を選ぶ質問であっても、すべての選択肢の比率の合計が100.0%にならない場合がある。また、選択肢の中から複数の回答を選ぶ質問では、すべての選択肢の比率を合計すると通常100.0%を超える。
- (3) クロス集計による分析は、性別および年代別と職業別のクロス集計を掲載し、必要に応じて地域別のクロス集計を掲載した。また、質問の流れによってnの値が小さい場合には、性別および年代別のクロスに代えて、性別単独・年代別単独のクロス集計を掲載した。
- (4) クロス集計による分析では、分析項目となる質問に無回答であった回答票も有効として扱い、全体の集計結果に含めている。しかし、分析項目となる質問に無回答であったものについてのクロス集計結果は、図表では割愛している。したがって、クロス集計の図表で示している属性すべてのnを合計しても、全体のnには必ずしも一致しない。
- (5) 今回調査と、平成18年12月に実施した『「広報まちだ」に関する市民意識調査』との共通の質問については、調査結果の比較を行った。

## 6 回答者の属性

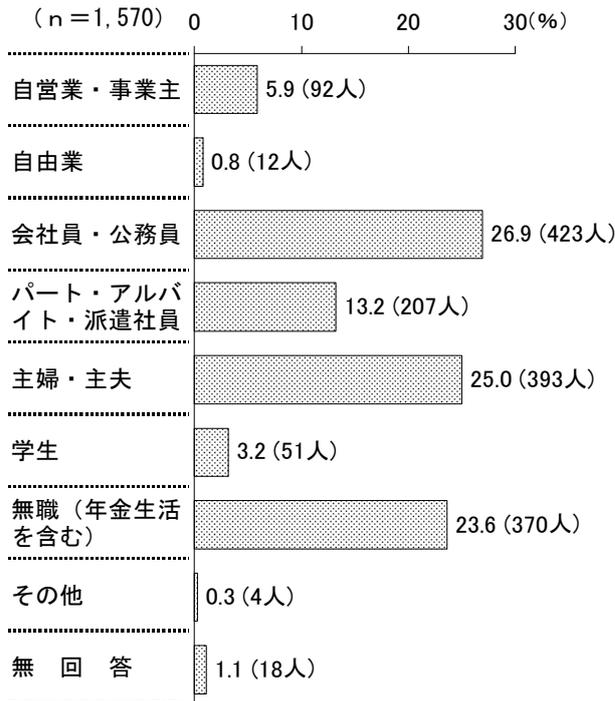
### (1) 性別



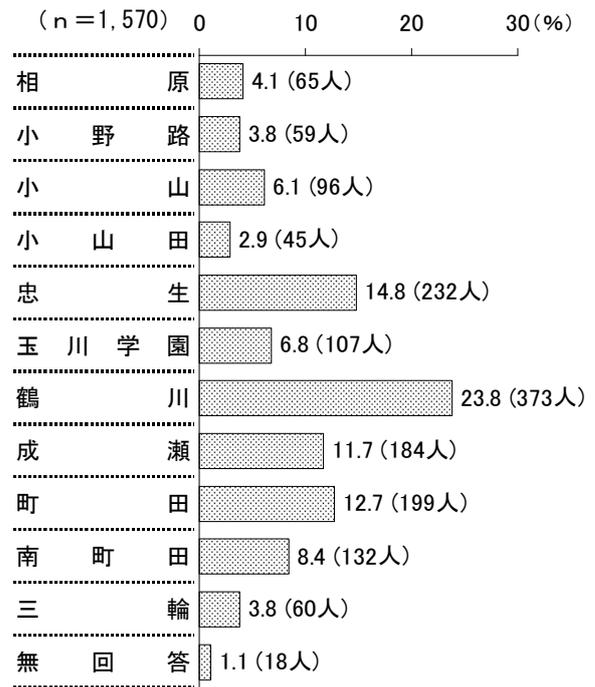
### (2) 年代



### (3) 職業



### (4) 居住地区 (※)



(※) 居住地区の分類

地区名	町丁名	地区名	町丁名
相原	相原町	玉川学園	南大谷、玉川学園、東玉川学園
小野路	野津田町、小野路町	鶴川	真光寺町、真光寺、広袴町、広袴、能ヶ谷、鶴川、大蔵町、金井町、金井、薬師台
小山	小山町、小山ヶ丘	成瀬	成瀬が丘、高ヶ坂、成瀬台、成瀬、南成瀬
小山田	上小山田町、下小山田町、函師町	町田	原町田、中町、森野、旭町、本町田
忠生	木曾町、木曾西、木曾東、根岸町、根岸、忠生、小山田桜台、常盤町、矢部町、山崎町、山崎	南町田	つくし野、南つくし野、小川、鶴間、金森
		三輪	三輪町、三輪緑山

## 第2章 調査の結果



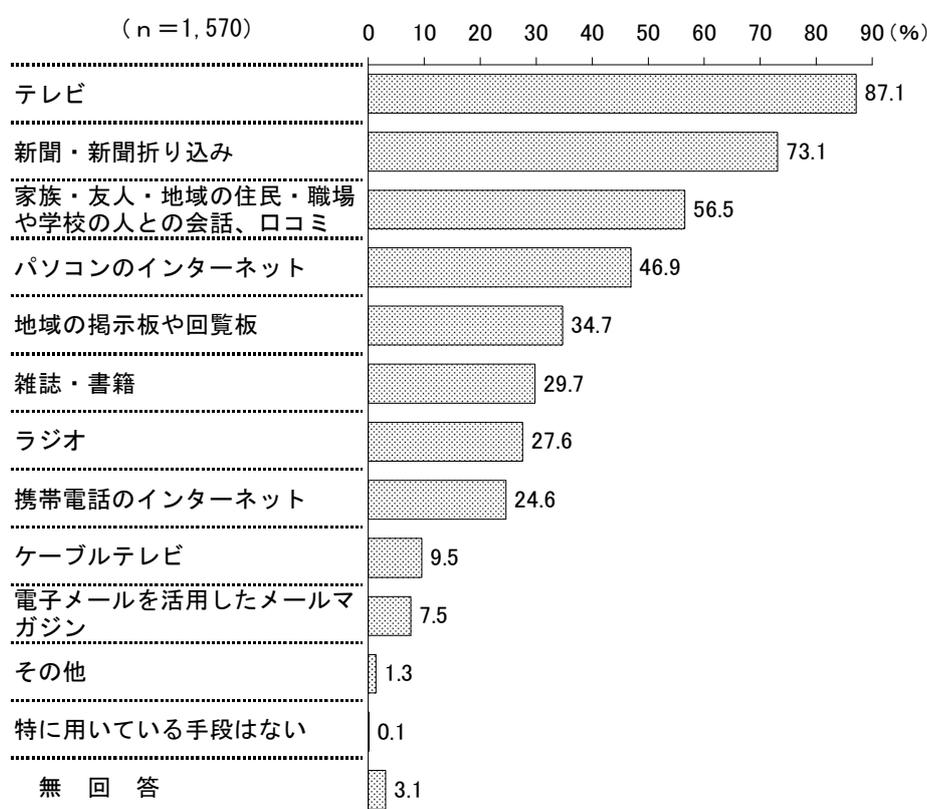
# 1 情報入手手段

## (1) 身の回りや世の中のできごとの情報の入手手段

問1 普段の情報入手手段について伺います。普段、あなたは身のまわりや世の中のできごとの情報をどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

身の回りや世の中のできごとの情報を、どのような方法で入手しているか聞いたところ、「テレビ」が87.1%で最も多く、次いで「新聞・新聞折り込み」(73.1%)、「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、ロコミ」(56.5%)、「パソコンのインターネット」(46.9%)などの順となっている。(図表1-1-1)

図表1-1-1

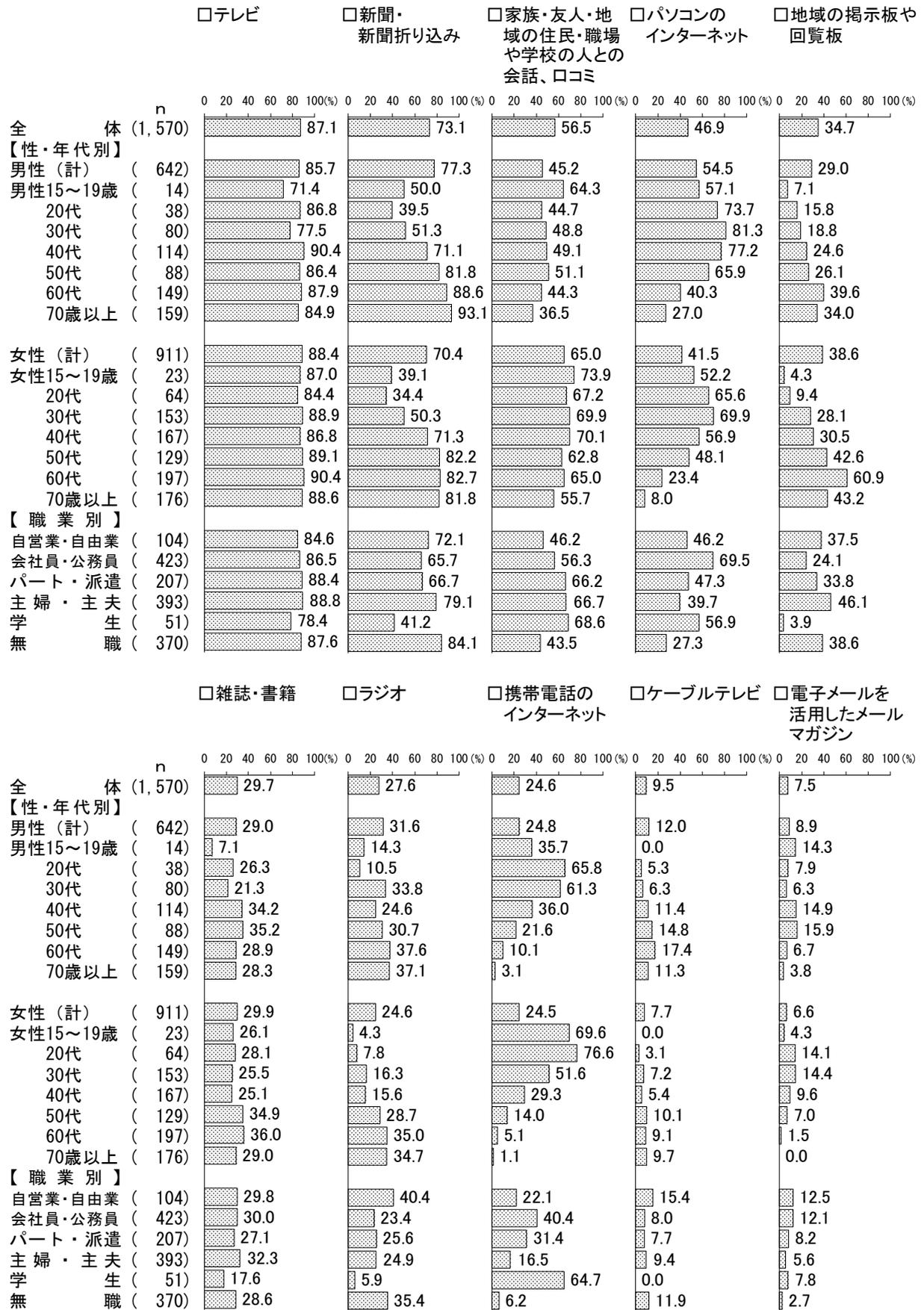


性・年代別にみると、「新聞・新聞折り込み」は男女ともに50代以上の年代では8割を超えているが、40代では7割台、30代では5割台、20代では3割台となっている。「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、ロコミ」は男性(45.2%)より女性(65.0%)の方が19.8ポイント高くなっている。「パソコンのインターネット」は男女ともに30代(男性81.3%、女性69.9%)で最も割合が高く、「携帯電話のインターネット」は男女ともに20代(男性65.8%、女性76.6%)で最も割合が高くなっている。「地域の掲示板や回覧板」と「ラジオ」はおおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向にある。(図表1-1-2)

職業別にみると、「パソコンのインターネット」は会社員・公務員(69.5%)で、「携帯電話のインターネット」は学生(64.7%)で、特に割合が高くなっている。(図表1-1-2)

図表 1-1-2 身の回りや世の中のできごとの情報の入手手段一性・年代別、職業別

(複数回答、上位10項目)

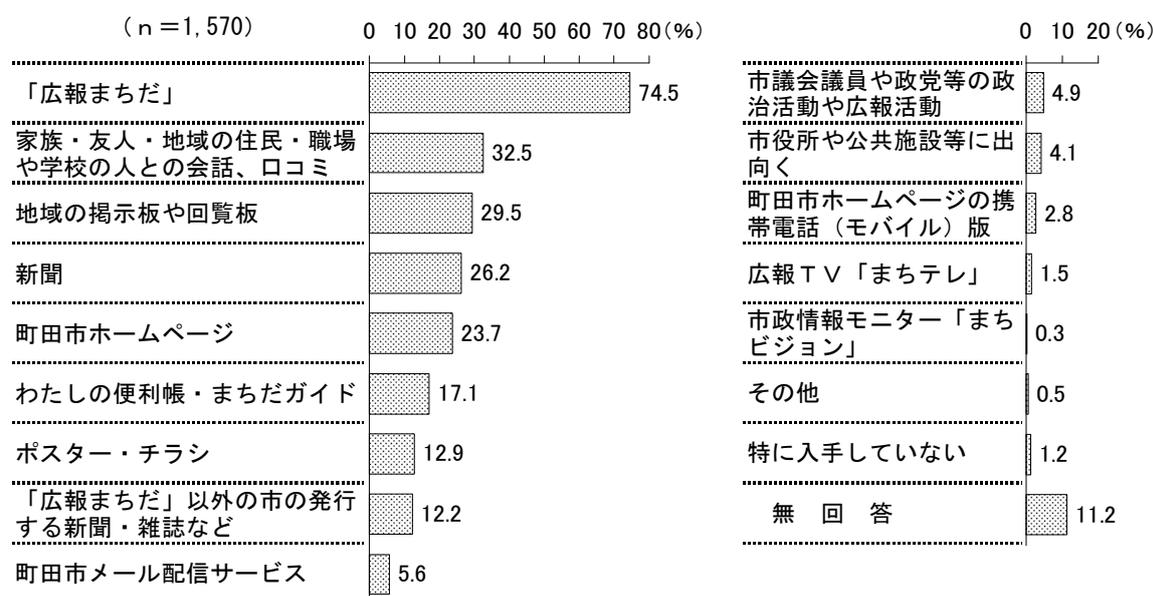


## (2) 市政情報の入手手段

問2 あなたは、町田市の市政情報をどのような方法で入手していますか。(〇はいくつでも)

町田市の市政情報をどのような方法で入手しているか聞いたところ、「広報まちだ」が74.5%で最も多く、次いで「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(32.5%)、「地域の掲示板や回覧板」(29.5%)、「新聞」(26.2%)、「町田市ホームページ」(23.7%)、「わたしの便利帳・まちだガイド」(17.1%)などの順となっている。(図表1-2-1)

図表1-2-1

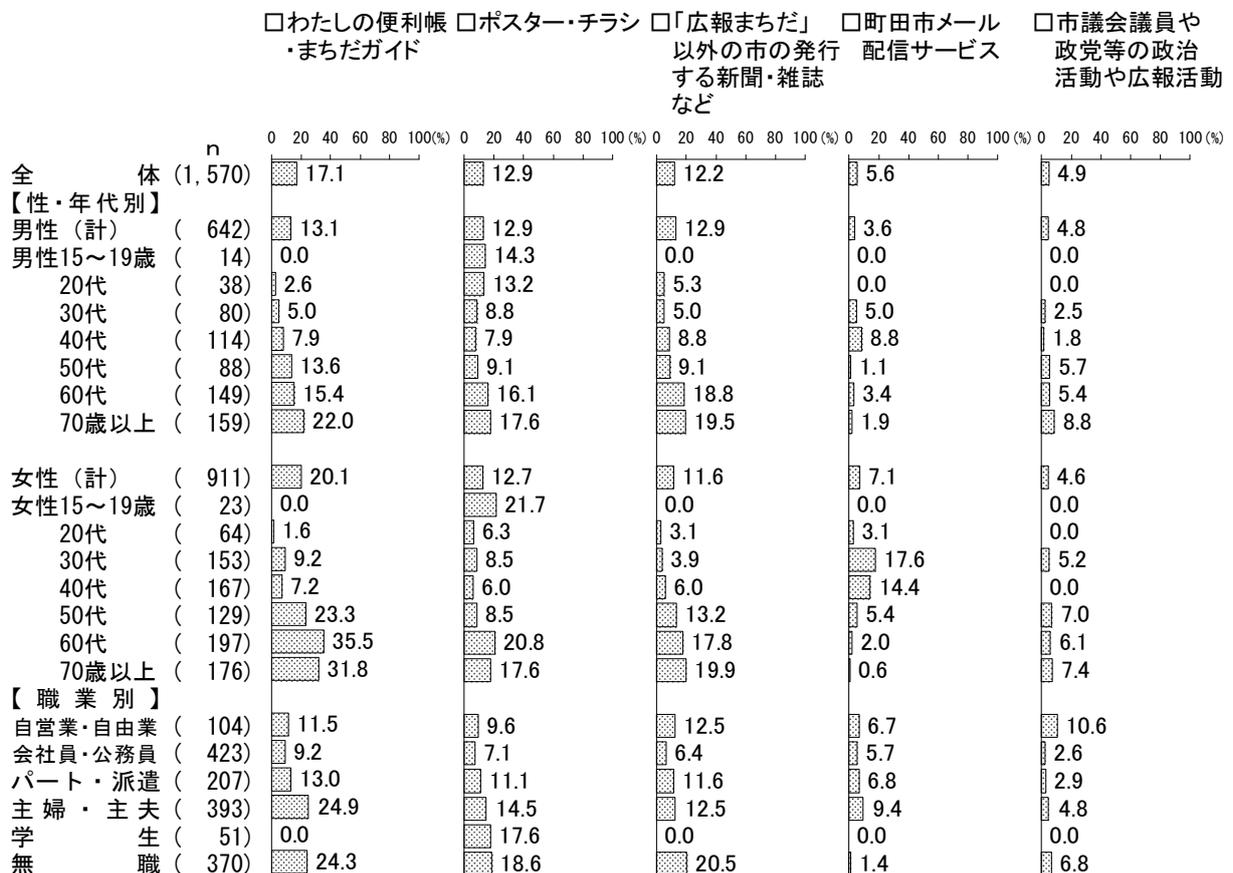
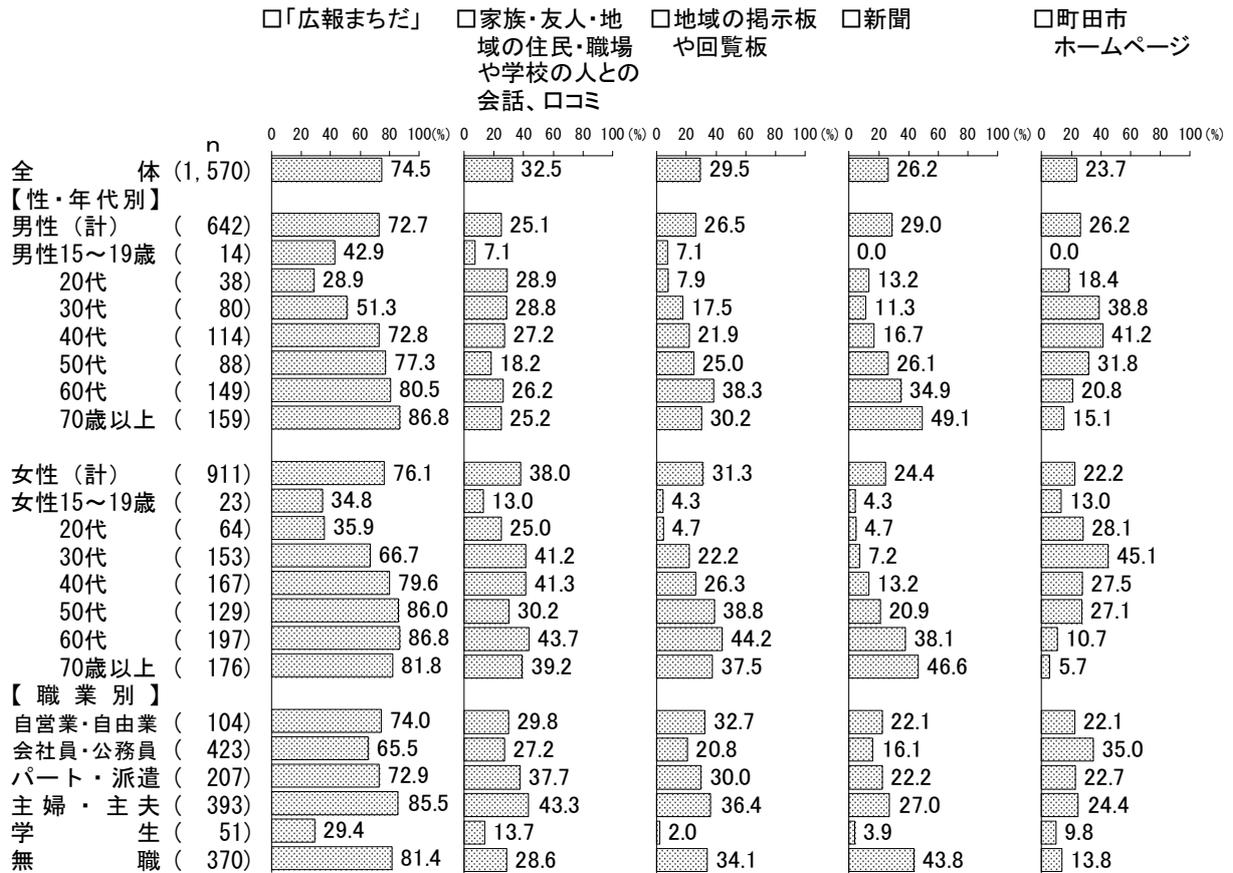


性・年代別にみると、「広報まちだ」は、男女ともに40代以上の年代では7割台から8割台となっているが、30代以下の年代では割合が低くなっている。「地域の掲示板や回覧板」、「新聞」、「わたしの便利帳・まちだガイド」では、おおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなる傾向にある。「町田市ホームページ」は女性30代(45.1%)で4割半ば、男性30代(38.8%)と40代(41.2%)で約4割と多くなっている。(図表1-2-2)

職業別にみると、「広報まちだ」がすべての職業で最も割合が高くなっている。「広報まちだ」に次いで割合の高い入手手段をみると、パート・アルバイト・派遣社員と主婦・主夫では「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」(パート等37.7%、主婦・主夫43.3%)、自営業・自由業では「地域の掲示板や回覧板」(32.7%)、無職では「新聞」(43.8%)、会社員・公務員では「町田市ホームページ」(35.0%)、学生では「ポスター・チラシ」(17.6%)となっている。

(図表1-2-2)

図表 1-2-2 市政情報の入手手段—性・年代別、職業別（複数回答、上位10項目）



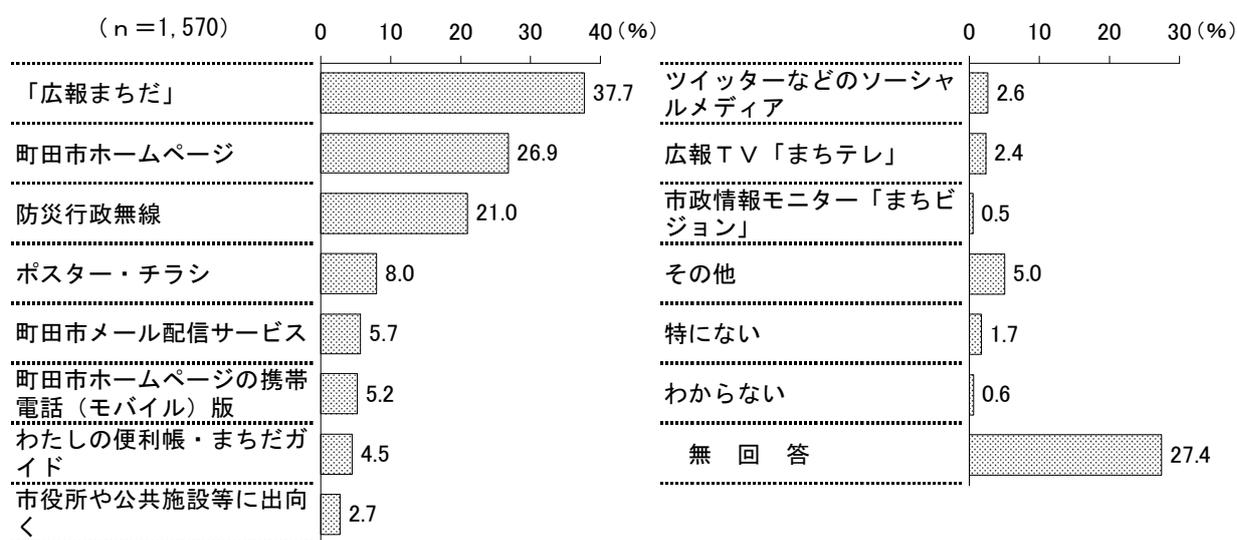
## 2 災害時の情報入手手段

### (1) 東日本大震災の際の市の防災情報の入手手段

問3 あなたは、今年3月11日の東日本大震災の際、市の防災情報を得るためにどのような方法を利用しましたか。(〇はいくつでも)

平成23年3月11日の東日本大震災のとき、市の防災情報をどのような方法で得たか聞いたところ、「広報まちだ」が37.7%で最も多く、次いで「町田市ホームページ」(26.9%)、「防災行政無線」(21.0%)の2項目が2割台となっている。(図表2-1-1)

図表2-1-1



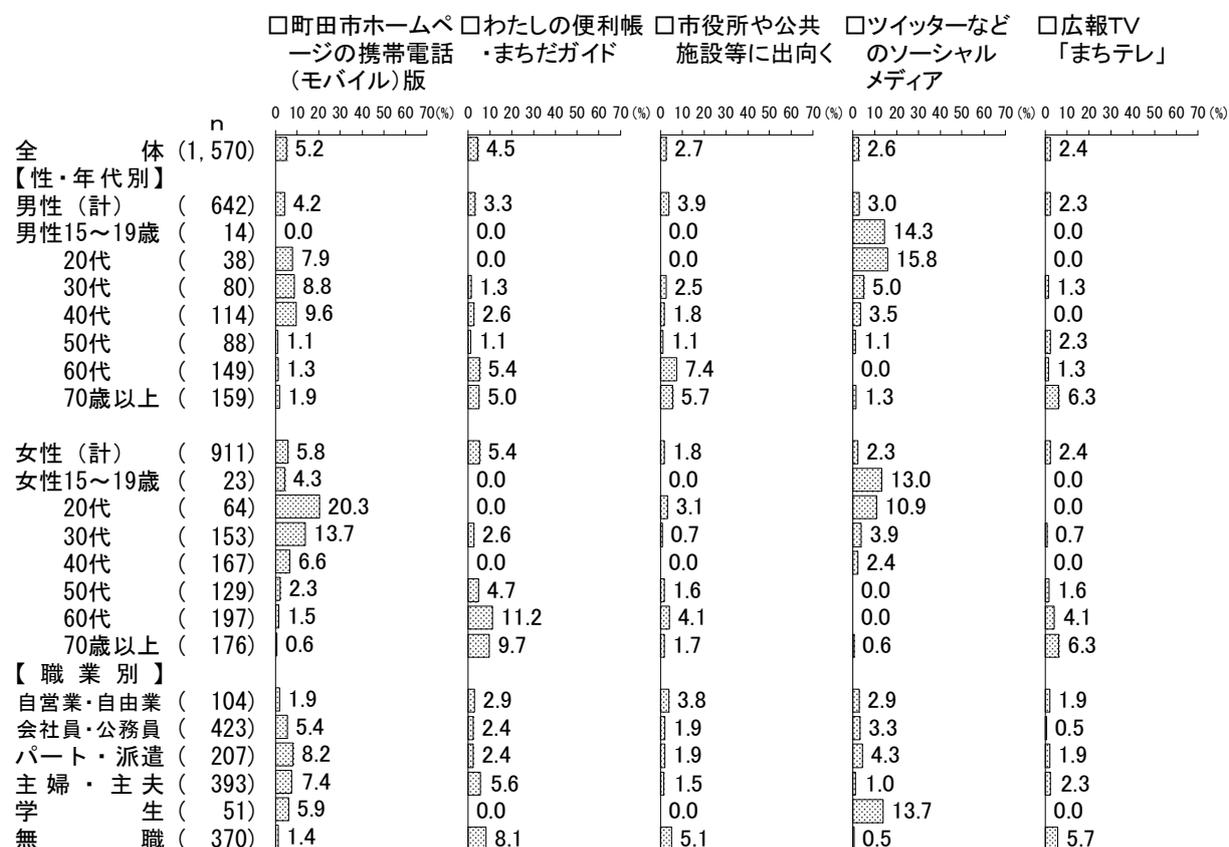
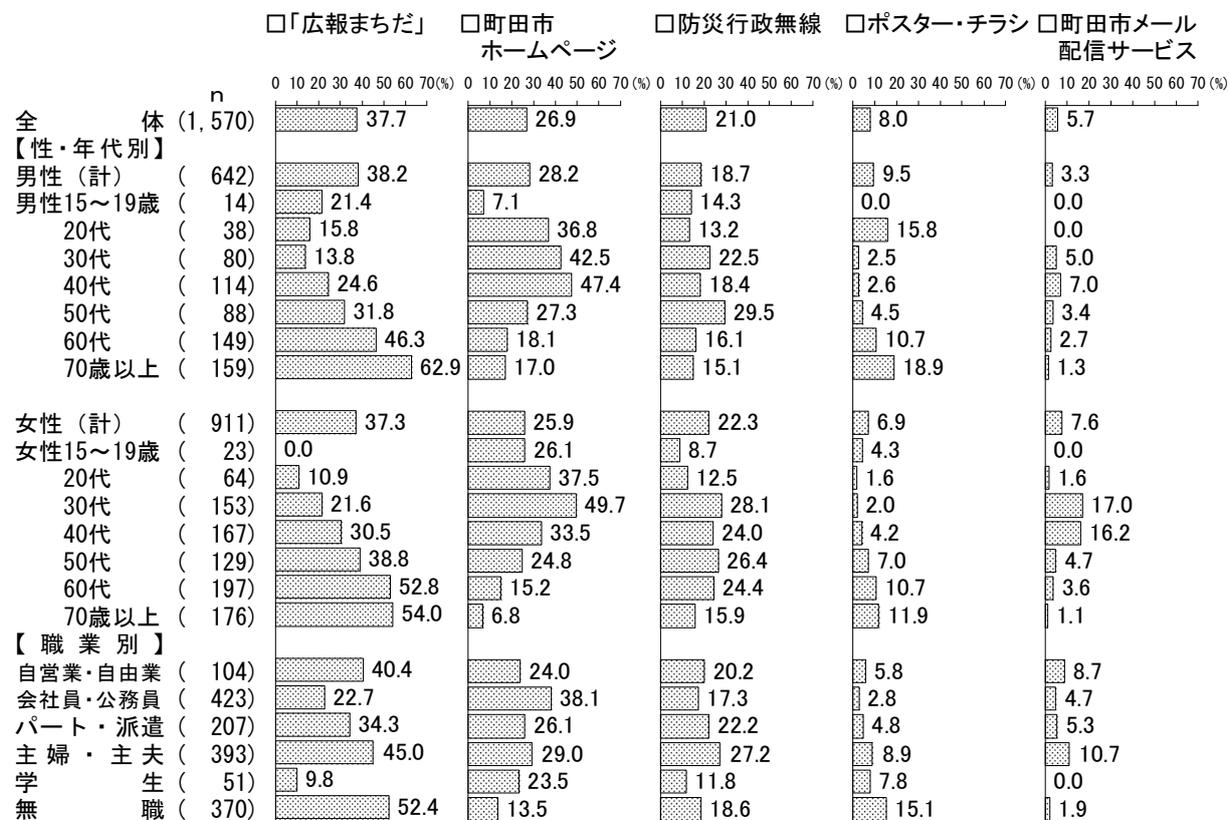
また、「その他」を選んだ人(79人・5.0%)の具体的内容についての記述を分類してまとめたところ、件数の多い回答は以下のとおりである。

- |   |                      |
|---|----------------------|
| ○テレビ……………21件                            | ○自治会・町内会の回覧板や連絡網… 8件 |
| ○家族・友人・地域の住民・職場や<br>学校の人との会話、口コミ……………14 | ○市役所へ電話で問い合わせた……………7 |
| ○ラジオ……………11                             | ○新聞の地域欄……………5        |
|   | ○テレビの地上デジタルデータ放送… 3  |

性・年代別にみると、「広報まちだ」はおおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなっており、男性70歳以上(62.9%)では6割を超えている。「町田市ホームページ」は女性30代(49.7%)で5割近く、男性30代(42.5%)と40代(47.4%)で4割台と多くなっている。「町田市メール配信サービス」は女性30代(17.0%)と40代(16.2%)で、「町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版」は女性20代(20.3%)で多くなっている。「ツイッターなどのソーシャルメディア」は、男女ともに15~19歳と20代で1割台となっている。(図表2-1-2)

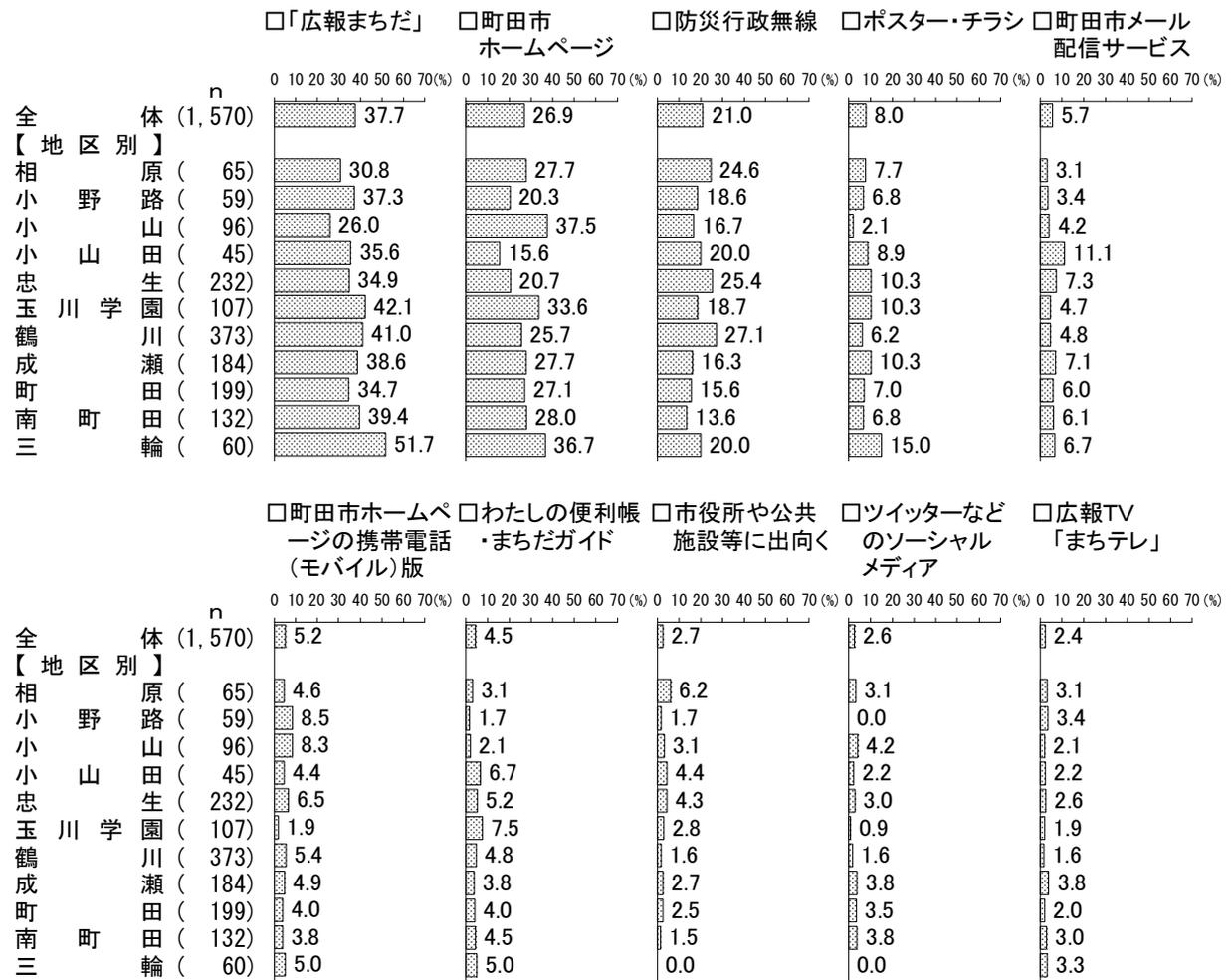
職業別にみると、「町田市ホームページ」は、会社員・公務員(38.1%)と学生(23.5%)では、「広報まちだ」(会社員・公務員22.7%、学生9.8%)の利用率を上回り、最も多い情報入手手段となっている。(図表2-1-2)

図表 2-1-2 東日本大震災の際の市の防災情報の入手手段－性・年代別、職業別  
 (複数回答、上位10項目)



地区別にみると、「広報まちだ」は三輪（51.7%）で5割を超えて多くなっている一方で、小山（26.0%）、相原（30.8%）では低くなっている。「町田市ホームページ」は小山（37.5%）、三輪（36.7%）、玉川学園（33.6%）で3割台となっている。「防災行政無線」は鶴川（27.1%）、忠生（25.4%）、相原（24.6%）で2割を超えている。（図表2-1-3）

図表2-1-3 東日本大震災の際の市の防災情報の入手手段－地区別（複数回答、上位10項目）

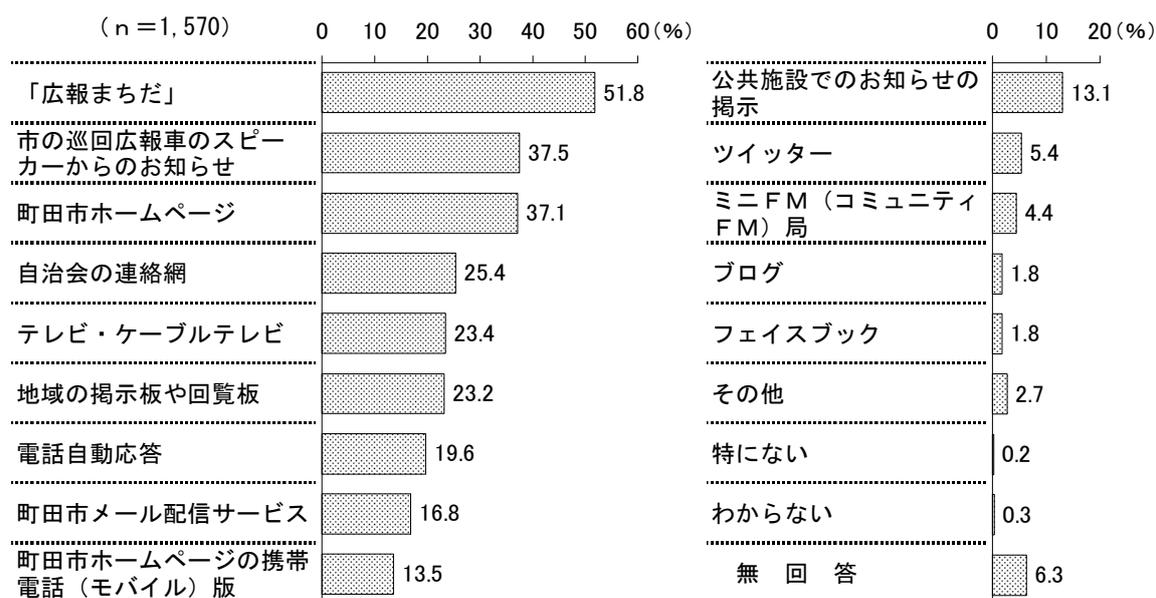


## (2) 今後利用したい市の防災情報の入手手段

問4 今後、あなたは市の防災情報を得る方法として何を利用したいですか。(〇はいくつでも)

今後、市の防災情報を得る方法として何を利用したいか聞いたところ、「広報まちだ」が51.8%で最も多く、次いで「市の巡回広報車のスピーカーからのお知らせ」(37.5%)、「町田市ホームページ」(37.1%)、「自治会の連絡網」(25.4%)、「テレビ・ケーブルテレビ」(23.4%)、「地域の掲示板や回覧板」(23.2%)などの順となっている。(図表2-2-1)

図表2-2-1



また、「その他」を選んだ人(42人・2.7%)の具体的内容についての記述を分類してまとめたところ、件数の多い回答は以下のとおりである。

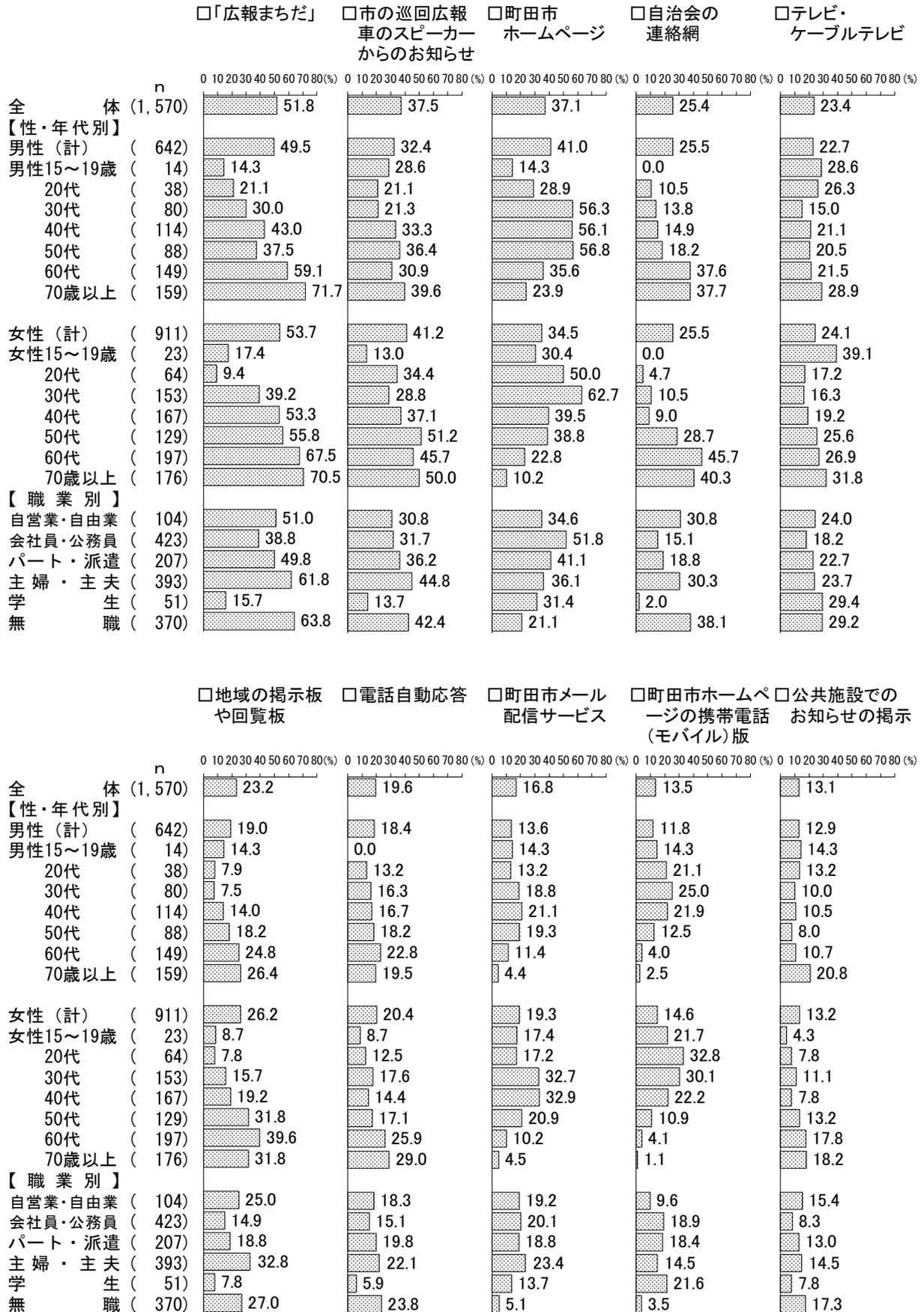
- |                    |     |                  |    |
|--------------------|-----|------------------|----|
| ○防災行政無線            | 18件 | ○新聞・新聞折り込み       | 3件 |
| ○ラジオ               | 5   | ○家族・友人・地域の住民・職場や |    |
| ○ツイッター・ブログ・フェイスブック |     | 学校の人との会話、口コミ     | 2  |
| ○以外のソーシャルメディア      | 4   | ○駅やコンビニでのお知らせの掲示 | 2  |

性・年代別にみると、「広報まちだ」はおおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなっており、男女ともに70歳以上(男性71.7%、女性70.5%)で7割を超えている。「市の巡回広報車のスピーカーからのお知らせ」は女性の50代以上の年代で4割から5割と多くなっている。「町田市ホームページ」は女性30代(62.7%)で6割を超え、男性の30代から50代でも5割半ばと多くなっている。

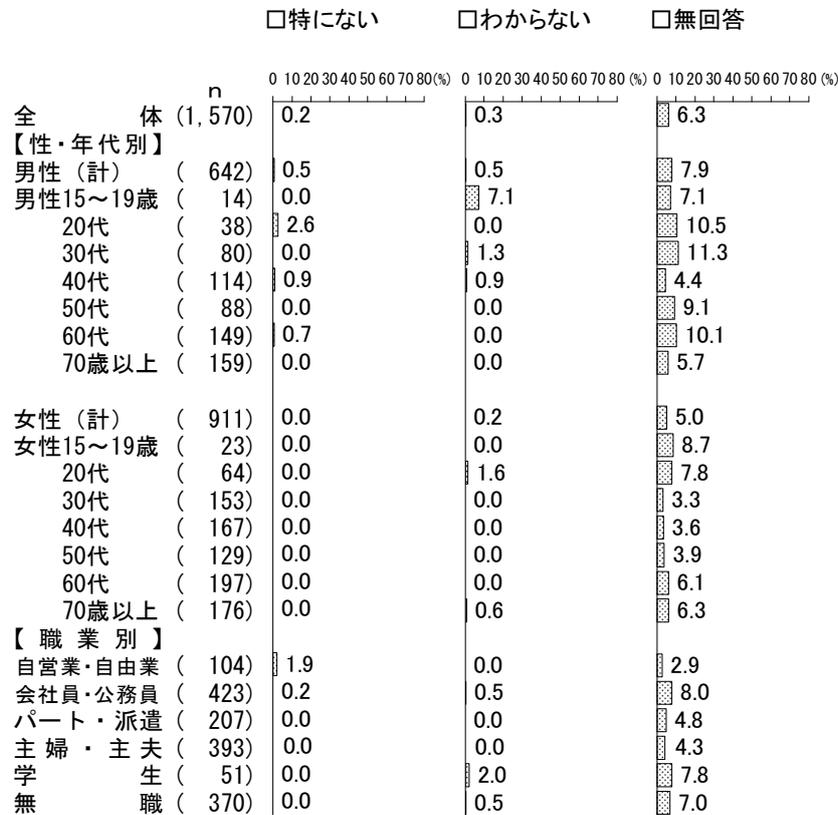
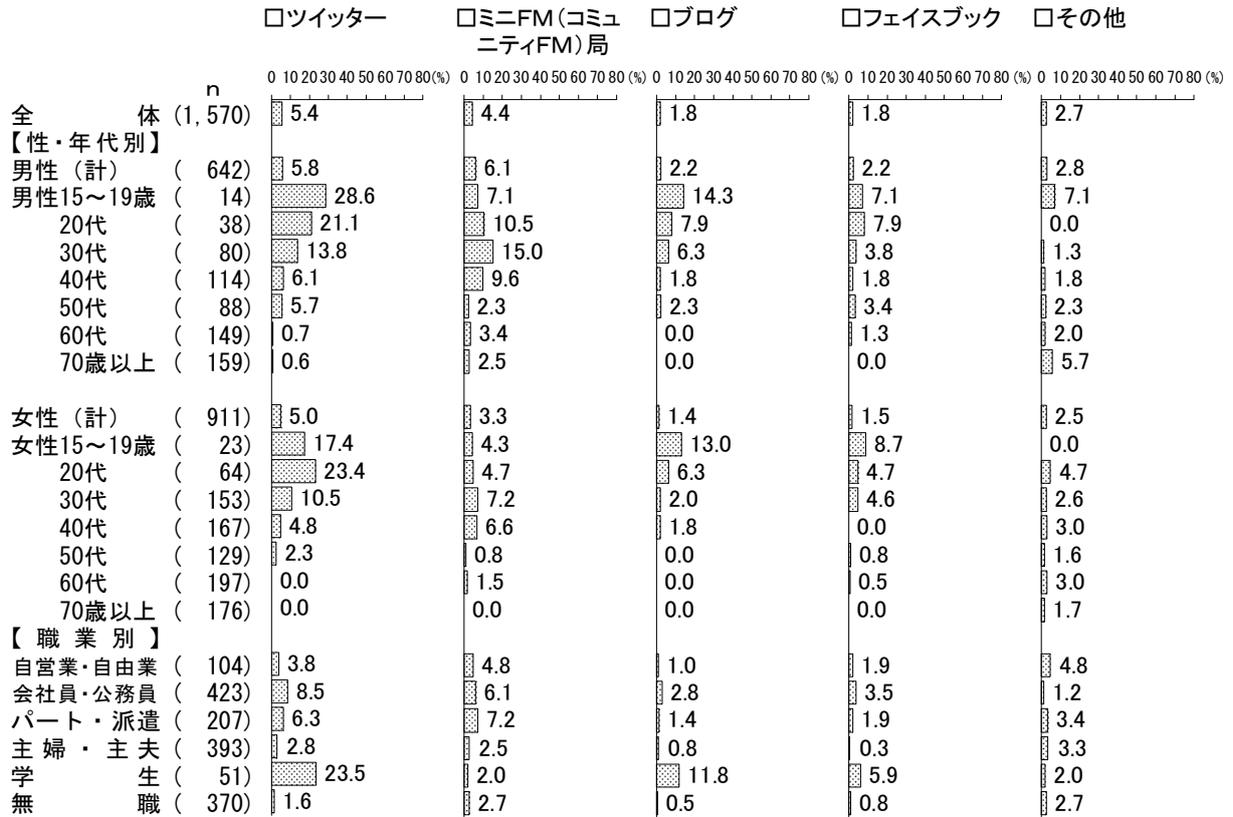
このほか、「自治会の連絡網」と「地域の掲示板や回覧板」はおおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。「町田市メール配信サービス」は女性の30代(32.7%)と40代(32.9%)で3割を超え、「町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版」は女性の20代(32.8%)と30代(30.1%)で3割を超えている。「ツイッター」は男性の15~19歳(28.6%)と20代(21.1%)、女性の20代(23.4%)で2割台となっている。(図表2-2-2)

職業別にみると、「広報まちだ」は無職(63.8%)と主婦・主夫(61.8%)で6割台と多く、「市の巡回広報車のスピーカーからのお知らせ」は主婦・主夫(44.8%)と無職(42.4%)で4割台となっている。「町田市ホームページ」は会社員・公務員(51.8%)で5割を超えて多く、「ツイッター」は学生(23.5%)で2割を超えている。(図表2-2-2)

図表 2-2-2 今後利用したい市の防災情報の入手手段段一性・年代別、職業別（複数回答）



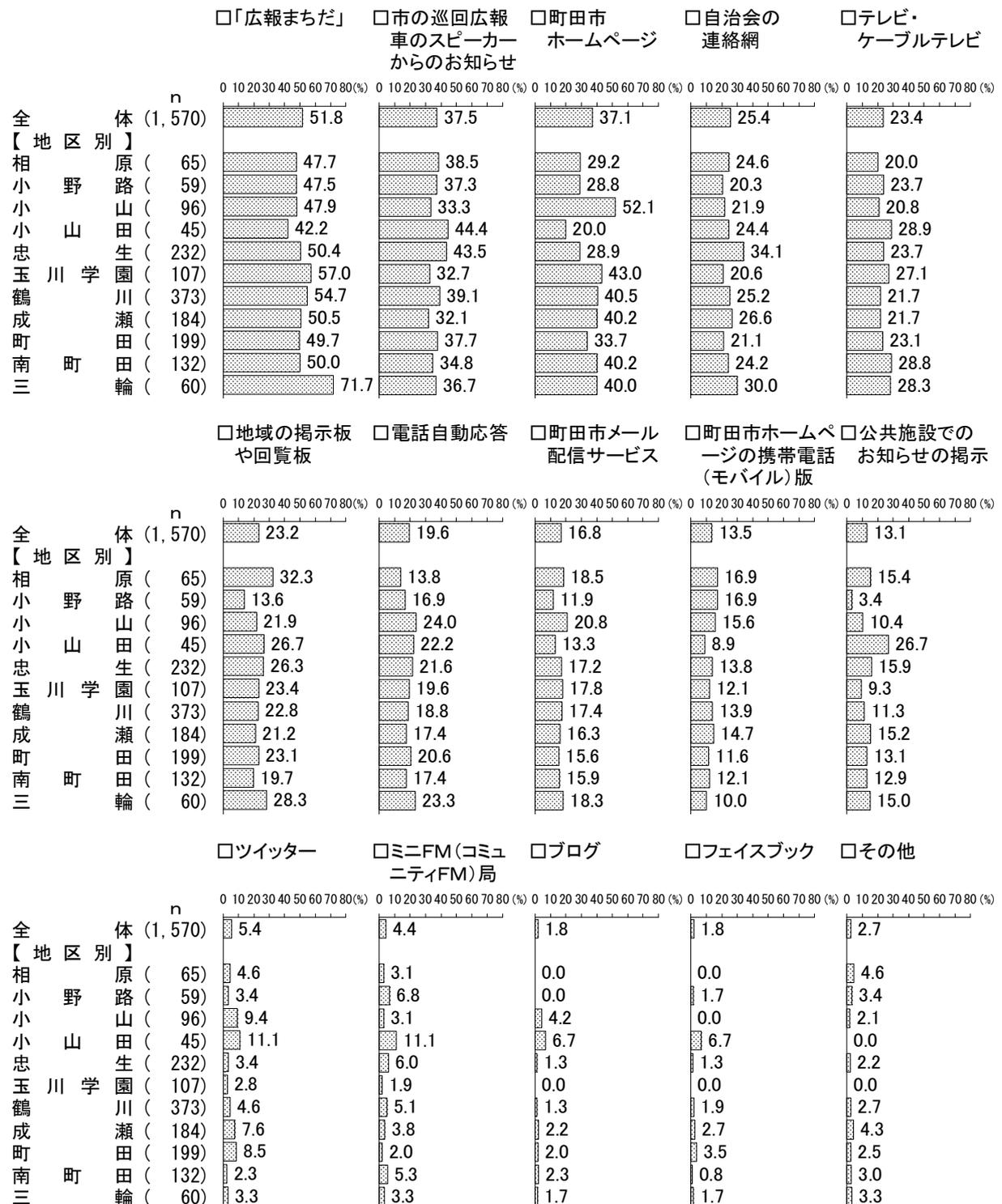
図表2-2-2 (つづき) 今後利用したい市の防災情報の入手手段一性・年代別、職業別 (複数回答)



地区別にみると、「広報まちだ」は三輪（71.7%）で7割を超えて多くなっている。「市の巡回広報車のスピーカーからのお知らせ」は小山田（44.4%）と忠生（43.5%）で4割台となっている。「町田市ホームページ」は小山（52.1%）で5割を超えて多くなっている。

このほか、「自治会の連絡網」は忠生（34.1%）で3割半ばとなっている。「地域の掲示板や回覧板」は相原（32.3%）で3割を超えている。「公共施設でのお知らせの掲示」は小山田（26.7%）で2割半ばが多くなっている。（図表2-2-3）

図表2-2-3 今後利用したい市の防災情報の入手手段段一地区別（複数回答）



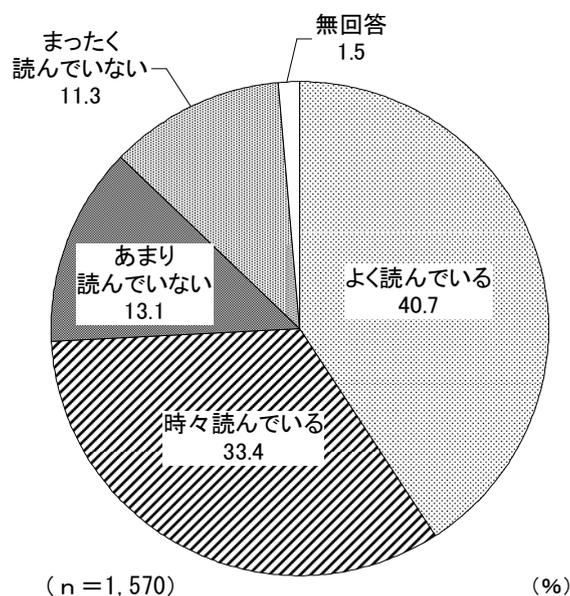
### 3 「広報まちだ」について

#### (1) 「広報まちだ」の閲読状況

問5 あなたは、「広報まちだ」を読んでいますか。(○は1つ)

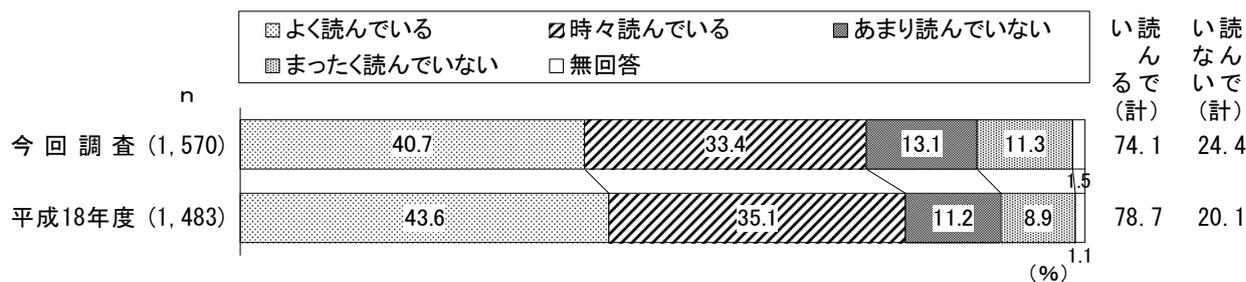
「広報まちだ」を読んでいるか聞いたところ、「よく読んでいる」(40.7%)と「時々読んでいる」(33.4%)の2つを合わせた『読んでいる(計)』は74.1%となっている。一方、「あまり読んでいない」(13.1%)と「まったく読んでいない」(11.3%)の2つを合わせた『読んでいない(計)』は24.4%となっている。(図表3-1-1)

図表3-1-1



平成18年度調査の結果と比較すると、『読んでいる(計)』は4.6ポイント減少し、『読んでいない(計)』は4.3ポイント増加している。(図表3-1-2)

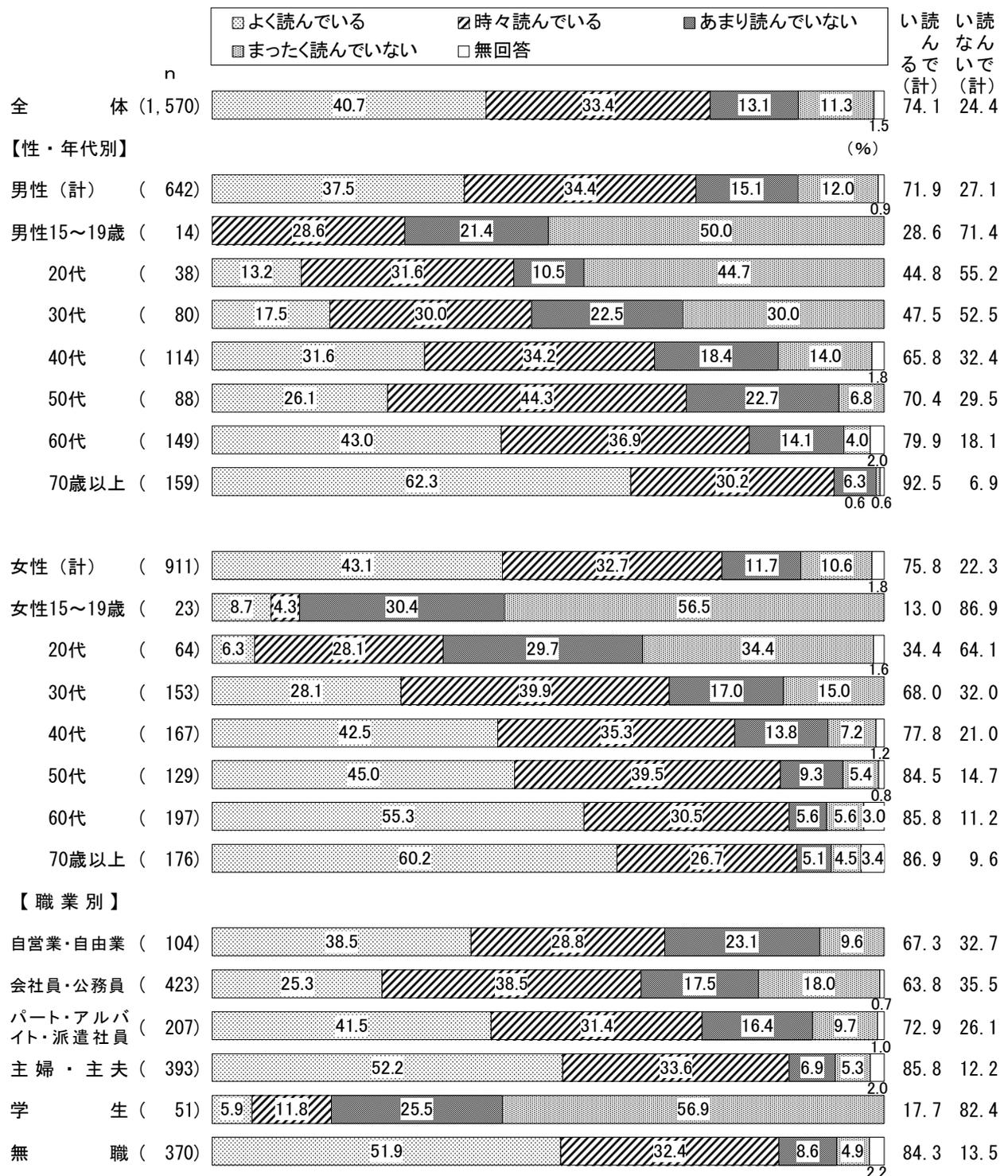
図表3-1-2 「広報まちだ」の閲読状況—過去との比較



性・年代別にみると、『読んでいる（計）』は高い年代ほど割合が高くなっており、男性70歳以上（92.5%）では9割を超えている。（図表3-1-3）

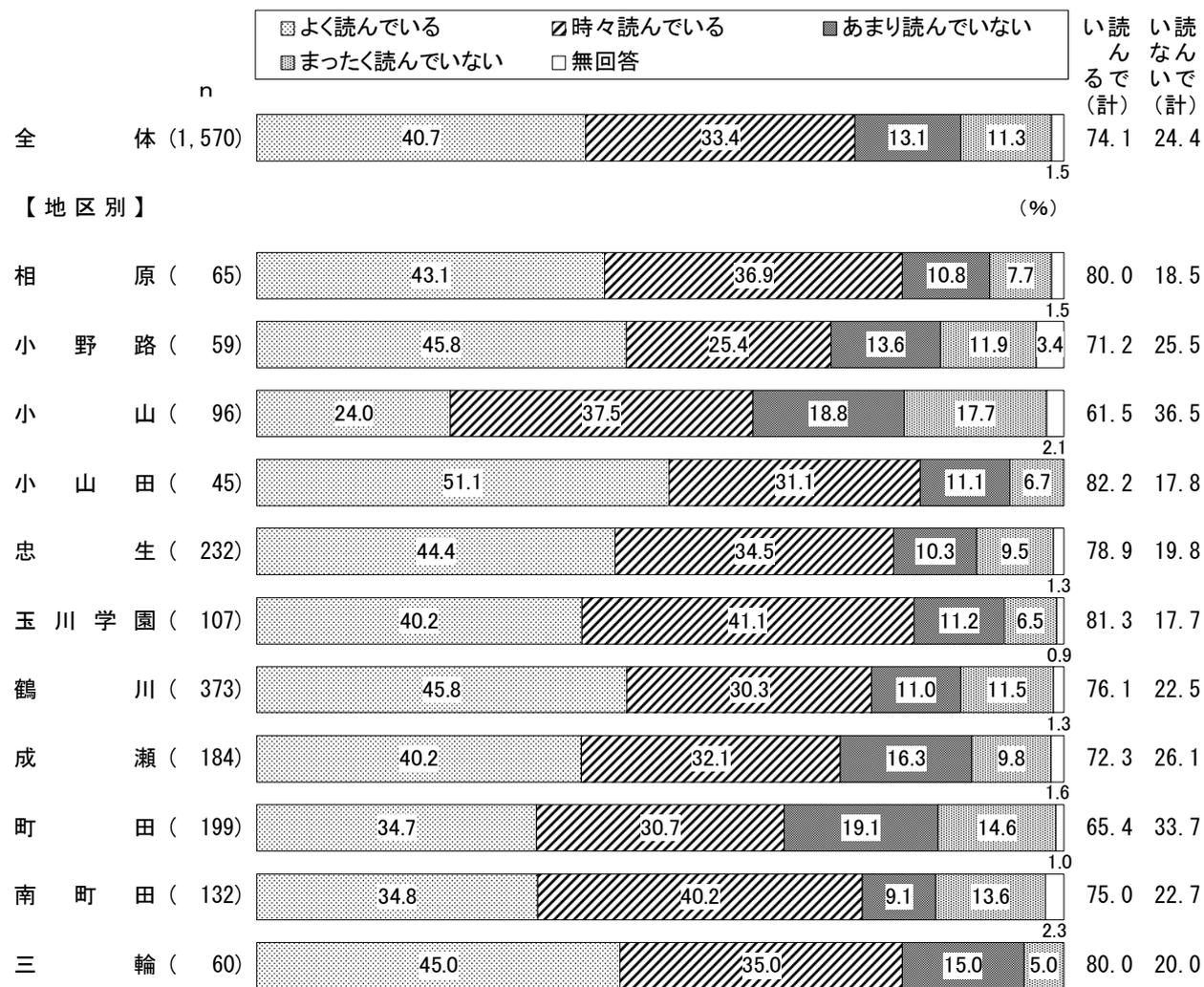
職業別にみると、『読んでいる（計）』は主婦・主夫（85.8%）と無職（84.3%）で8割半ばと多くなっている。（図表3-1-3）

図表3-1-3 「広報まちだ」の閲読状況－性・年代別、職業別



地区別にみると、『読んでいる（計）』は小山田（82.2%）、玉川学園（81.3%）、相原（80.0%）、三輪（80.0%）で8割台となっている。一方、『読んでいない（計）』は小山（36.5%）と町田（33.7%）で3割台と多くなっている。（図表3-1-4）

図表3-1-4 「広報まちだ」の読読状況—地区別

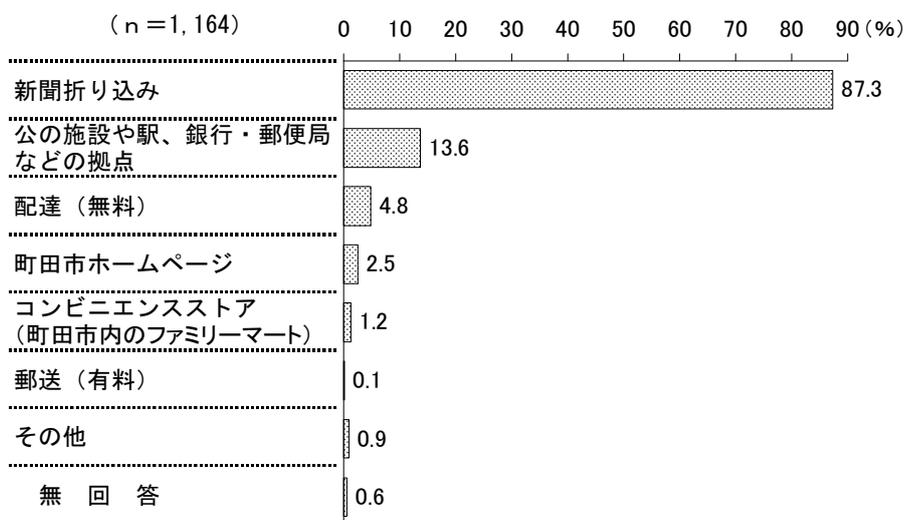


(1-1)「広報まちだ」の入手方法

(問5で「よく読んでいる」または「時々読んでいる」とお答えの方に)  
問5-1 「広報まちだ」をどのように入手していますか。(〇はいくつでも)

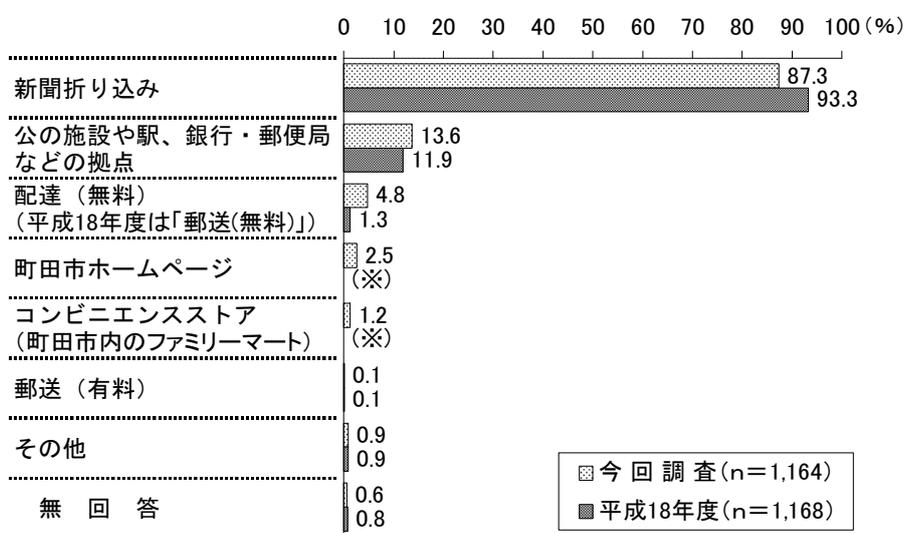
「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人(1,164人)に、「広報まちだ」の入手方法を聞いたところ、「新聞折り込み」が87.3%で最も多くなっている。次いで「公の施設や駅、銀行・郵便局などの拠点」が13.6%となっている。(図表3-1-5)

図表3-1-5



平成18年度調査と比較すると、「新聞折り込み」は6.0ポイント減少し、「公の施設や駅、銀行・郵便局などの拠点」は1.7ポイント増加している。(図表3-1-6)

図表3-1-6 「広報まちだ」の入手方法—過去との比較(複数回答)

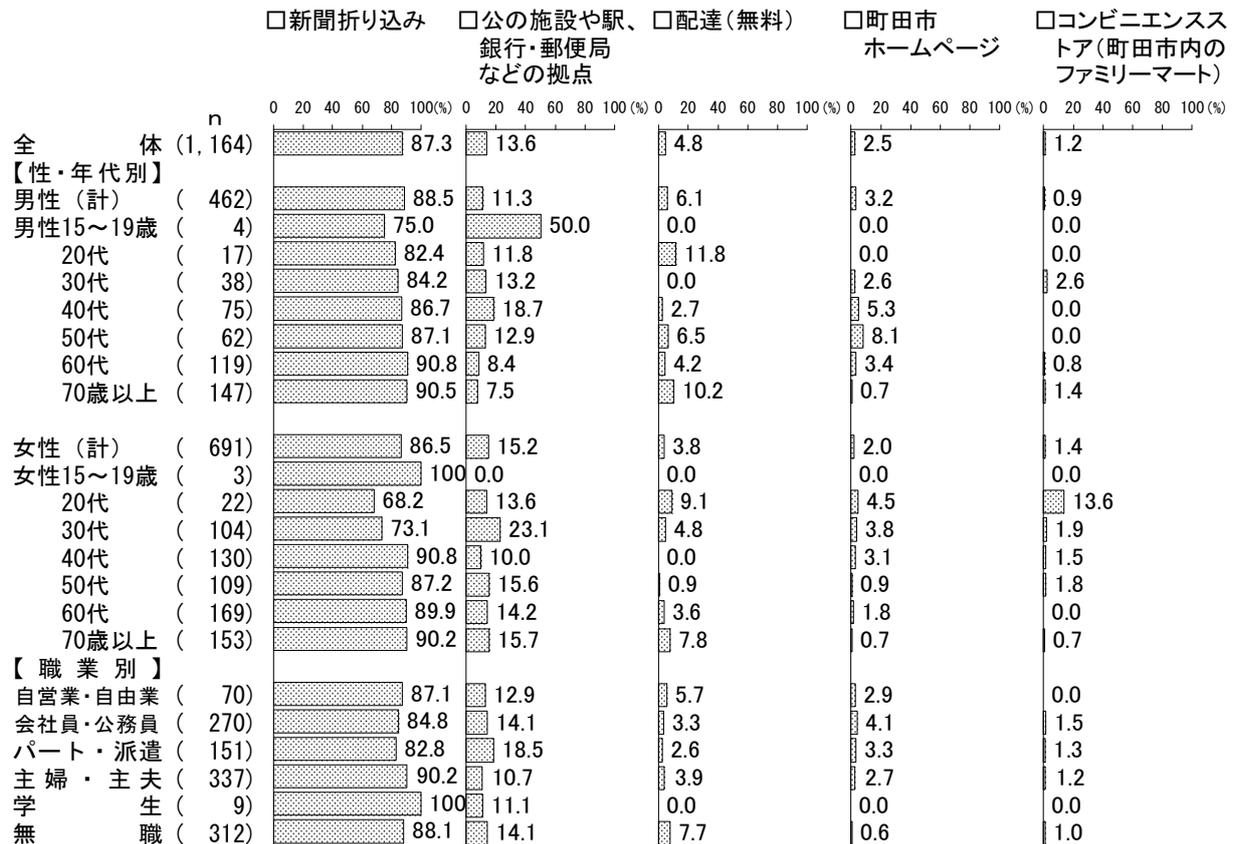


(※)「町田市ホームページ」「コンビニエンスストア(町田市内のファミリーマート)」の選択肢は、今回調査で新たに加えた選択肢である。

性・年代別にみると、「公の施設や駅、銀行・郵便局などの拠点」は女性30代（23.1%）で2割を超えている。（図表3-1-7）

職業別では、大きな傾向の違いはみられない。（図表3-1-7）

図表3-1-7 「広報まちだ」の入手方法—性・年代別、職業別（複数回答、上位5項目）



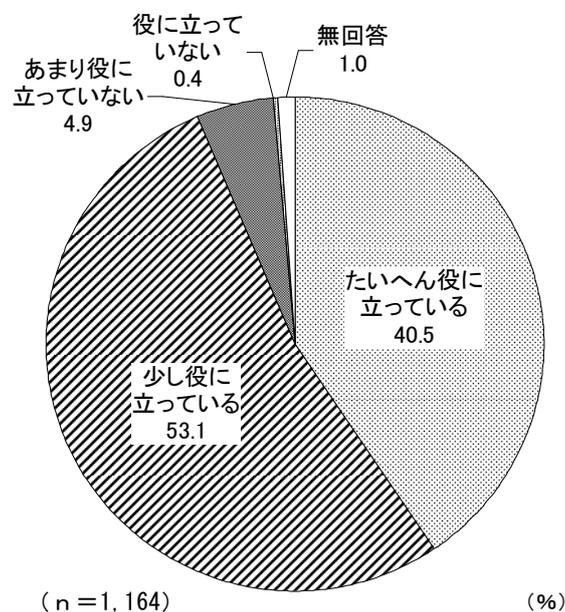
(注) 「広報まちだ」を「よく読んでいます」「時々読んでいます」と答えた人は、男性15~19歳では4人、女性15~19歳では3人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

(1-2)「広報まちだ」の有用性

(問5で「よく読んでいる」または「時々読んでいる」とお答えの方に)  
 問5-2 「広報まちだ」は市政情報を入手するのに役に立っていますか。(○は1つ)

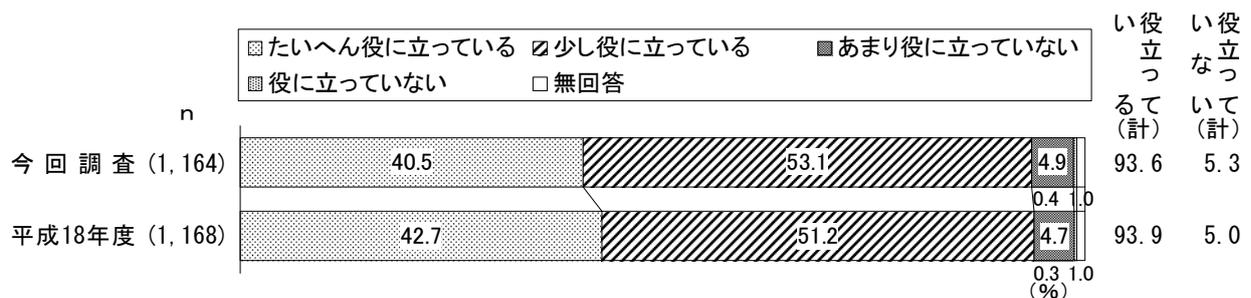
「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人(1,164人)に、「広報まちだ」は市政情報を入手するのに役に立っているか聞いたところ、「たいへん役に立っている」(40.5%)と「少し役に立っている」(53.1%)の2つを合わせた『役に立っている(計)』は93.6%となっている。「あまり役に立っていない」(4.9%)と「役に立っていない」(0.4%)の2つを合わせた『役に立っていない(計)』は5.3%である。(図表3-1-8)

図表3-1-8



平成18年度調査と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図表3-1-9)

図表3-1-9 「広報まちだ」の有用性—過去との比較

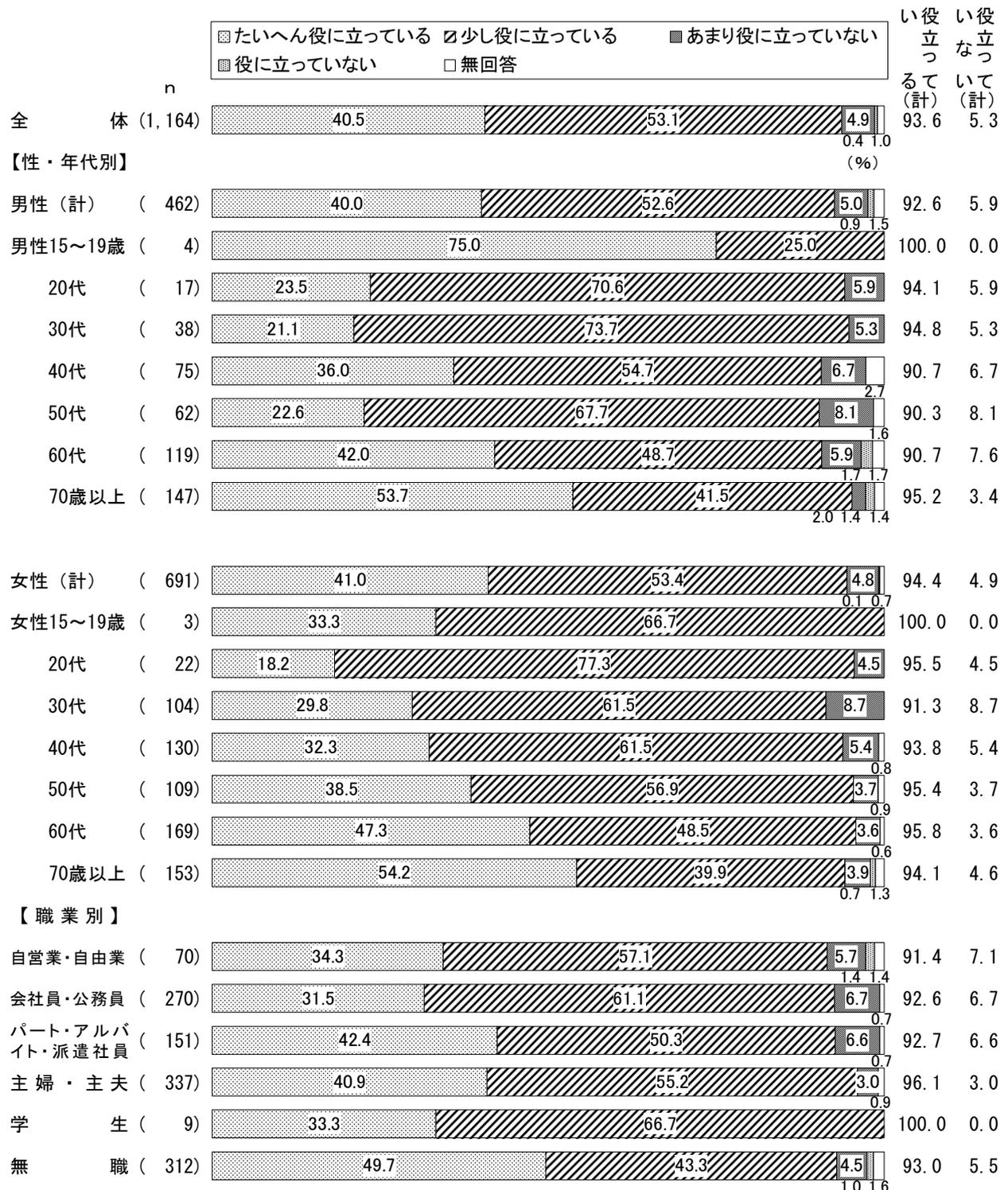


性・年代別にみると、『役立っている（計）』の割合は各年代ともほぼ同じ傾向になっているが、「たいへん役に立っている」でみると、男女ともに60代（男性42.0%、女性47.3%）と70歳以上（男性53.7%、女性54.2%）で多くなっている。（図表3-1-10）

職業別にみると、「たいへん役に立っている」は無職（49.7%）で5割近くと多くなっている。

（図表3-1-10）

図表3-1-10 「広報まちだ」の有用性—性・年代別、職業別

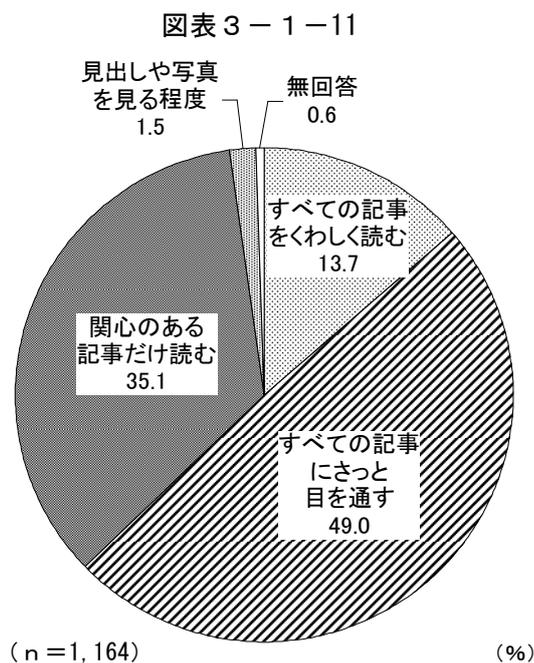


（注）「広報まちだ」を「よく読んでいます」「時々読んでいます」と答えた人は、男性15~19歳では4人、女性15~19歳では3人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

(1-3)「広報まちだ」の読み方

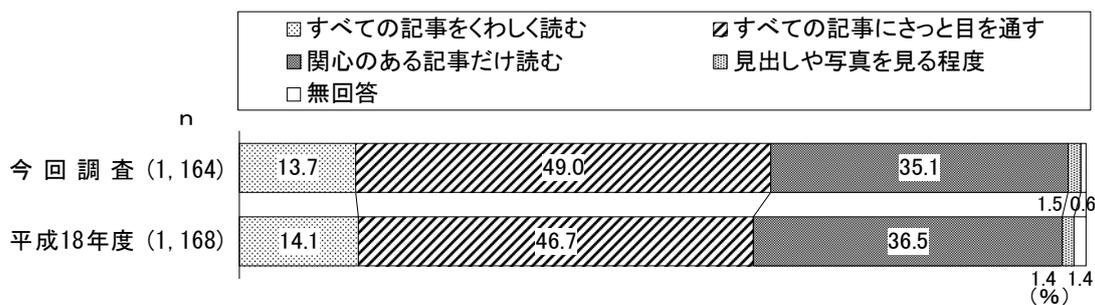
(問5で「よく読んでいる」または「時々読んでいる」とお答えの方に)  
 問5-3 あなたは、「広報まちだ」をどのように読んでいますか。(〇は1つ)

「広報まちだ」を「よく読んでいる」「時々読んでいる」と答えた人(1,164人)に、「広報まちだ」をどのように読んでいるか聞いたところ、「すべての記事にさっと目を通す」が49.0%で最も多く、次いで「関心のある記事だけ読む」が35.1%、「すべての記事をくわしく読む」が13.7%などとなっている。(図表3-1-11)



平成18年度調査と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図表3-1-12)

図表3-1-12 「広報まちだ」の読み方—過去との比較

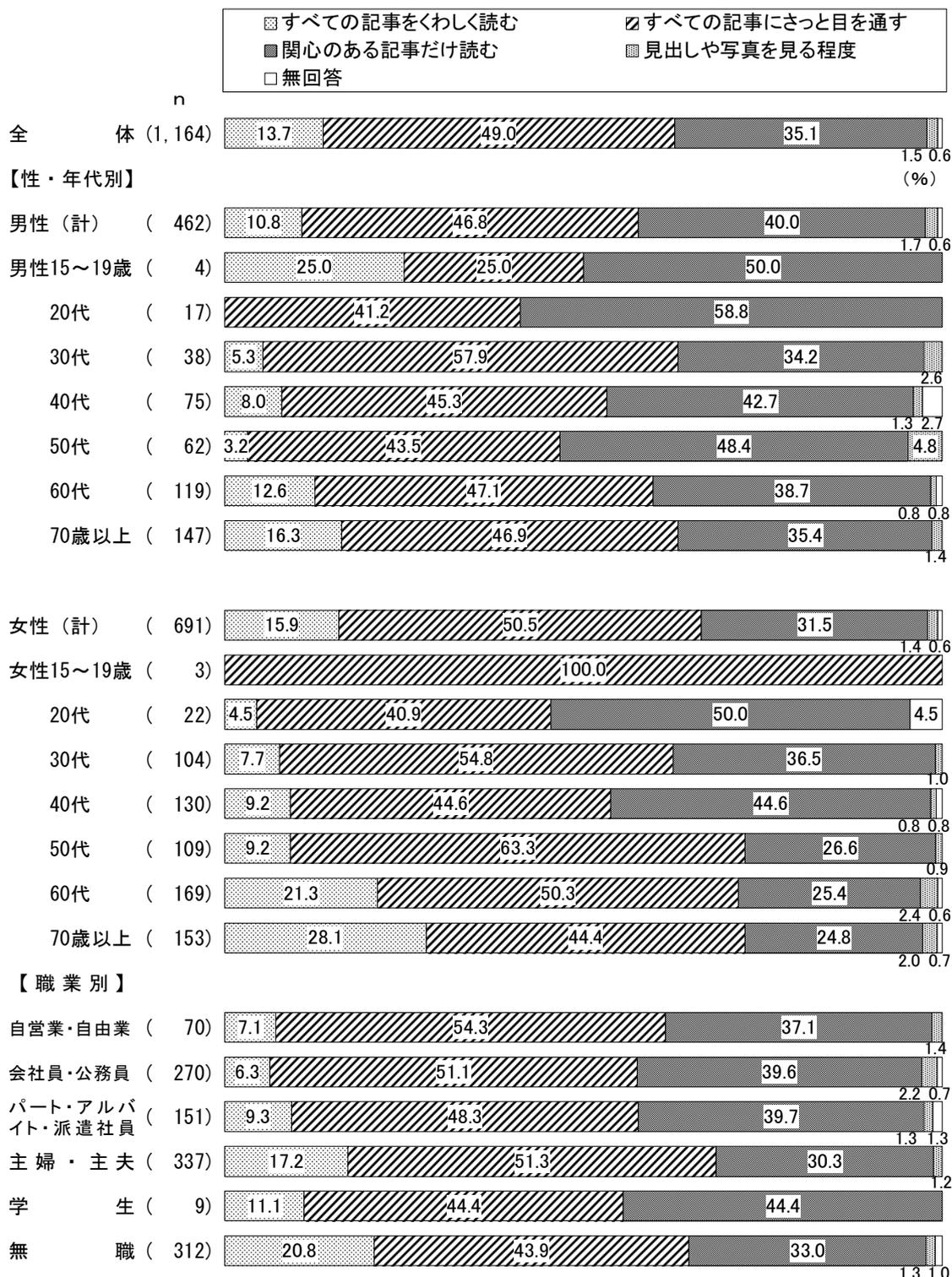


性・年代別にみると、「すべての記事をくわしく読む」は女性60代（21.3%）と70歳以上（28.1%）で2割台と多くなっている。「関心のある記事だけ読む」は男女ともに20代（男性58.8%、女性50.0%）で5割台となっている。（図表3-1-13）

職業別にみると、「すべての記事をくわしく読む」は無職（20.8%）で2割を超えている。

（図表3-1-13）

図表3-1-13 「広報まちだ」の読み方—性・年代別、職業別



（注）「広報まちだ」を「よく読んでいます」「時々読んでいます」と答えた人は、男性15~19歳では4人、女性15~19歳では3人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

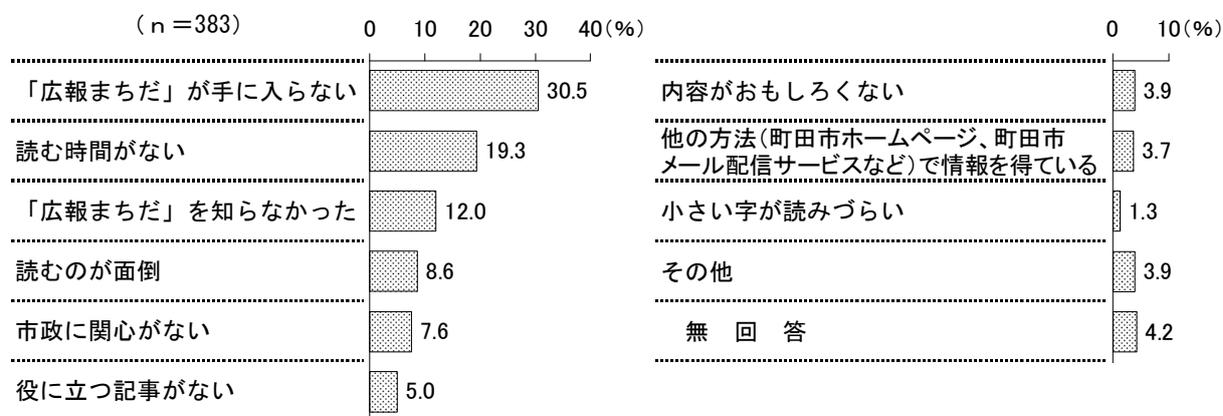
(1-4) 「広報まちだ」を読まない理由

(問5で「あまり読んでいない」または「まったく読んでいない」とお答えの方に)  
 問5-4 あなたが「広報まちだ」を読まないのはどのような理由からですか。(〇は1つ)

「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた人(383人)に、その理由を聞いたところ、『「広報まちだ」が手に入らない』が30.5%で最も多く、次いで「読む時間がない」(19.3%)、『「広報まちだ」を知らなかった』(12.0%)などの順となっている。

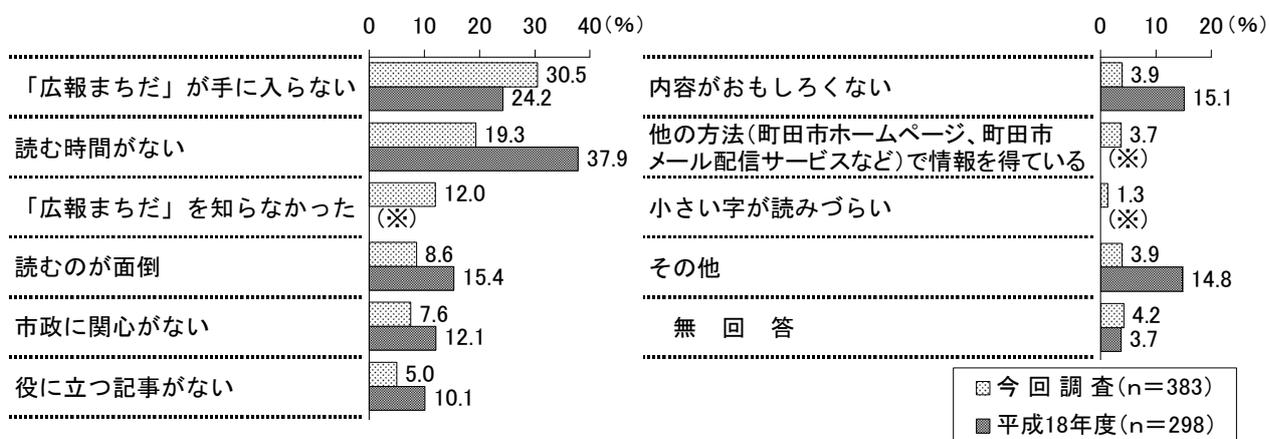
(図表3-1-14)

図表3-1-14



平成18年度調査との比較は、今回調査で新たに3つの選択肢を加えて聞いているため参考にとどまるが、『「広報まちだ」が手に入らない』は6.3ポイント増加している。一方、「読む時間がない」は18.6ポイント、「内容がおもしろくない」は11.2ポイント減少している。(図表3-1-15)

図表3-1-15 「広報まちだ」を読まない理由—過去との比較



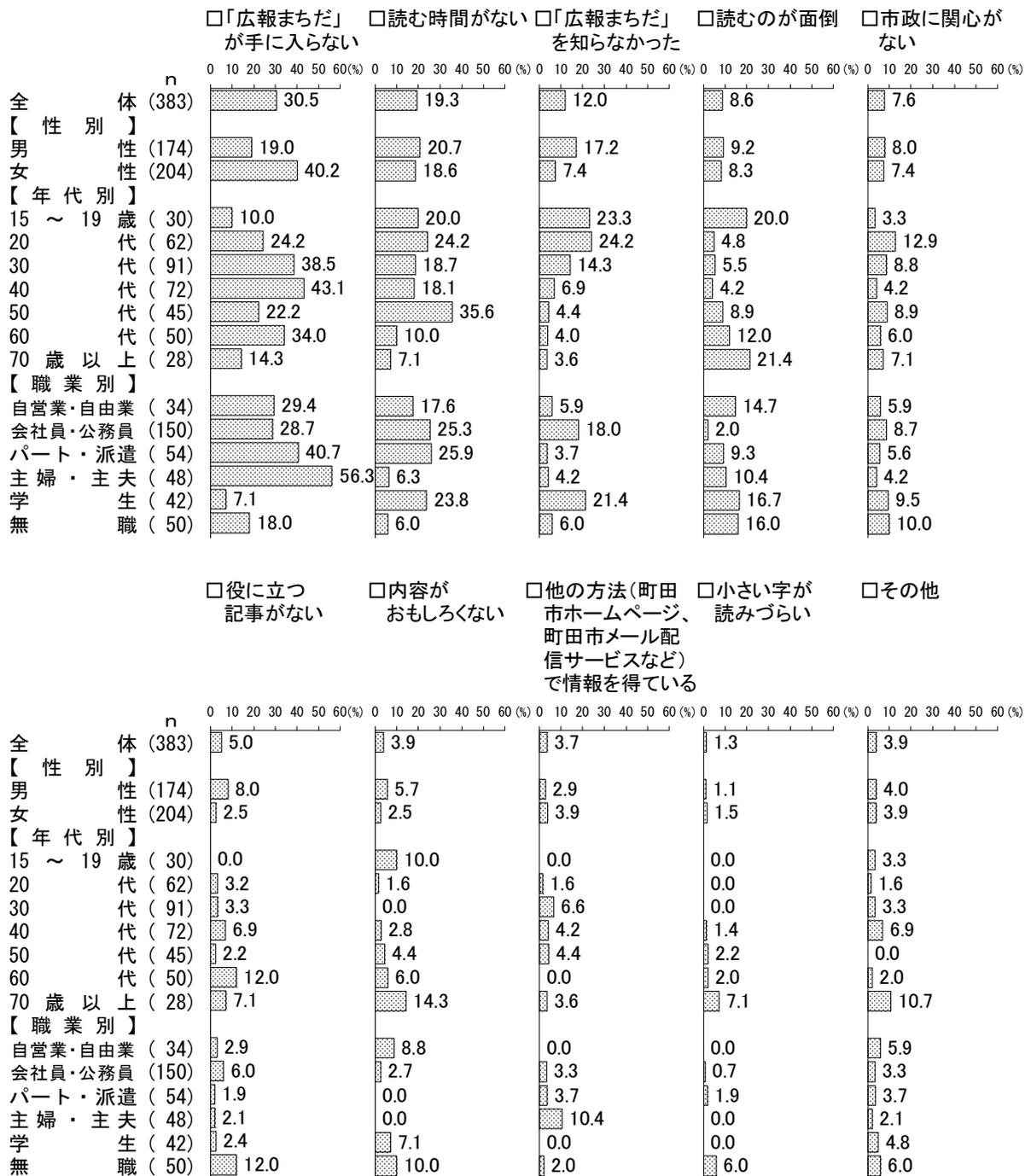
(※) 『「広報まちだ」を知らなかった』『他の方法(町田市ホームページ、町田市メール配信サービスなど)で情報を得ている』『小さい字が読みづらい』の選択肢は、今回調査で新たに加えた選択肢である。

性別にみると、『「広報まちだ」が手に入らない』は女性（40.2%）の方が男性（19.0%）より21.2ポイント高くなっている。（図表3-1-16）

年代別にみると、「読む時間がない」は50代（35.6%）で3割半ばとなっている。『「広報まちだ」を知らなかった』は15～19歳（23.3%）と20代（24.2%）で2割台となっている。（図表3-1-16）

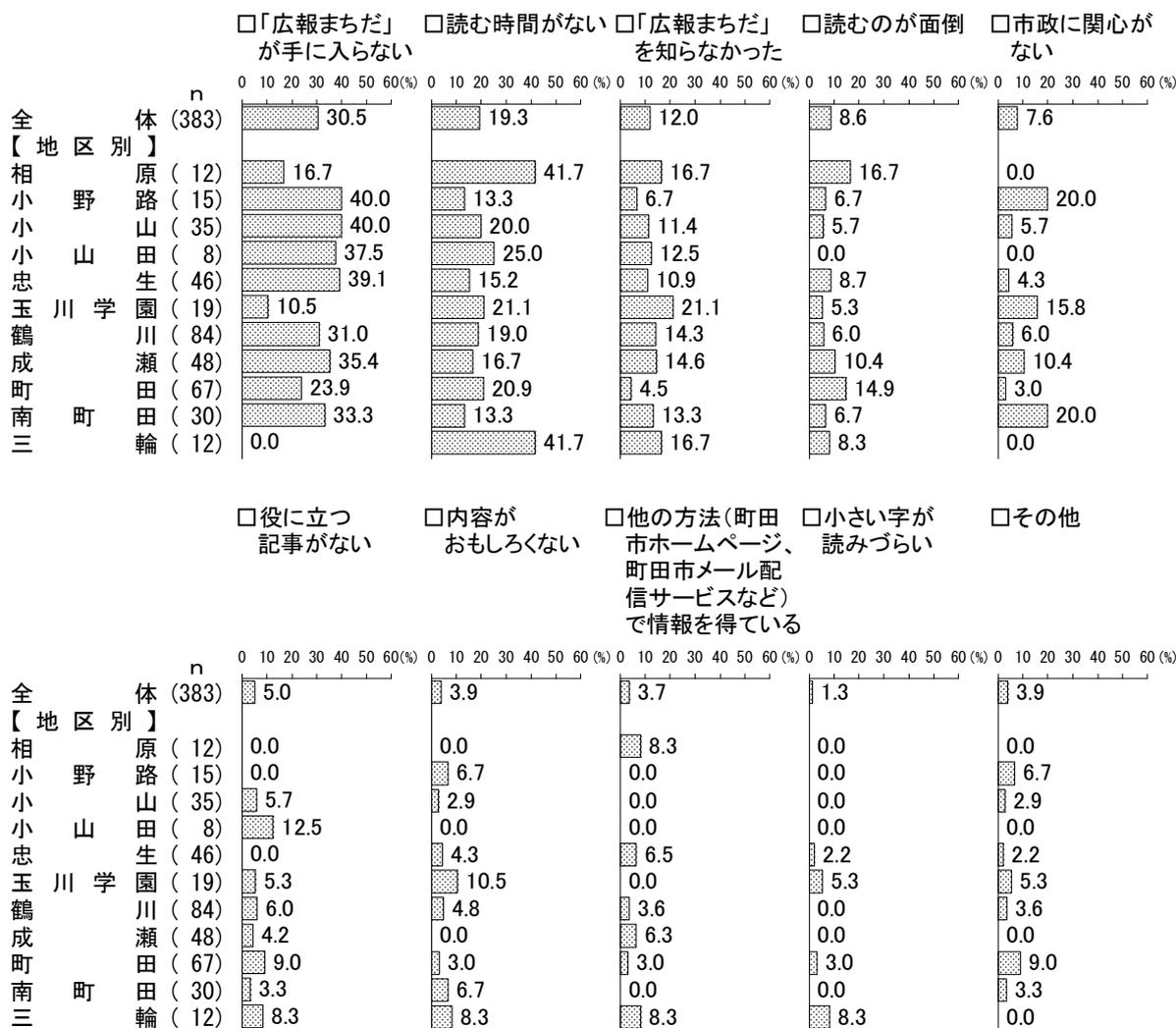
職業別にみると、『「広報まちだ」が手に入らない』は主婦・主夫（56.3%）で5割半ば、パート・アルバイト・派遣社員（40.7%）で約4割と多くなっている。（図表3-1-16）

図表3-1-16 「広報まちだ」を読まない理由—性別、年代別、職業別



地区別にみると、『「広報まちだ」が手に入らない』は小野路(40.0%)、小山(40.0%)、忠生(39.1%)、小山田(37.5%)などで他の地区と比べて割合が高くなっている。(図表3-1-17)

図表3-1-17 「広報まちだ」を読まない理由—地区別



### (1-4-1) 「広報まちだ」を入手できない理由

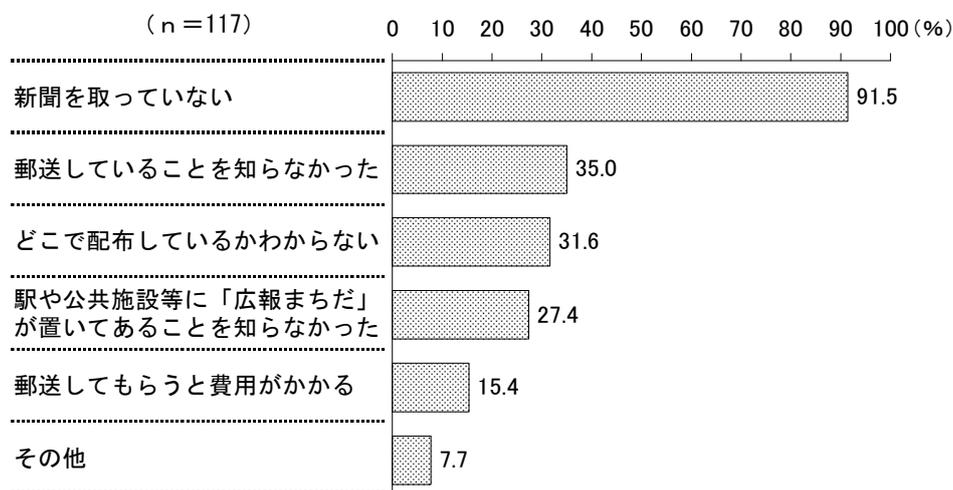
(問5-4で『「広報まちだ」が手に入らない』とお答えの方に)

問5-4-1 あなたが「広報まちだ」を入手しない、またはできない理由は何ですか。

(〇はいくつでも)

「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた理由として、『「広報まちだ」が手に入らない』からと答えた人(117人)に、「広報まちだ」を入手しない、またはできない理由を聞いたところ、「新聞を取っていない」が91.5%で最も多く、次いで「郵送していることを知らなかった」(35.0%)、「どこで配布しているかわからない」(31.6%)、『駅や公共施設等に「広報まちだ」が置いてあることを知らなかった』(27.4%)などの順となっている。(図表3-1-18)

図表3-1-18



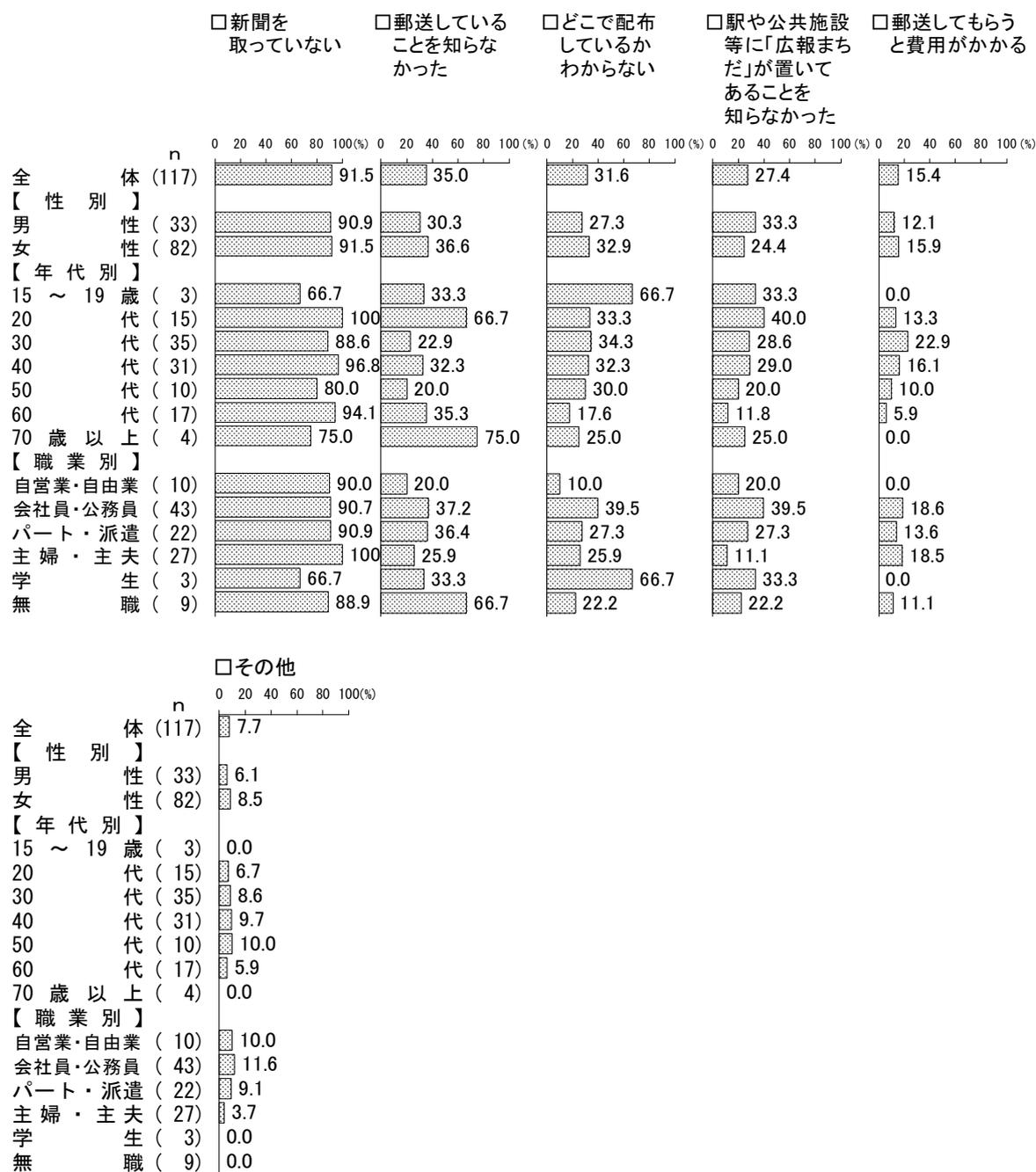
性別にみると、『駅や公共施設等に「広報まちだ」が置いてあることを知らなかった』は男性(33.3%)の方が女性(24.4%)より8.9ポイント高くなっている。(図表3-1-19)

年代別にみると、「郵送していることを知らなかった」は20代で66.7%となっている。

(図表3-1-19)

職業別にみると、『駅や公共施設等に「広報まちだ」が置いてあることを知らなかった』は会社員・公務員(39.5%)で4割近くとなっている。(図表3-1-19)

図表3-1-19 「広報まちだ」を入手できない理由—性別、年代別、職業別(複数回答)



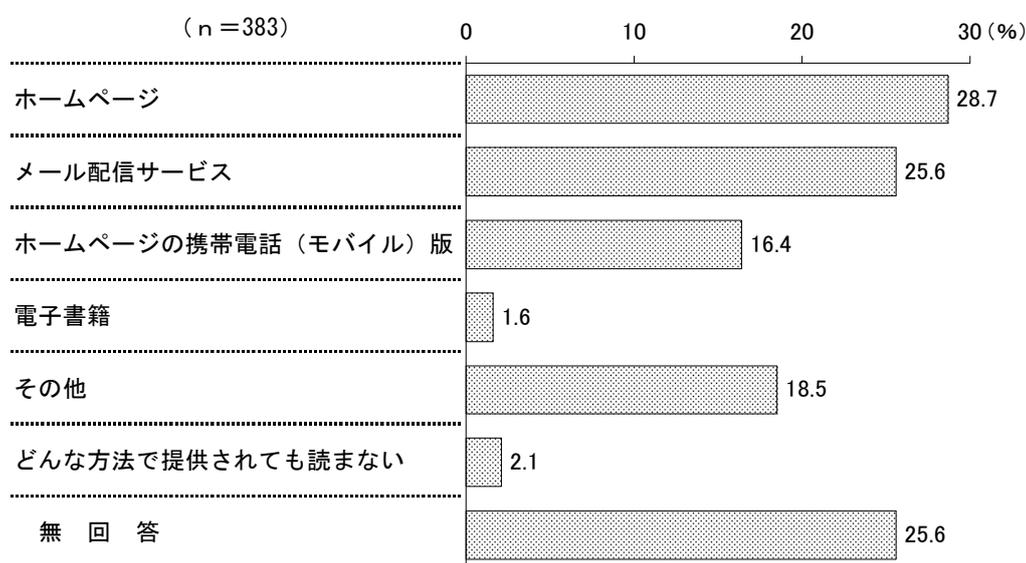
(注)『「広報まちだ」が手に入らない』と答えた人は、15~19歳では3人、70歳以上では4人、学生では3人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

(1-5) 希望する「広報まちだ」の頒布方法

(問5で「あまり読んでいない」または「まったく読んでいない」とお答えの方に)  
 問5-5 「広報まちだ」がどのような方法で提供されれば読みたいと思いますか。  
 (〇はいくつでも)

「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた人(383人)に、「広報まちだ」がどのような方法で提供されれば読みたいと思うか聞いたところ、「ホームページ」が28.7%、「メール配信サービス」が25.6%、「ホームページの携帯電話(モバイル)版」が16.4%などとなっている。(図表3-1-20)

図表3-1-20



また、「その他」を選んだ人(71人・18.5%)の具体的内容についての記述を分類してまとめたところ、件数の多い回答は以下のとおりである。

- |                     |                       |
|---------------------|-----------------------|
| ○ポスティング……………18件     | ○自治会・町内会で配布・回覧……………6件 |
| ○郵送(無料)……………12      | ○スーパーマーケットに設置……………5   |
| ○必要が生じたときに手に入れるので、  | ○駅構内に設置……………5         |
| 現在の配布方法のままでよい……………6 | ○普段よく行くコンビニに設置……………3  |

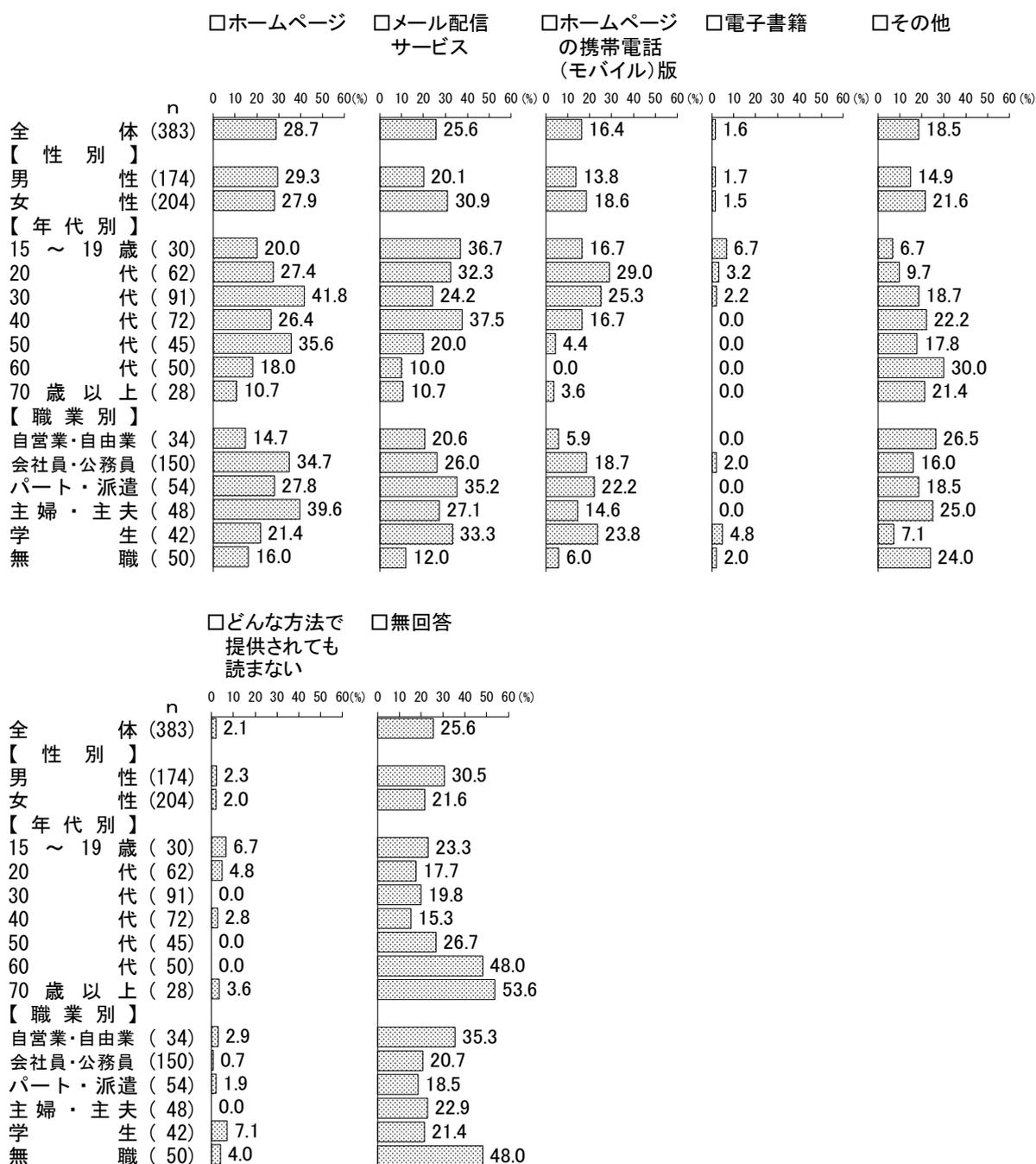
性別にみると、「メール配信サービス」は女性（30.9%）の方が男性（20.1%）より10.8ポイント高くなっている。（図表3-1-21）

年代別にみると、「ホームページ」は30代（41.8%）が4割を超えており、「メール配信サービス」は15～19歳（36.7%）、20代（32.3%）と40代（37.5%）で3割台となっている。「ホームページの携帯電話（モバイル）版」は20代（29.0%）で3割近くとなっている。（図表3-1-21）

職業別にみると、「ホームページ」は主婦・主夫（39.6%）で4割近くとなっている。

（図表3-1-21）

図表3-1-21 希望する「広報まちだ」の頒布方法—性別、年代別、職業別（複数回答）

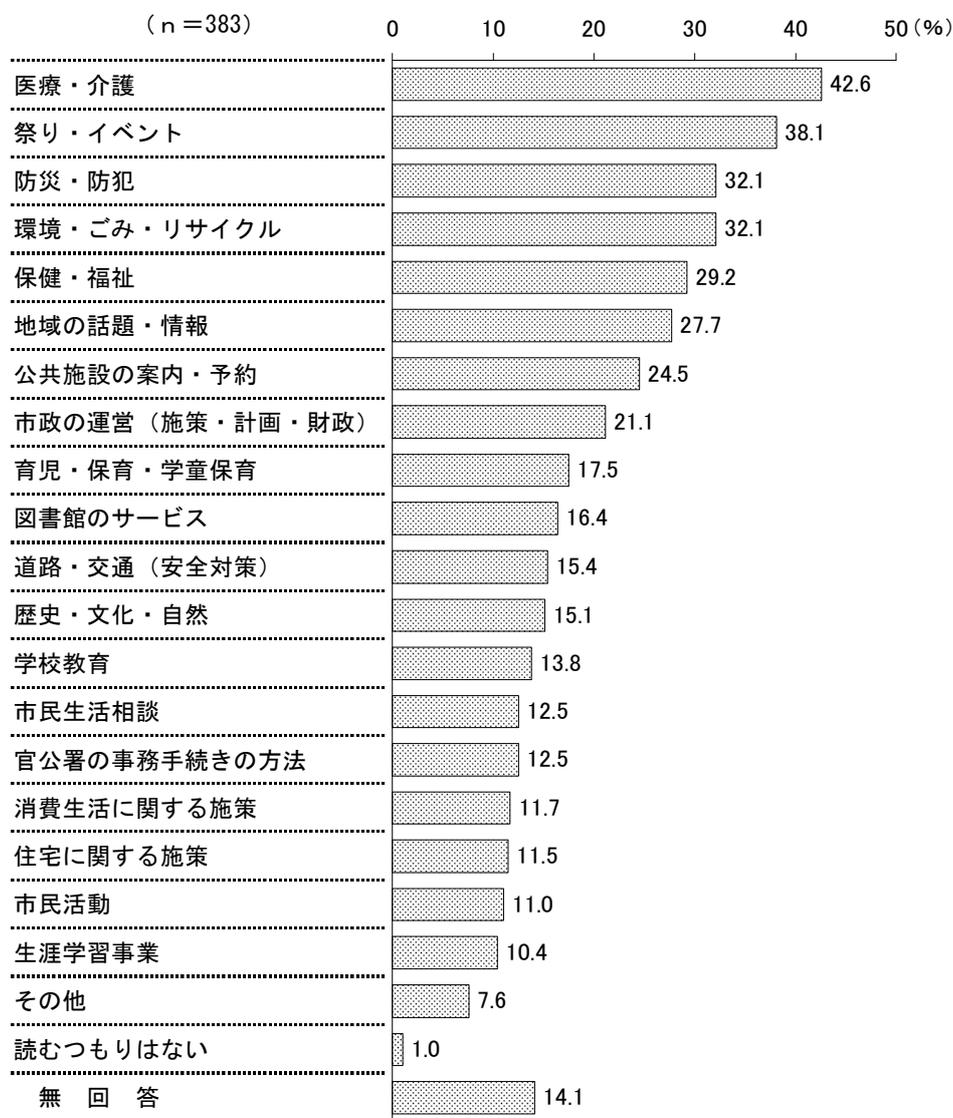


(1-6) 「広報まちだ」で充実してほしい情報

(問5で「あまり読んでいない」または「まったく読んでいない」とお答えの方に)  
 問5-6 あなたは、「広報まちだ」にどのような情報が多く載っていれば読みたいと思いますか。(〇はいくつでも)

「広報まちだ」を「あまり読んでいない」「まったく読んでいない」と答えた人(383人)に、「広報まちだ」にどのような情報が多く載っていれば読みたいと思うか聞いたところ、「医療・介護」が42.6%で最も多く、次いで「祭り・イベント」(38.1%)、「防災・防犯」(32.1%)、「環境・ごみ・リサイクル」(32.1%)などの順となっている。(図表3-1-22)

図表3-1-22



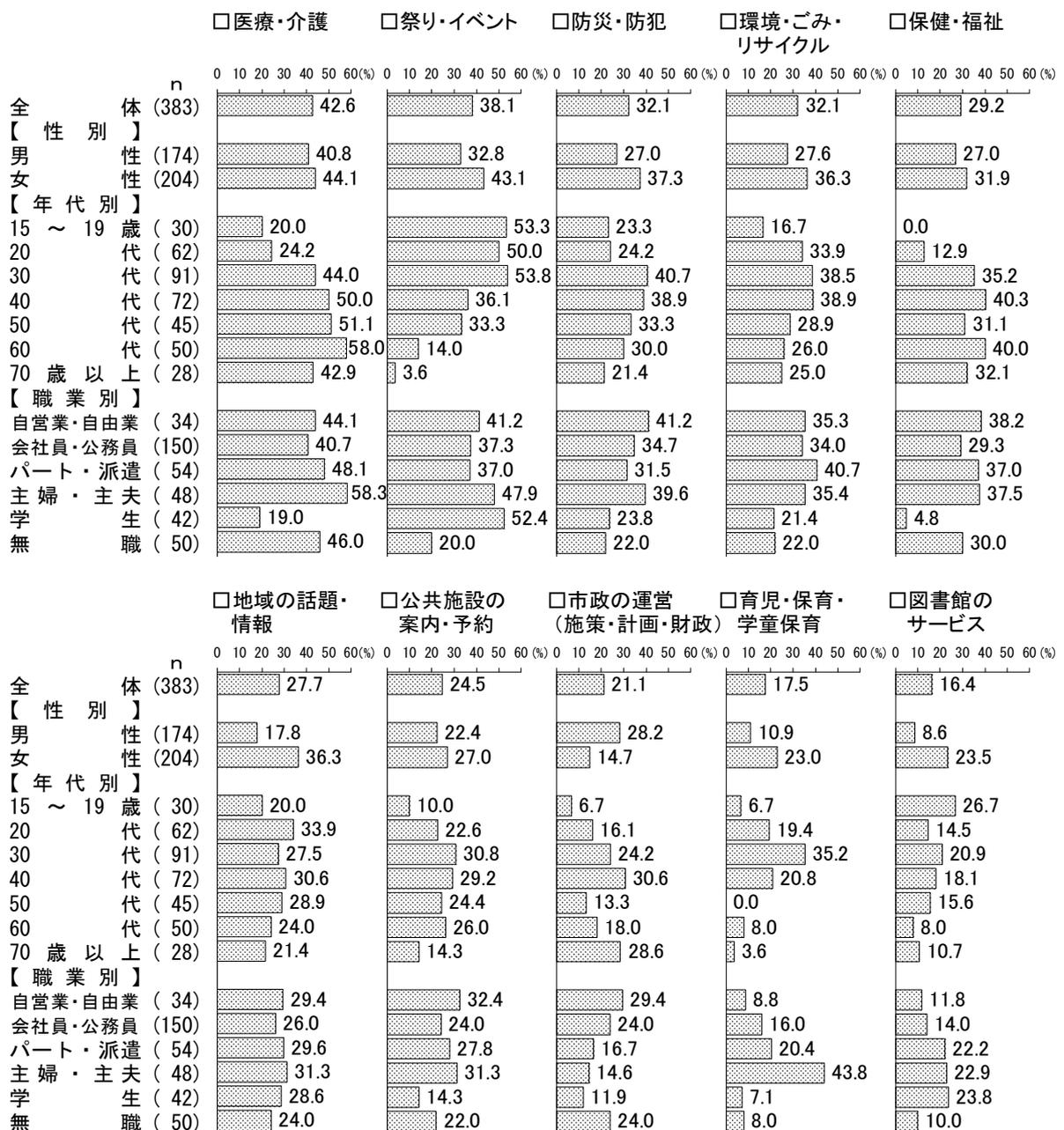
性別にみると、「市政の運営（施策・計画・財政）」では男性（28.2%）が女性（14.7%）より13.5ポイント高くなっているが、それ以外では男性より女性の方が割合の高い項目が多くなっている。中でも、「地域の話題・情報」では18.5ポイント、「図書館のサービス」では14.9ポイント、「育児・保育・学童保育」では12.1ポイント、それぞれ男性より女性で割合が高くなっている。

（図表 3-1-23）

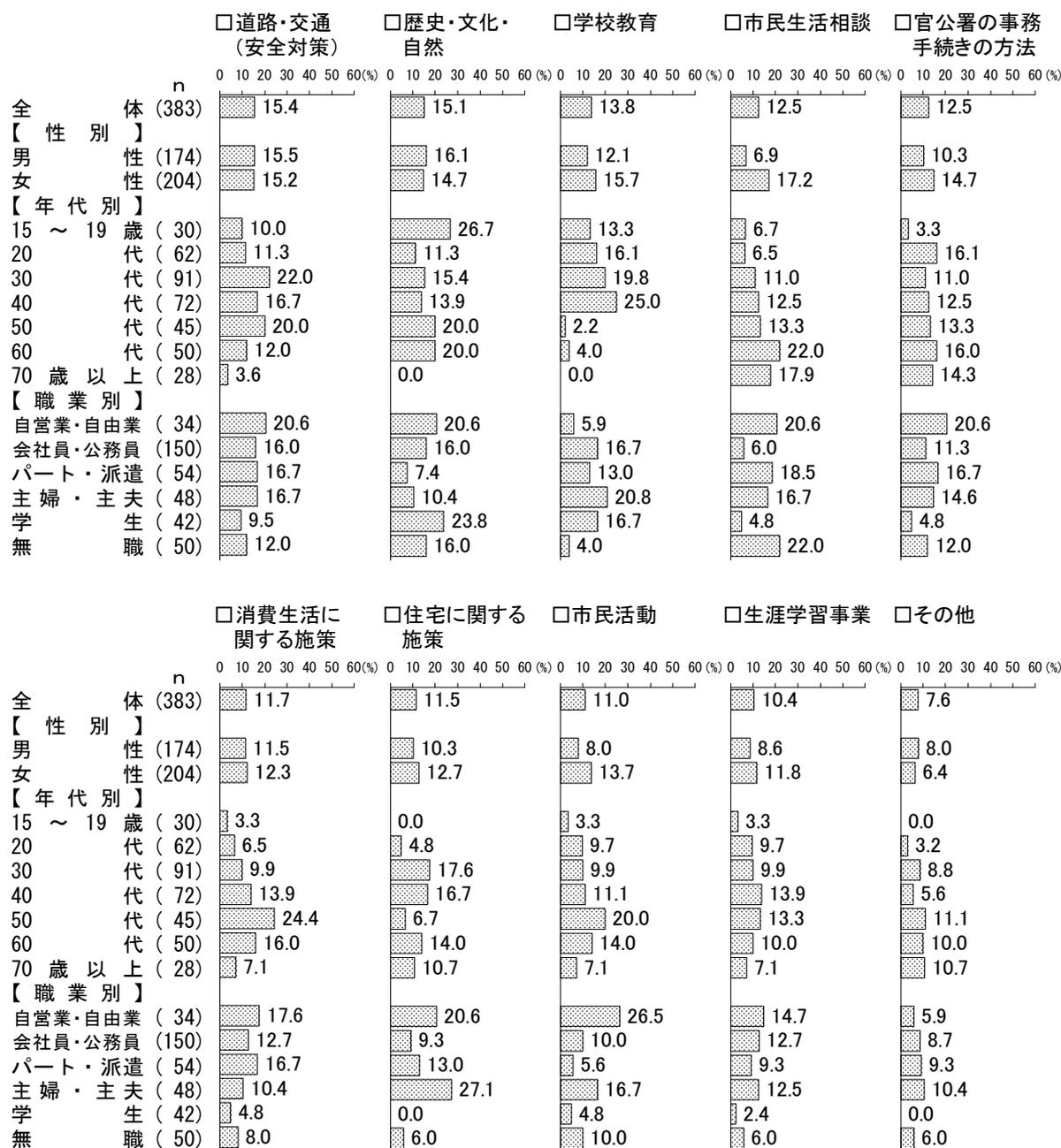
年代別にみると、「医療・介護」は40代から60代の年代で5割台と多くなっている。「祭り・イベント」は30代以下の年代で5割台と多く、「防災・防犯」と「環境・ごみ・リサイクル」は30代と40代で4割前後となっている。（図表 3-1-23）

職業別にみると、主婦・主夫では「医療・介護」（58.3%）、「育児・保育・学童保育」（43.8%）の割合が高くなっている。（図表 3-1-23）

図表 3-1-23 「広報まちだ」で充実してほしい情報—性別、年代別、職業別（複数回答）



図表3-1-23 (つづき)「広報まちだ」で充実してほしい情報－性別、年代別、職業別(複数回答)

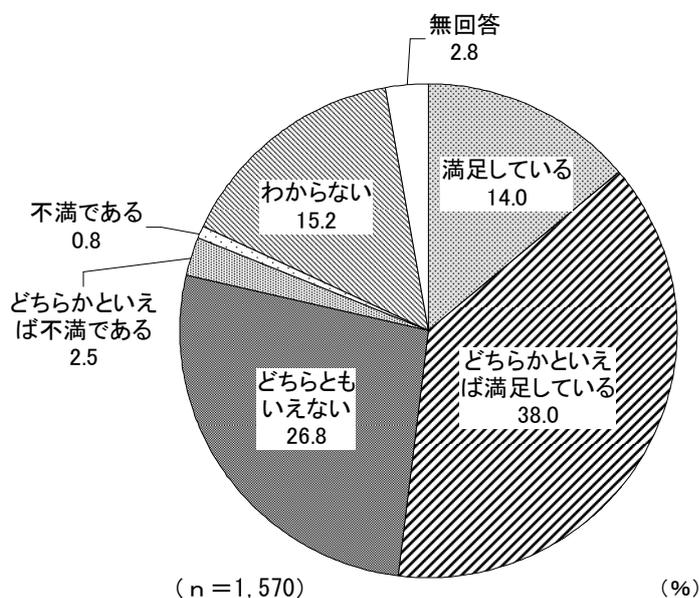


(2)「広報まちだ」の内容の満足度

問6 あなたは、「広報まちだ」の内容に満足されていますか。(○は1つ)

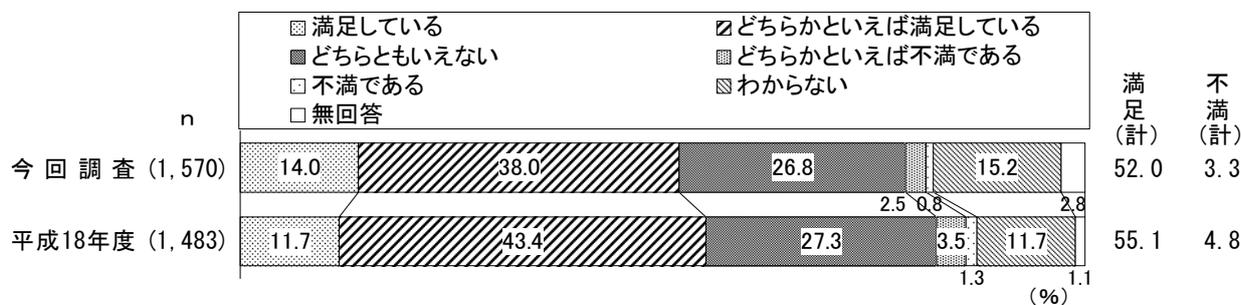
「広報まちだ」の内容に満足しているか聞いたところ、「満足している」(14.0%)と「どちらかといえば満足している」(38.0%)の2つを合わせた『満足(計)』は52.0%となっている。「どちらともいえない」は26.8%で、「どちらかといえば不満である」(2.5%)と「不満である」(0.8%)の2つを合わせた『不満(計)』は3.3%である。(図表3-2-1)

図表3-2-1



平成18年度調査と比較すると、『満足(計)』は3.1ポイント減少している。(図表3-2-2)

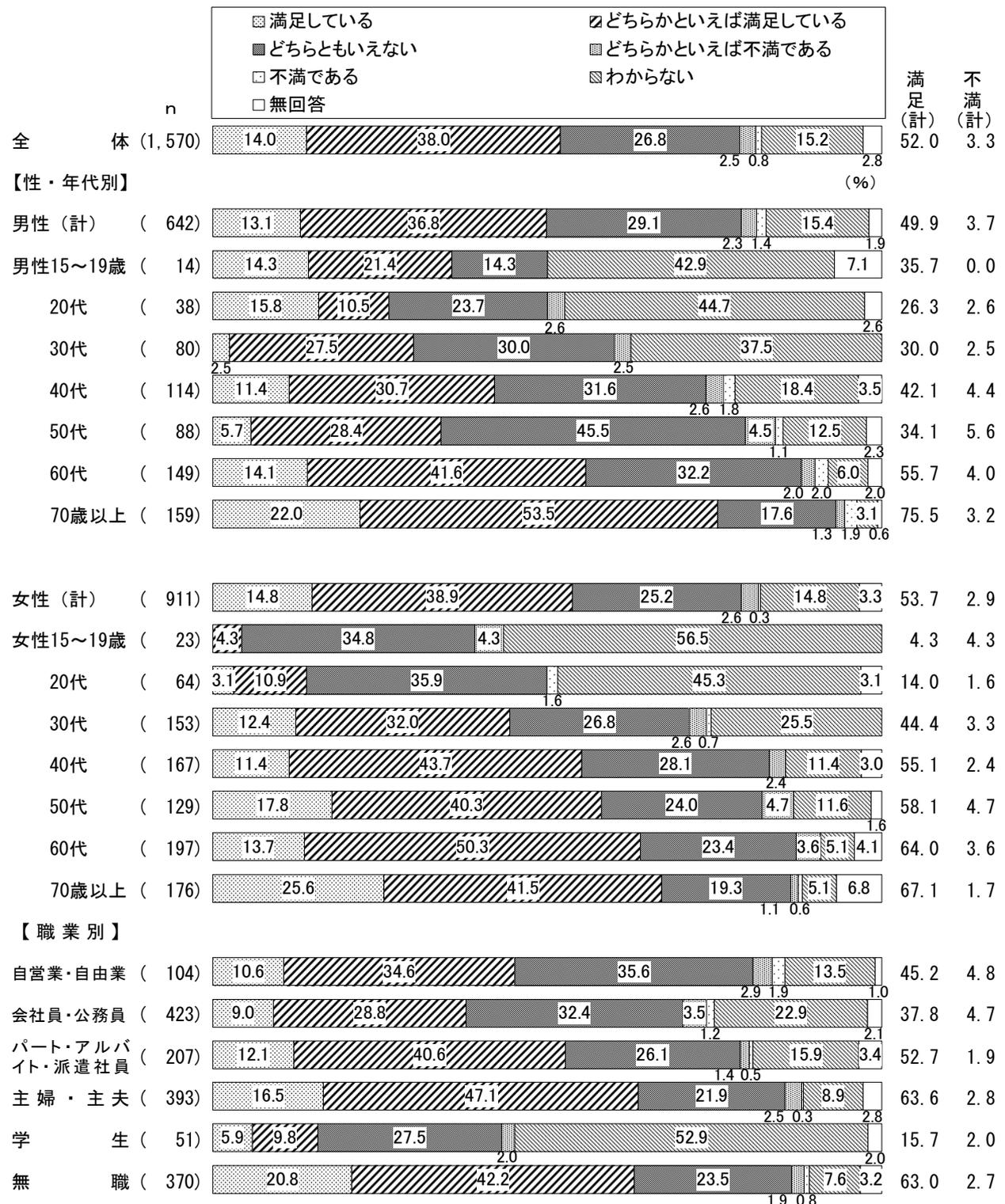
図表3-2-2 「広報まちだ」の内容の満足度—過去との比較



性・年代別にみると、おおむね年代が高くなるにつれて『満足（計）』が増加し、「わからない」が減少する傾向にある。『不満（計）』はすべての年代で1割に満たない。（図表3-2-3）

職業別にみると、『満足（計）』は主婦・主夫（63.6%）と無職（63.0%）で6割を超えて多くなっている。（図表3-2-3）

図表3-2-3 「広報まちだ」の内容の満足度－性・年代別、職業別



## (2-1) 不満を感じている理由

(問6で「どちらかといえば不満である」または「不満である」とお答えの方に)  
問6-1 その理由について自由にお書きください。

「広報まちだ」の内容に「どちらかといえば不満である」「不満である」と答えた人(51人)に、その理由を自由記述形式で聞いたところ、46人(90.2%)から58件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

### ① 掲載内容について(30件)

- 記事が具体性に乏しい、情報量が不十分…………… 3件
- 放射能に関する情報についてスペースが少ない…………… 2
- いつも似たような内容の記事を掲載するのではなく、新しいことを盛り込んでほしい… 2
- 重要でないと思う記事が多い…………… 2
- 大人向け、高齢者向けのイベントの告知が少ないと感じる…………… 2
- 即時性に乏しい…………… 2
- 市役所の立場からではなく、市民の視点で見た情報提供を行ってほしい…………… 1
- 一部の市民の都合を優先しているように感じられる…………… 1
- 最近行った施策、これから行う施策を掲載してほしい…………… 1
- 自由投書欄を設け、市民の声を伝えてほしい…………… 1
- 文化都市としての企画を掲載してほしい…………… 1
- 記事だけでは祭り・イベントなどが行われる場所がわからない…………… 1
- 育児・保育に関する情報を詳しく書いてほしい…………… 1
- 医療・介護に関する情報を詳しく書いてほしい…………… 1
- 地区ごとの情報を掲載してほしい…………… 1
- 市の施設以外の公共施設についても、問い合わせ電話番号を掲載してほしい…………… 1
- 東日本大震災に伴う公共施設の休館等の情報が載っていなかった…………… 1
- 保育園待機児童の受け入れ先である保育ママについて説明がないので、内容が理解できない…………… 1
- FC町田ゼルビアについて、肩入れしすぎている…………… 1
- 市議会の論議について、問題点・論点をわかりやすく整理して掲載してほしい…………… 1
- 市長のコーナーは廃止し、記事がわかりやすくなるようスペースを増やしてほしい… 1
- 市の施策やサービスの内容が変更されたときは、変更の理由を掲載してほしい…………… 1
- 記事の内容に興味がない…………… 1

## ② 紙面の構成について（16件）

- 記事が長文と感じられ、読んでもよくわからないことがある …… 4件
- 見出しだけでは内容が読み取れない …… 2
- 文字が小さく、読みにくい …… 2
- 大事な情報であっても、それが大事なことと思えるような構成になっていない …… 1
- 目次・索引の欄を作ってほしい …… 1
- 目的の記事を探すのに時間がかかるので、テーマごとにまとめてほしい …… 1
- デザインを重視して掲載の体裁を変えたために、わかりにくくなったものがある …… 1
- おしゃれなデザインの紙面にしてほしい …… 1
- いつも同じデザインや内容に思える …… 1
- マスメディアは年を経るごとに読みやすさやわかりやすさが進化しているが、「広報まちだ」は代わり映えがしない …… 1
- 「広報まちだ」の編集に市民が参加し、市民の市政参画意識を高めてほしい …… 1

## ③ 配布の方法や経費などについて（12件）

- メディアの発達に対応して、部数を減らすか廃止するなど、経費を削減してほしい …… 3件
- 希望者には無料で戸別に配布してほしい …… 3
- ホームヘルパーなどが戸別に配布してほしい …… 1
- スーパーマーケットでも入手できるようにしてほしい …… 1
- “「広報まちだ」に掲載されています”ということを広報する努力が不足している …… 1
- 市民全体を情報提供の対象とせず、それぞれの市民が必要としている情報を提供するよう広報活動を効率化してほしい …… 1
- 紙資源の節約のため、「広報まちだ」に対する比重を低くしてほしい …… 1
- カラーの紙面をなくし、経費を削減してほしい …… 1

#### 4 町田市ホームページについて

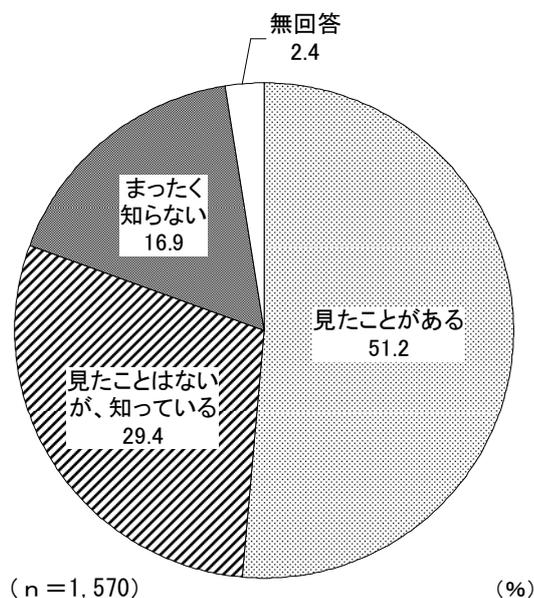
##### (1) 町田市ホームページの認知度

問7 あなたは、町田市ホームページがあることを知っていますか。(○は1つ)

町田市ホームページがあることを知っているか聞いたところ、「見たことがある」は51.2%となっている。「見たことはないが、知っている」は29.4%、「まったく知らない」は16.9%である。

(図表4-1-1)

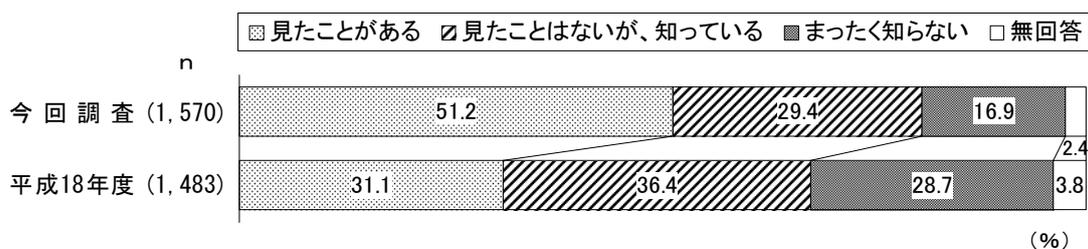
図表4-1-1



平成18年度調査と比較すると、「見たことがある」は20.1ポイント増加している。

(図表4-1-2)

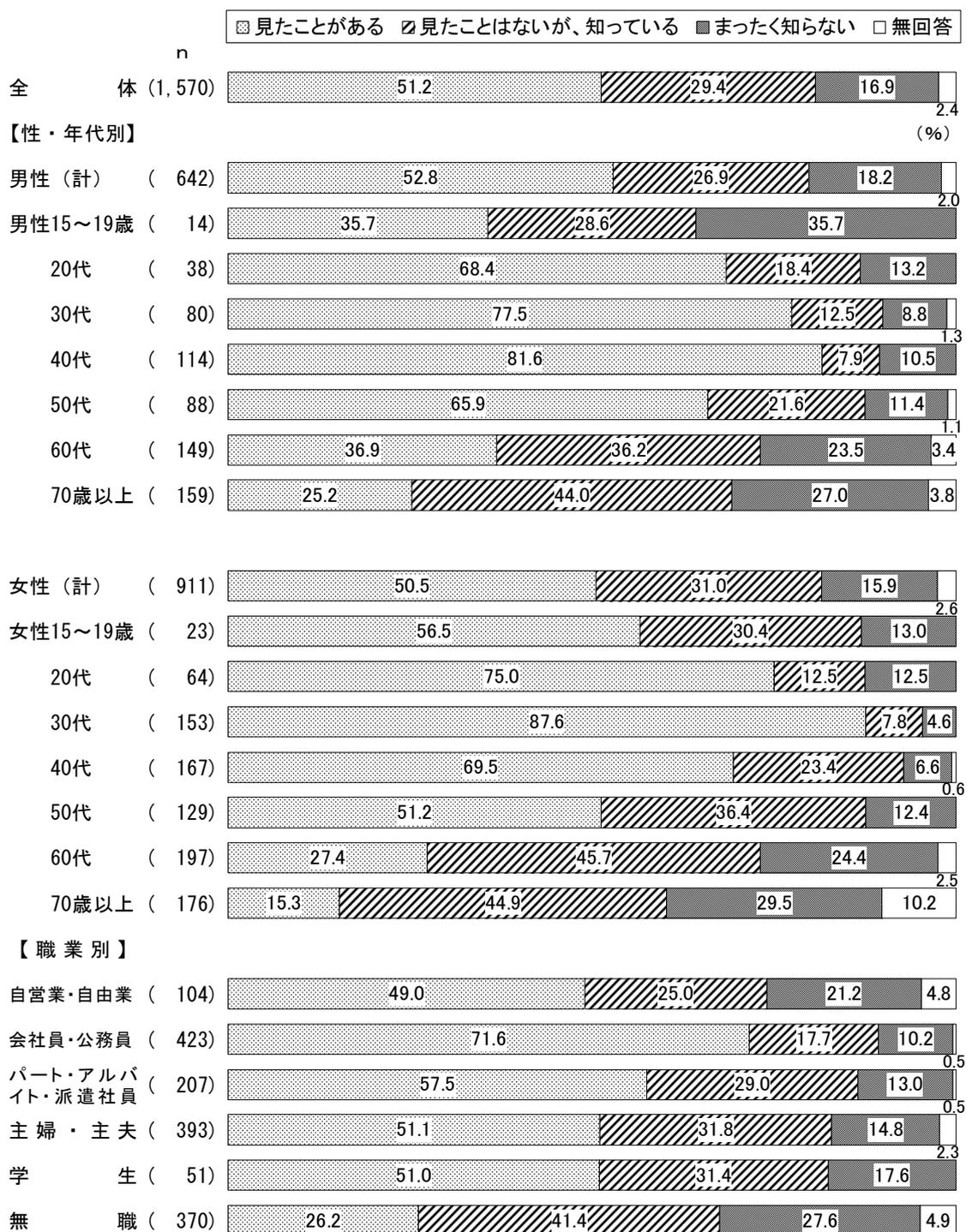
図表4-1-2 町田市ホームページの認知度—過去との比較



性・年代別にみると、「見たことがある」は女性30代（87.6%）と男性40代（81.6%）で8割台と多くなっている。（図表4-1-3）

職業別にみると、「見たことがある」は会社員・公務員（71.6%）で7割を超えて多くなっている。  
（図表4-1-3）

図表4-1-3 町田市ホームページの認知度－性・年代別、職業別



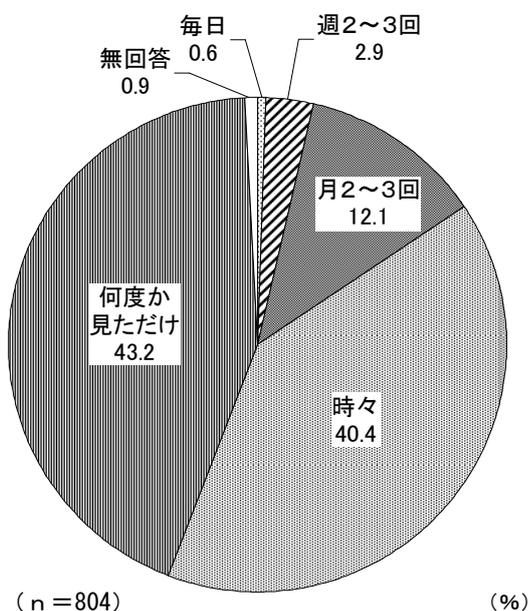
(1-1) 町田市ホームページの閲覧頻度

(問7で「見たことがある」とお答えの方に)

問7-1 町田市ホームページはどのくらいの頻度で見えていますか。(〇は1つ)

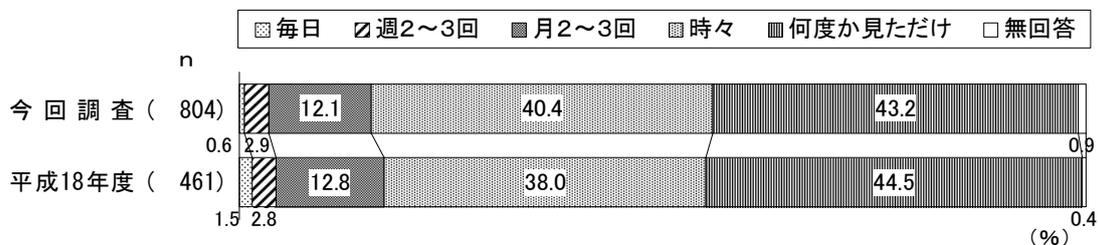
町田市ホームページを「見たことがある」と答えた人(804人)に、町田市ホームページをどのくらいの頻度で見ているか聞いたところ、「何度か見ただけ」が43.2%、「時々」が40.4%となっている。「毎日」は0.6%、「週2~3回」は2.9%、「月2~3回」は12.1%である。(図表4-1-4)

図表4-1-4



平成18年度調査と比較すると、大きな傾向の違いはみられない。(図表4-1-5)

図表4-1-5 町田市ホームページの閲覧頻度—過去との比較

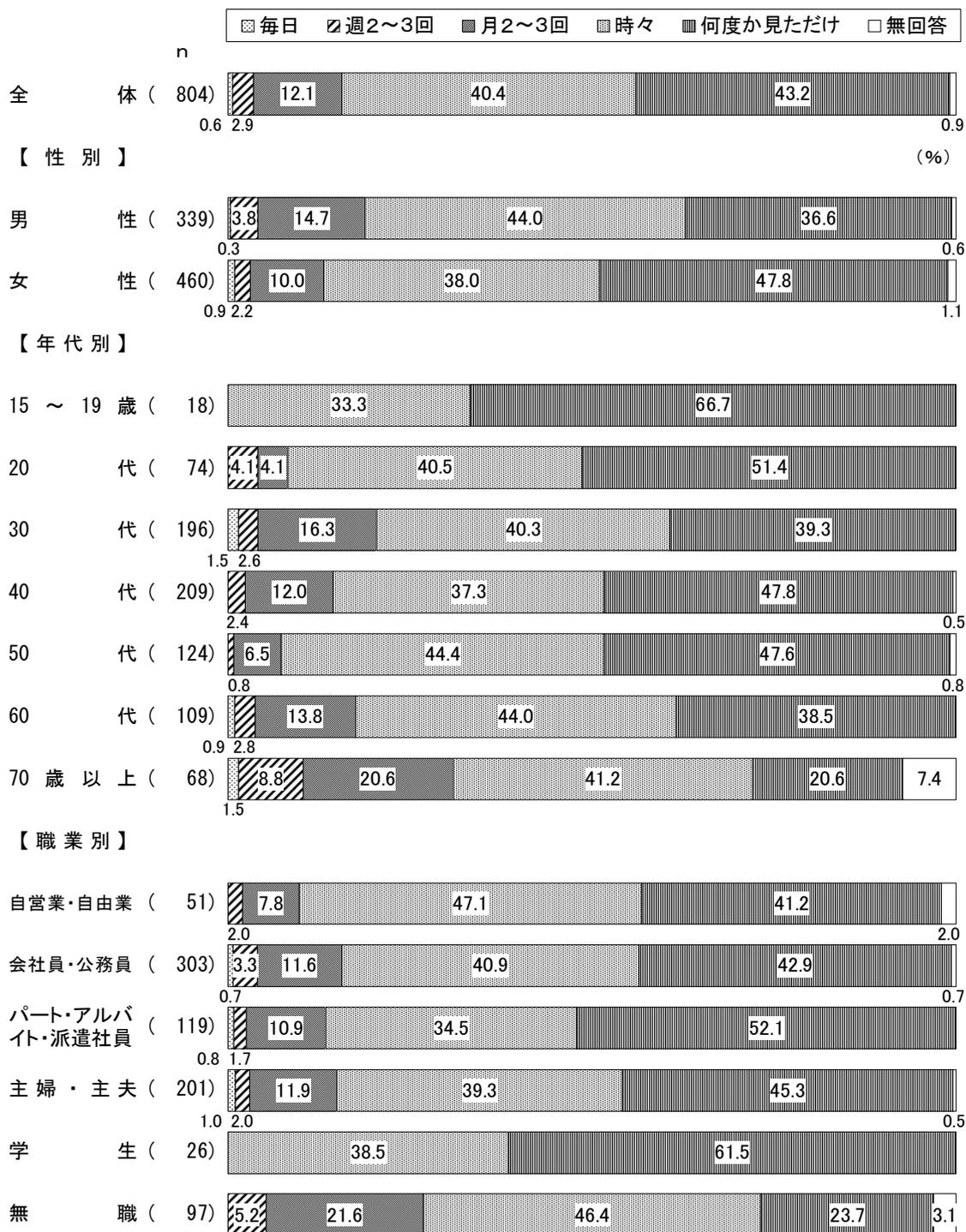


性別にみると、「毎日」と「週2～3回」は男女ともほぼ同じ割合になっているが、「月2～3回」と「時々」は女性より男性で割合が高く、「何度か見ただけ」は男性より女性で割合が高くなっている。(図表4-1-6)

年代別にみると、70歳以上では、「週2～3回」(8.8%)と「月2～3回」(20.6%)が多くなっている。(図表4-1-6)

職業別にみると、「月2～3回」は無職(21.6%)が多くなっている。(図表4-1-6)

図表4-1-6 町田市ホームページの閲覧頻度－性別、年代別、職業別



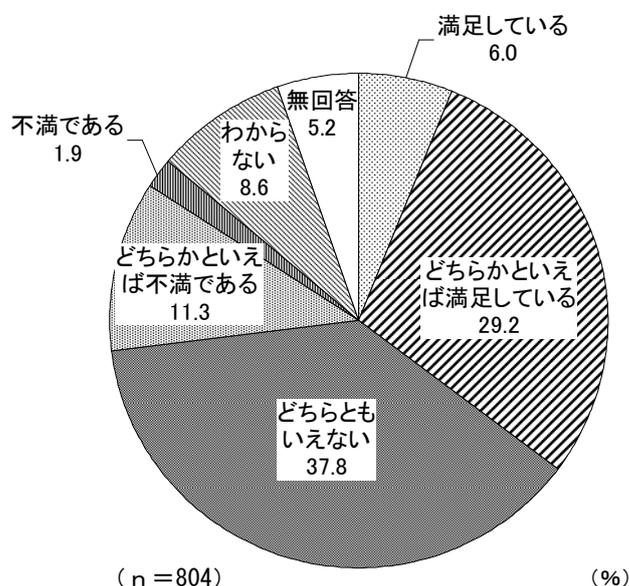
(1-2) 町田市ホームページの満足度

(問7で「見たことがある」とお答えの方に)

問7-2 あなたは、町田市ホームページに満足していますか。(○は1つ)

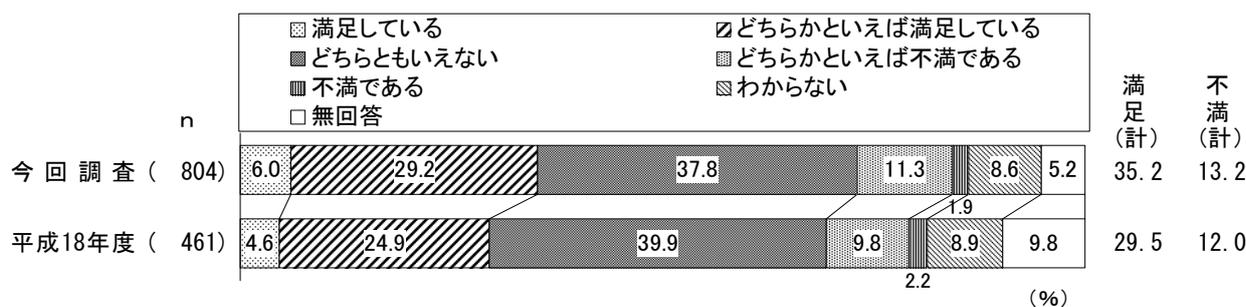
町田市ホームページを「見たことがある」と答えた人(804人)に、町田市ホームページに満足しているか聞いたところ、「満足している」(6.0%)と「どちらかといえば満足している」(29.2%)の2つを合わせた『満足(計)』は35.2%となっている。「どちらともいえない」は37.8%で、「どちらかといえば不満である」(11.3%)と「不満である」(1.9%)の2つを合わせた『不満(計)』は13.2%である。(図表4-1-7)

図表4-1-7



平成18年度調査と比較すると、『満足(計)』は5.7ポイント増加している。(図表4-1-8)

図表4-1-8 町田市ホームページの満足度—過去との比較



性別にみると、『満足（計）』と『不満（計）』の割合は、男女ともほぼ同じ割合になっている。

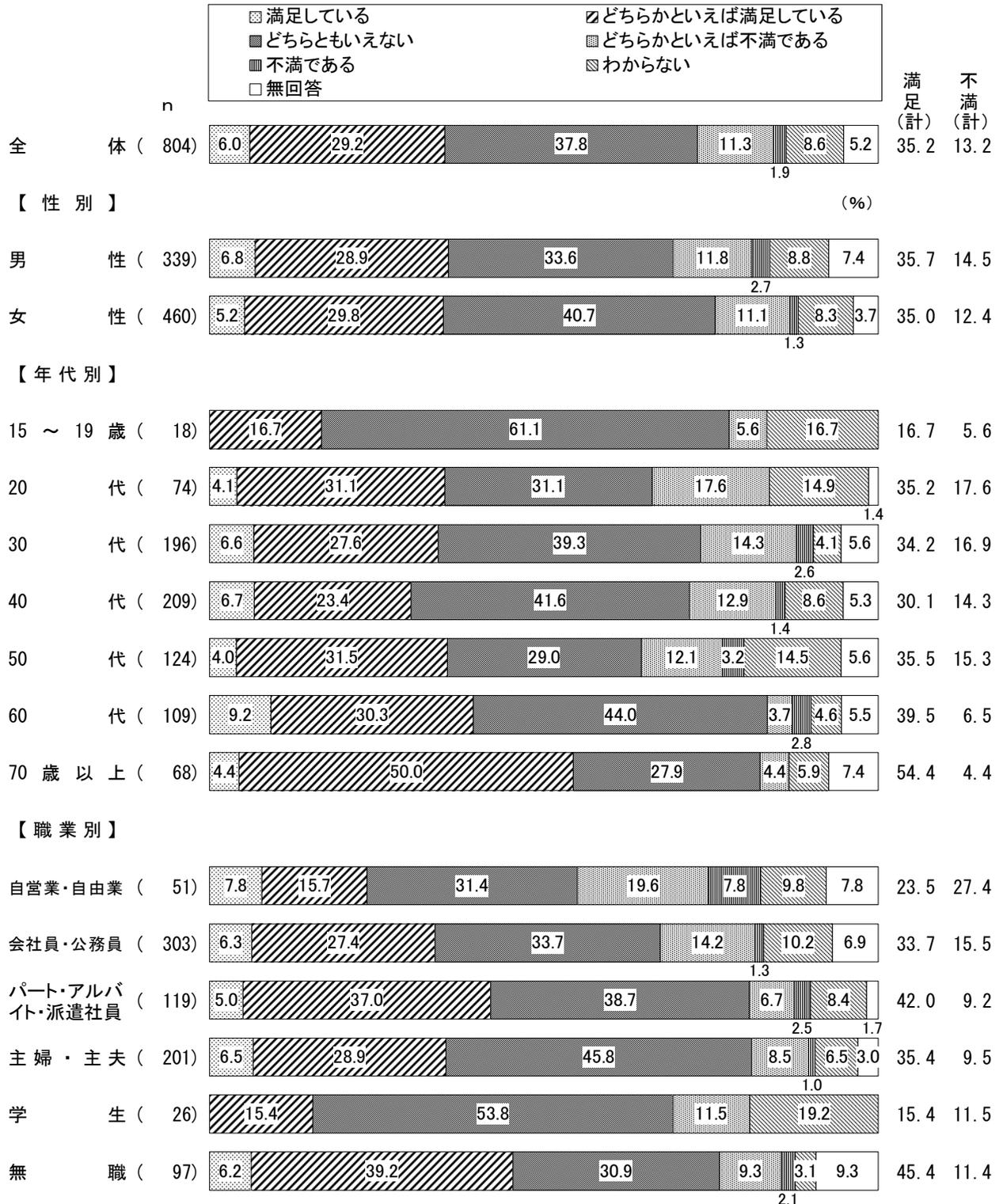
（図表４－１－９）

年代別にみると、『満足（計）』は70歳以上（54.4%）で5割半ばと多くなっている。

（図表４－１－９）

職業別にみると、『満足（計）』は無職（45.4%）とパート・アルバイト・派遣社員（42.0%）で4割台となっている。（図表４－１－９）

図表４－１－９ 町田市ホームページの満足度－性別、年代別、職業別

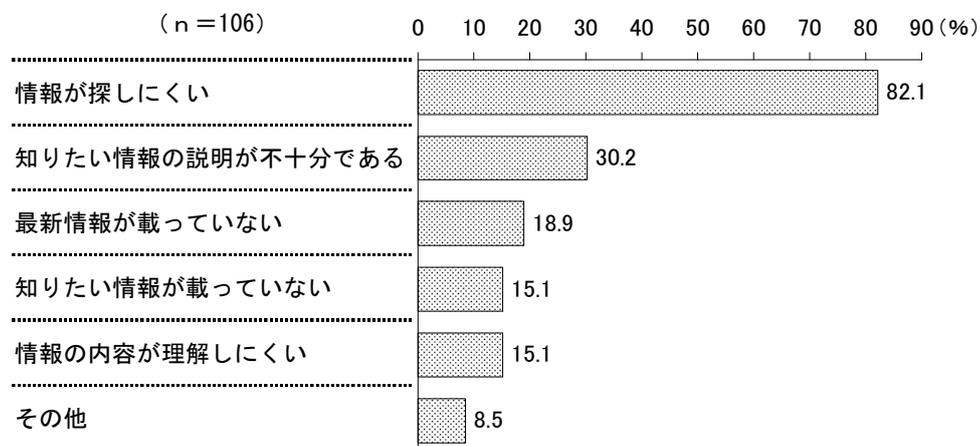


(1-2-1) 町田市ホームページに不満を感じている理由

(問7-2で「どちらかといえば不満である」または「不満である」とお答えの方に)  
 問7-2-1 町田市ホームページに不満を感じるのどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをお答えください。(〇はいくつでも)

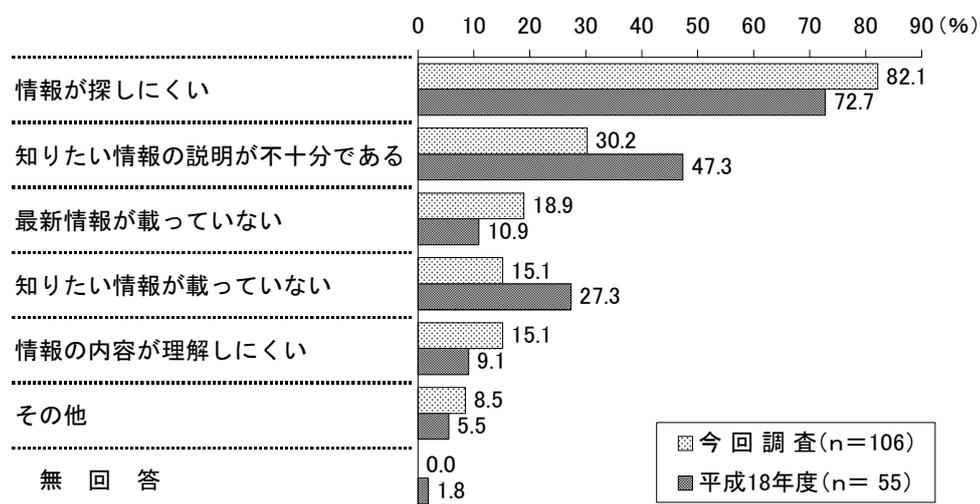
町田市ホームページに「どちらかといえば不満である」「不満である」と答えた人(106人)に、その理由を聞いたところ、「情報が探しにくい」が82.1%で特に多く、次いで「知りたい情報の説明が不十分である」(30.2%)、「最新情報が載っていない」(18.9%)、「知りたい情報が載っていない」(15.1%)、「情報の内容が理解しにくい」(15.1%)などの順となっている。(図表4-1-10)

図表4-1-10



平成18年度調査と比較すると、「情報が探しにくい」は9.4ポイント増加している。「知りたい情報の説明が不十分である」は17.1ポイント、「知りたい情報が載っていない」は12.2ポイント、それぞれ減少している。(図表4-1-11)

図表4-1-11 町田市ホームページに不満を感じている理由—過去との比較(複数回答)

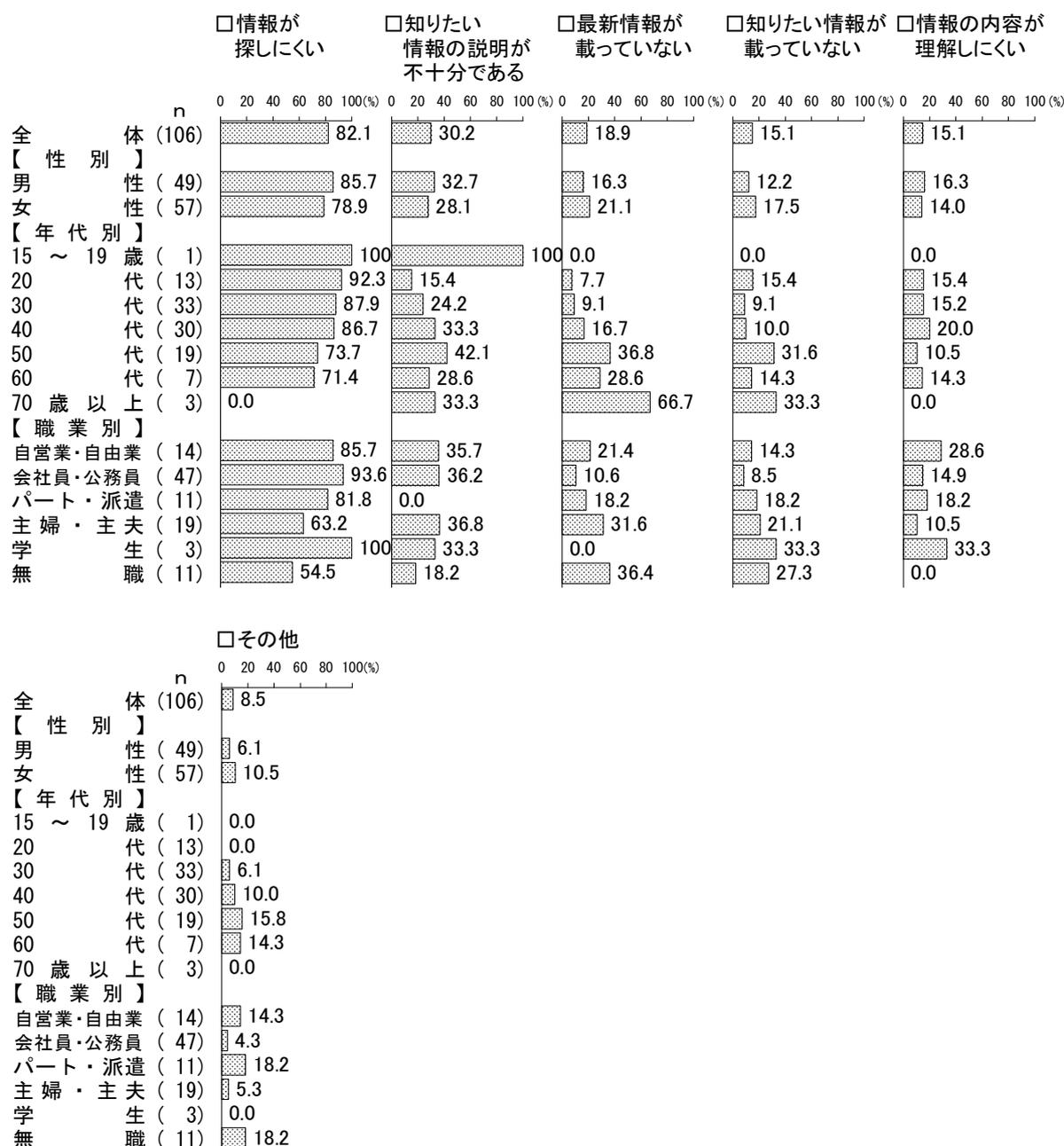


性別にみると、「情報が探しにくい」は男性（85.7%）の方が女性（78.9%）より6.8ポイント高くなっている。（図表4-1-12）

年代別にみると、50代では「最新情報が載っていない」（36.8%）、「知りたい情報が載っていない」（31.6%）の割合が高くなっている。（図表4-1-12）

職業別では、大きな傾向の違いはみられない。（図表4-1-12）

図表4-1-12 町田市ホームページに不満を感じている理由－性別、年代別、職業別（複数回答）



（注）町田市ホームページに「どちらかといえば不満である」「不満である」と答えた人は、15～19歳では1人、70歳以上や学生では3人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

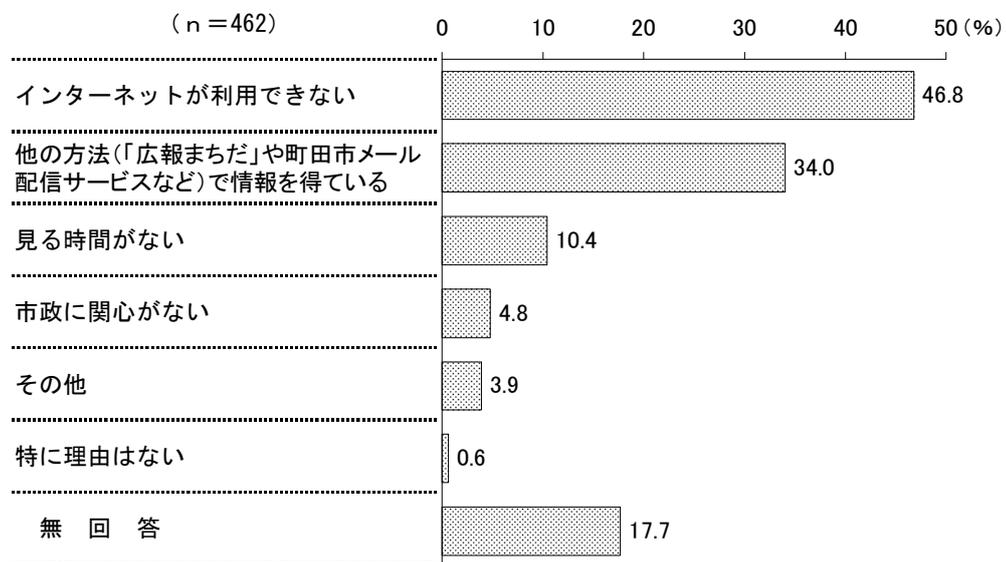
### (1-3) 町田市ホームページを見たことがない理由

(問7で「見たことはないが、知っている」とお答えの方に)

問7-3 あなたが町田市ホームページを見たことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

町田市ホームページを「見たことはないが、知っている」と答えた人(462人)に、町田市ホームページを見たことがない理由を聞いたところ、「インターネットが利用できない」が46.8%で最も多く、次いで『他の方法(「広報まちだ」や町田市メール配信サービスなど)で情報を得ている』(34.0%)、「見る時間がない」(10.4%)などの順となっている。(図表4-1-13)

図表4-1-13



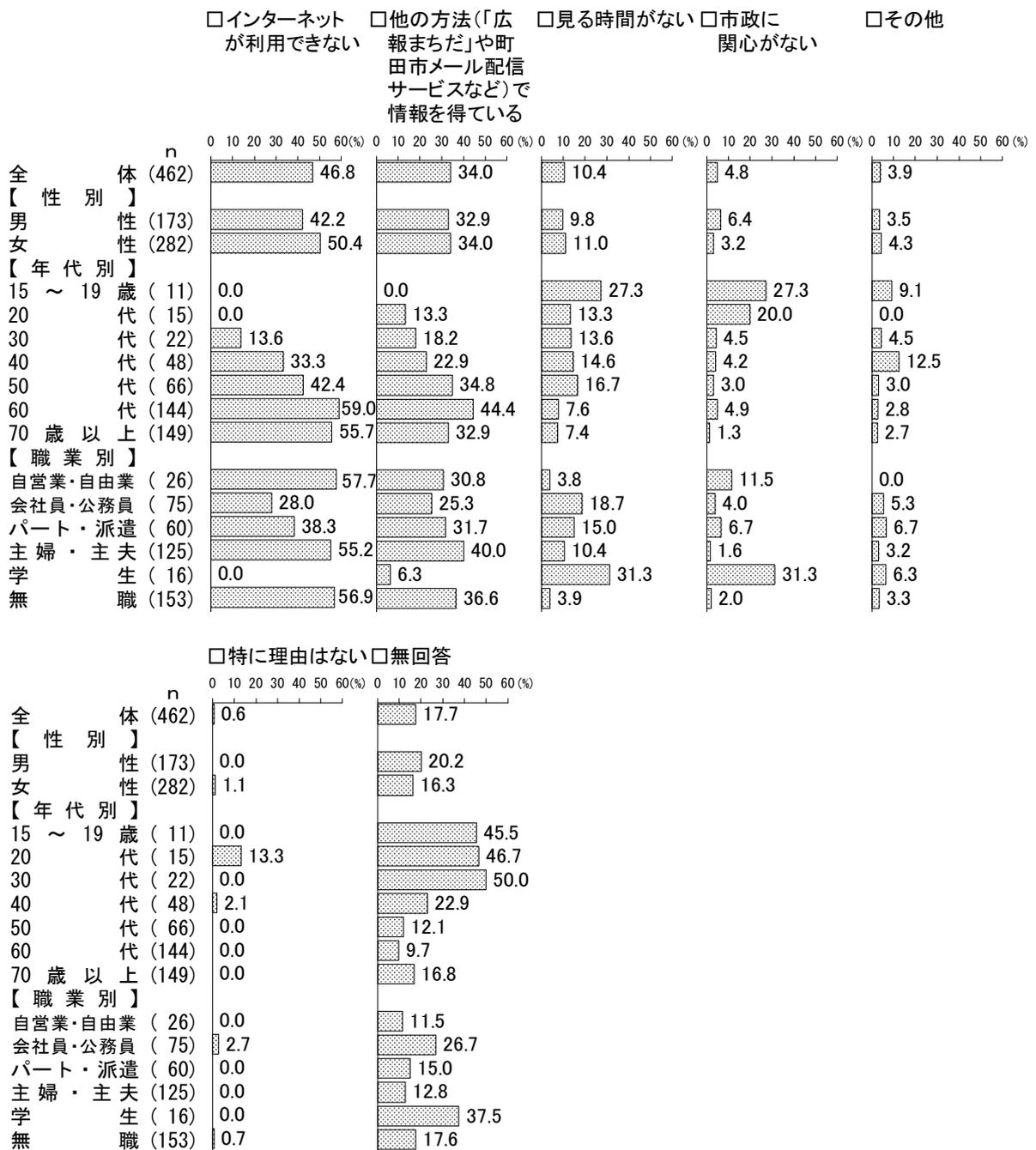
性別にみると、「インターネットが利用できない」は女性（50.4%）の方が男性（42.2%）より8.2ポイント高くなっている。（図表4-1-14）

年代別にみると、「インターネットが利用できない」と『他の方法（「広報まちだ」や町田市メール配信サービスなど）で情報を得ている』は、おおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。「市政に関心がない」は15～19歳（27.3%）と20代（20.0%）で2割台と多くなっている。

（図表4-1-14）

職業別にみると、「インターネットが利用できない」は自営業・自由業（57.7%）、無職（56.9%）、主婦・主夫（55.2%）で5割台となっている。また、学生では「見る時間がない」（31.3%）、「市政に関心がない」（31.3%）が多くなっている。（図表4-1-14）

図表4-1-14 町田市ホームページを見たことがない理由—性別、年代別、職業別（複数回答）



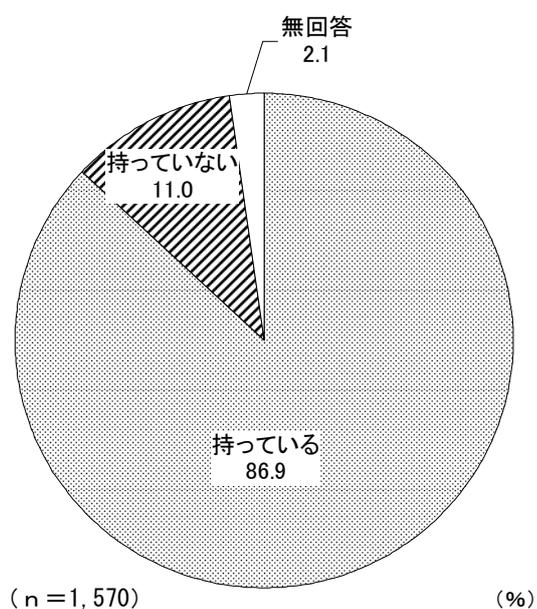
## 5 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版について

### （1）携帯電話の保有状況

問8 あなたは、携帯電話をお持ちですか。（○は1つ）

携帯電話を持っているか聞いたところ、「持っている」は86.9%で、「持っていない」は11.0%となっている。（図表5-1-1）

図表5-1-1

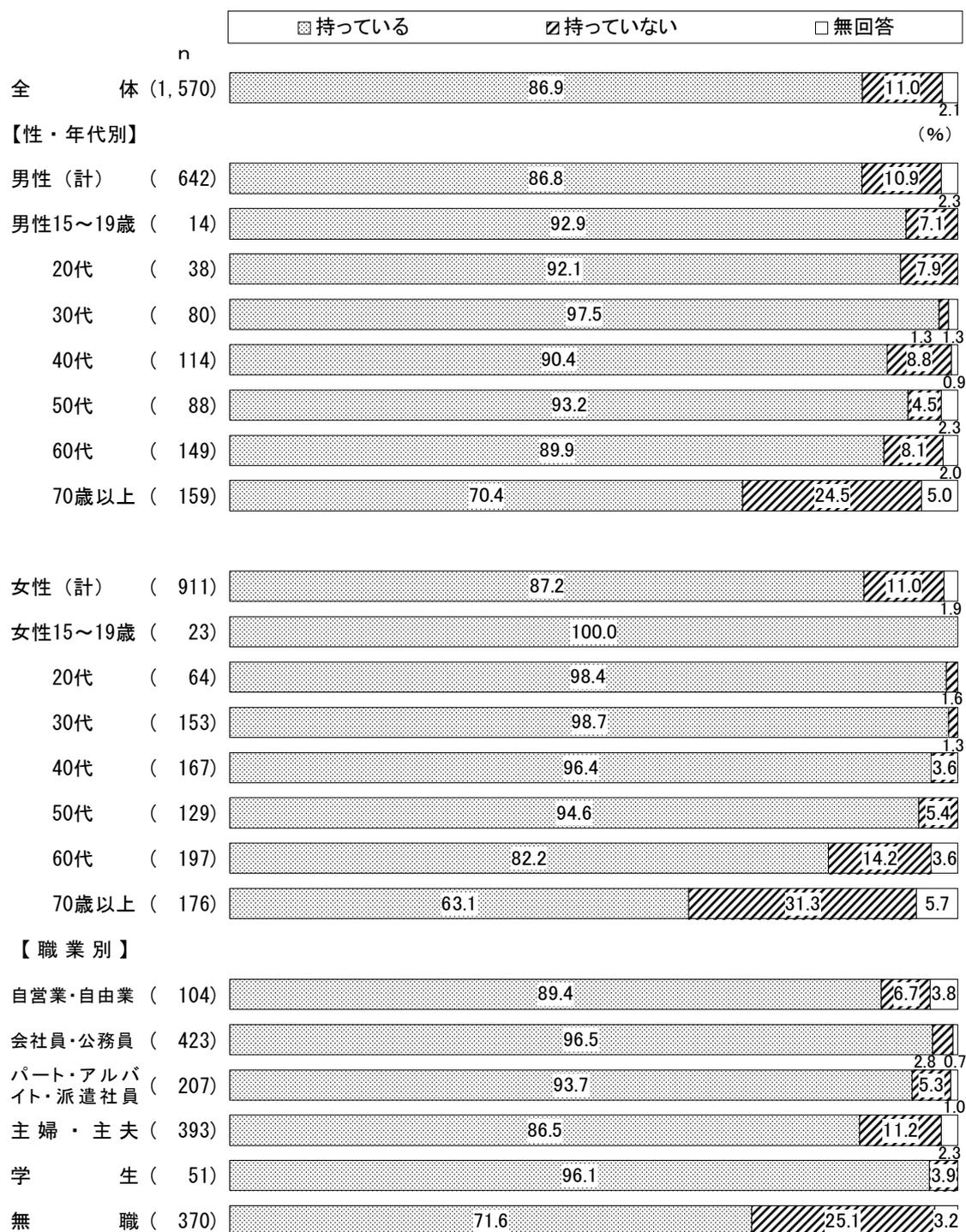


性・年代別にみると、「持っている」は男女とも50代以下の年代では9割台となっている。

(図表5-1-2)

職業別にみると、「持っている」は会社員・公務員(96.5%)、学生(96.1%)、パート・アルバイト・派遣社員(93.7%)で9割台となっている。(図表5-1-2)

図表5-1-2 携帯電話の保有状況—性・年代別、職業別



### (1-1) 携帯電話の種類

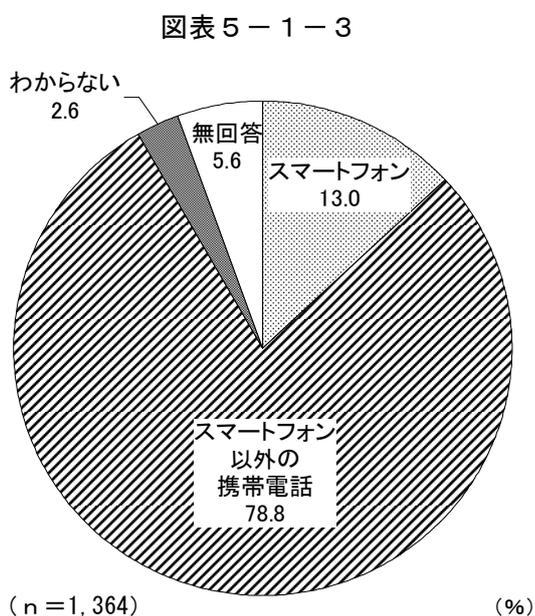
(問8で「持っている」とお答えの方に)

問8-1 あなたの携帯電話の種類は、次のうちどれですか。携帯電話を2台以上お持ちの方は、最もよくお使いの1台のことについてお答えください。(○は1つ)

※スマートフォン：パソコンとほぼ同じ機能を持つ多機能携帯電話。画面に直接触れて操作するタッチパネル式の端末が多い。

携帯電話を「持っている」と答えた人(1,364人)に、携帯電話の種類を聞いたところ、「スマートフォン以外の携帯電話」は78.8%で、「スマートフォン」は13.0%となっている。

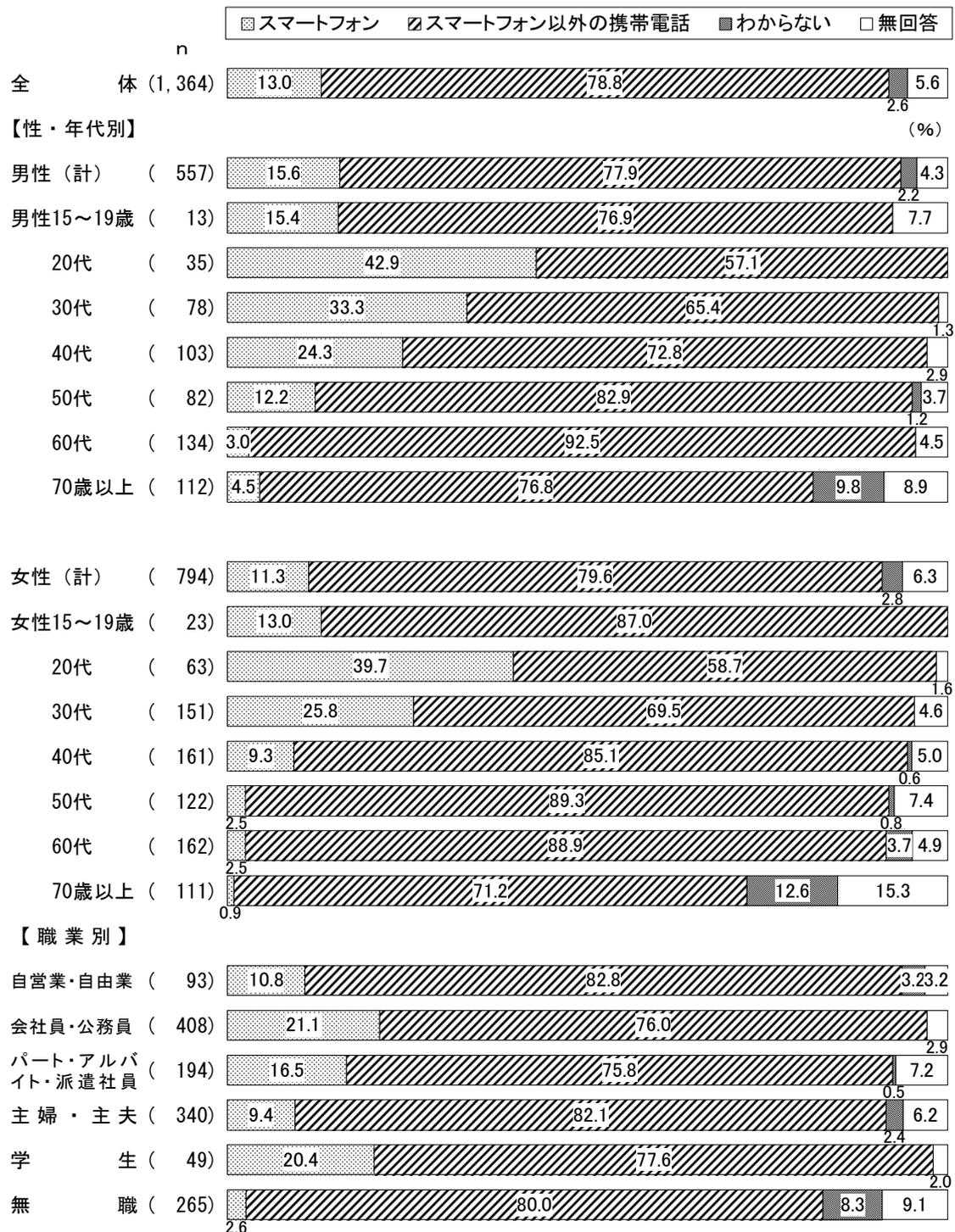
(図表5-1-3)



性・年代別にみると、「スマートフォン」は男女ともに20代（男性42.9%、女性39.7%）で4割前後と最も多くなっている。（図表5-1-4）

職業別にみると、「スマートフォン」は会社員・公務員（21.1%）と学生（20.4%）で2割を超えている。（図表5-1-4）

図表5-1-4 携帯電話の種類－性・年代別、職業別



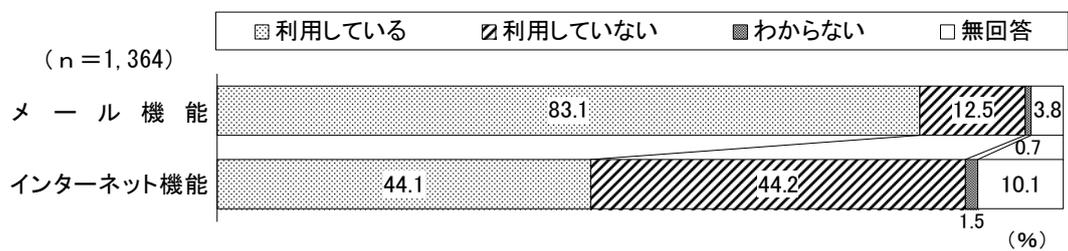
(1-2) メール機能・インターネット機能の利用状況

(問8で「持っている」とお答えの方に)

問8-2 あなたは、携帯電話でメール機能やインターネット機能を利用していますか。それぞれについて1つずつお答えください。(〇はそれぞれ1つ)

携帯電話を「持っている」と答えた人(1,364人)に、携帯電話でメール機能やインターネット機能を利用しているか聞いたところ、「利用している」の割合は、メール機能では83.1%、インターネット機能では44.1%となっている。(図表5-1-5)

図表5-1-5

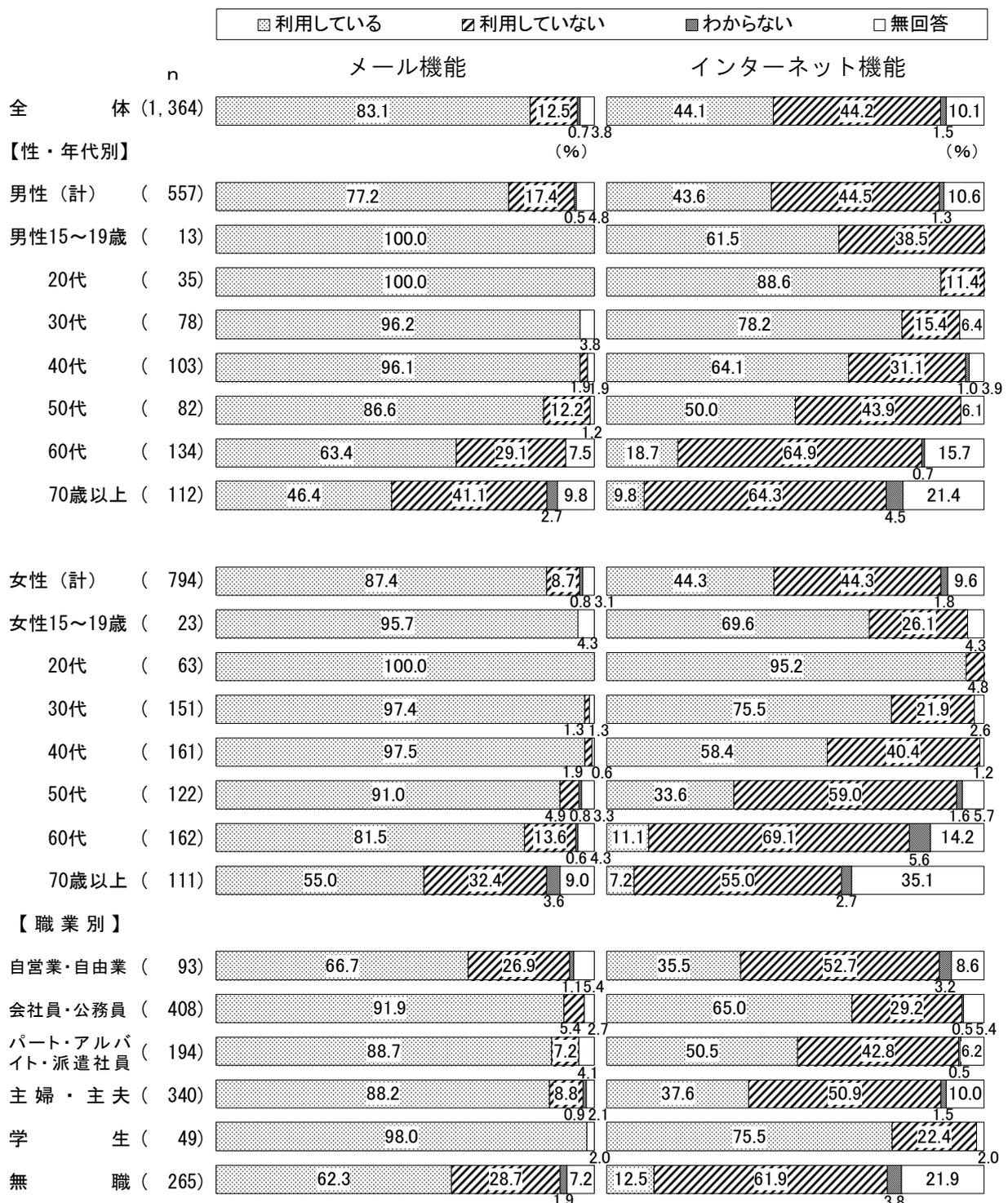


性・年代別にみると、「利用している」の割合は、メール機能については男性の40代以下・女性の50代以下の年代で9割を超えて多くなっている。インターネット機能については男女ともに20代(男性88.6%、女性95.2%)で最も多くなっており、年代が高くなるにつれて割合が低くなっている。

(図表5-1-6)

職業別にみると、「利用している」の割合は、メール機能については自営業・自由業(66.7%)と無職(62.3%)以外では9割前後となっている。インターネット機能については、学生(75.5%)が7割半ば、会社員・公務員(65.0%)が6割半ばと多くなっている。(図表5-1-6)

図表5-1-6 メール機能・インターネット機能の利用状況－性・年代別、職業別

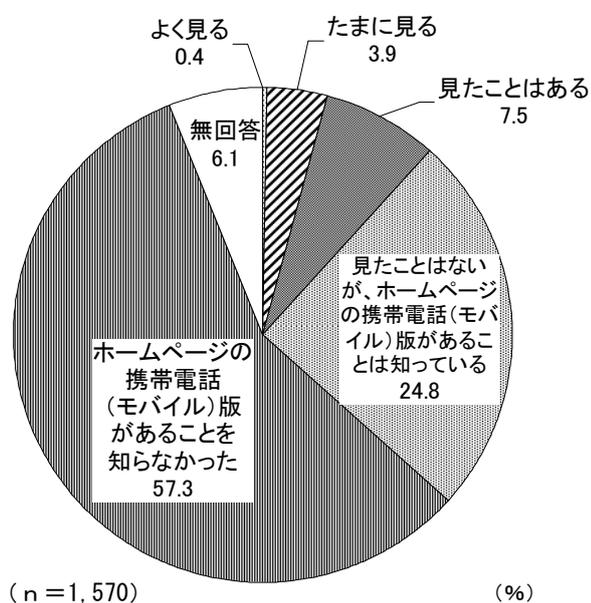


## (2) 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版の認知度

問9 あなたは、町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版をどの程度利用していますか。  
(○は1つ)

町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版をどの程度利用しているか聞いたところ、「よく見る」は0.4%、「たまに見る」は3.9%、「見たことはある」は7.5%で、以上3つを合わせた『利用経験あり（計）』は11.8%となっている。「見たことはないが、ホームページの携帯電話（モバイル）版があることは知っている」は24.8%で、「ホームページの携帯電話（モバイル）版があることを知らなかった」は57.3%である。(図表5-2-1)

図表5-2-1

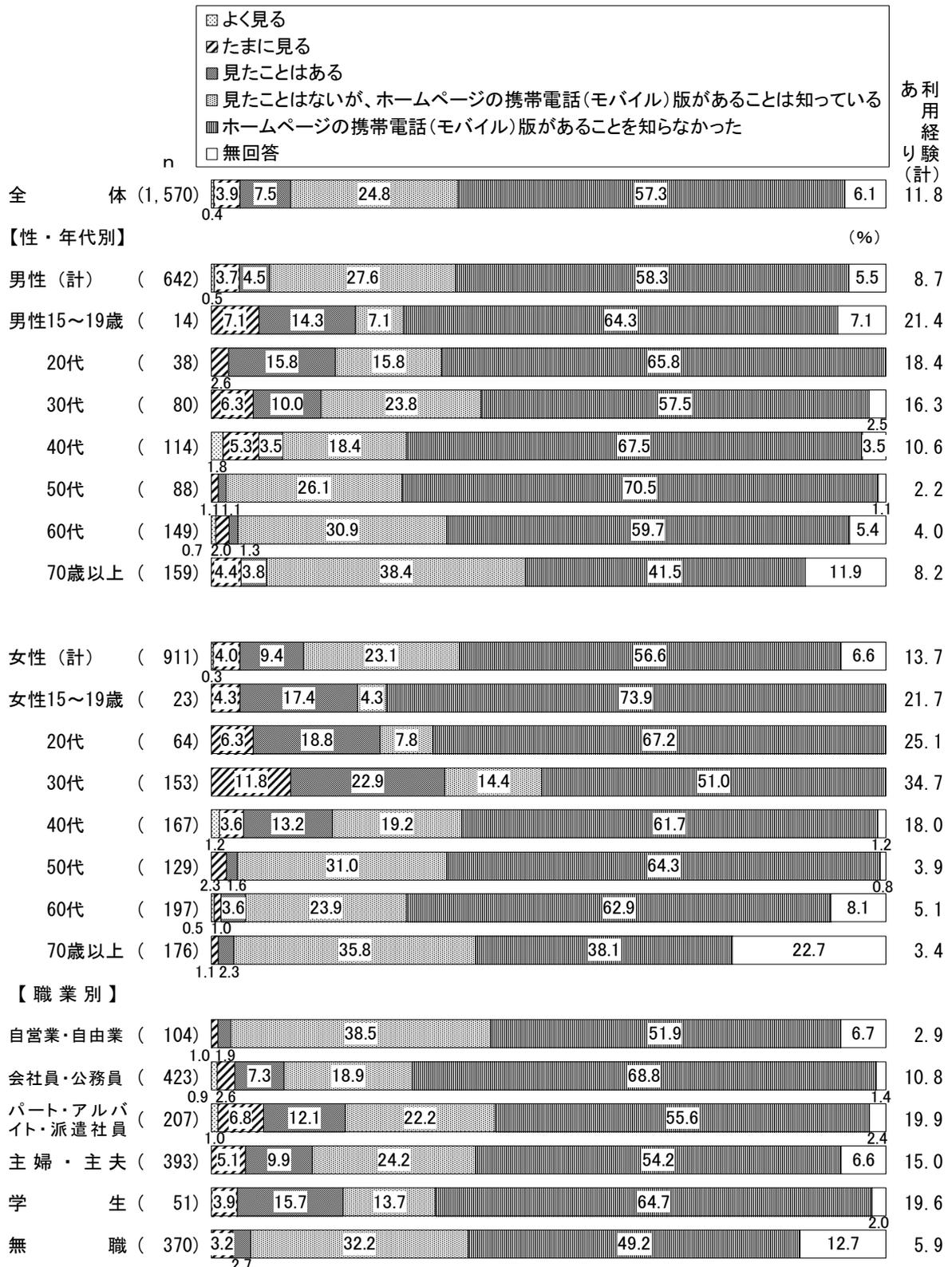


性・年代別にみると、『利用経験あり（計）』は女性30代（34.7%）が3割半ばで最も多く、女性15～19歳（21.7%）・20代（25.1%）と男性15～19歳（21.4%）で2割台となっている。

（図表5-2-2）

職業別にみると、『利用経験あり（計）』はパート・アルバイト・派遣社員（19.9%）と学生（19.6%）で2割近くとなっている。（図表5-2-2）

図表5-2-2 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版の認知度—性・年代別、職業別



(2-1) 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用する場所

(問9で「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

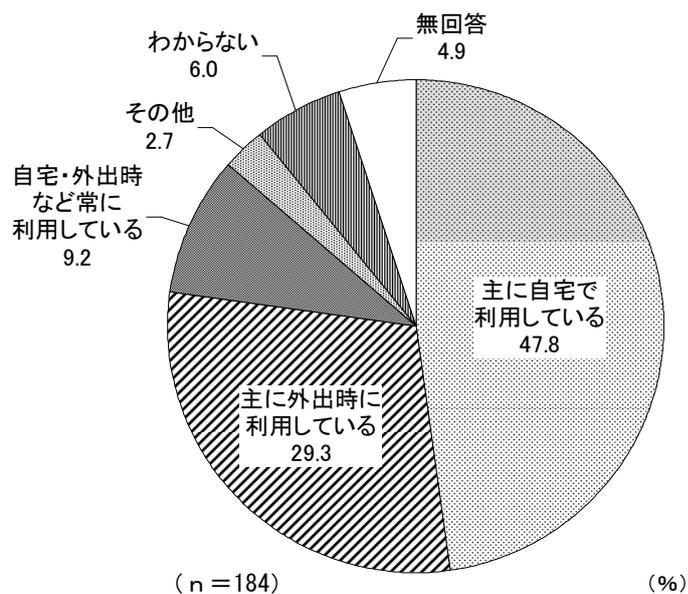
問9-1 あなたは、町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を主にどこで利用しますか。(〇は1つ)

町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人（184人）に、主にどこで利用しているか聞いたところ、「主に自宅で利用している」が47.8%で最も多くなっている。「主に外出時に利用している」は29.3%、「自宅・外出時など常に利用している」は9.2%である。

「主に自宅で利用している」（47.8%）と「自宅・外出時など常に利用している」（9.2%）の2つを合わせた『自宅利用（計）』は57.0%で、「主に外出時に利用している」（29.3%）と「自宅・外出時など常に利用している」（9.2%）の2つを合わせた『外出時利用（計）』は38.5%である。

(図表5-2-3)

図表5-2-3



性別にみると、『自宅利用（計）』と『外出時利用（計）』の割合は男女間で大きな差はみられない。

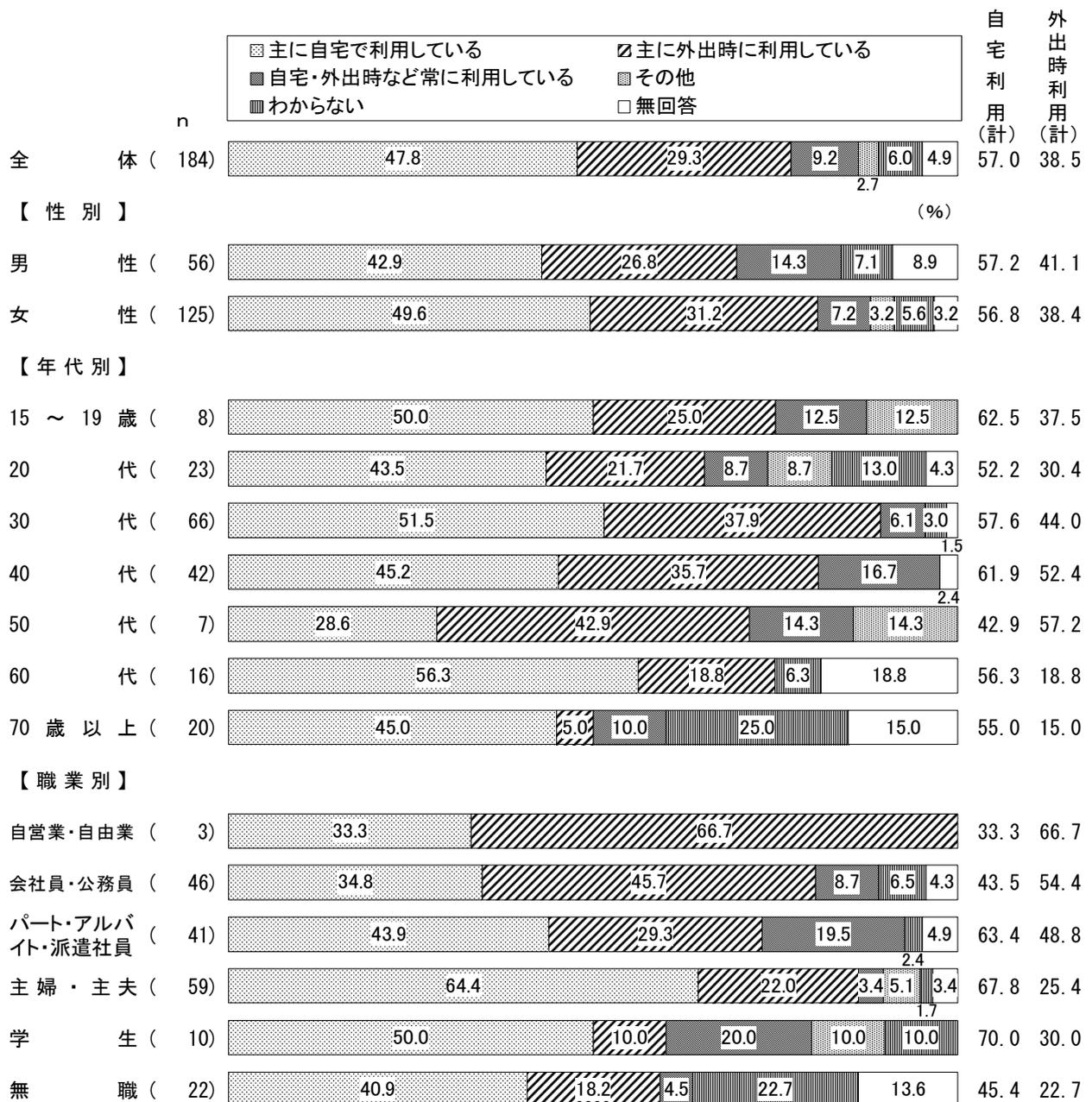
（図表5-2-4）

年代別にみると、『外出時利用（計）』は40代（52.4%）と50代（57.2%）で5割を超えている。

（図表5-2-4）

職業別にみると、『自宅利用（計）』は学生（70.0%）、主婦・主夫（67.8%）、パート・アルバイト・派遣社員（63.4%）で多く、『外出時利用（計）』は会社員・公務員（54.4%）で多くなっている。（図表5-2-4）

図表5-2-4 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用する場所－性別、年代別、職業別



（注）町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人は、自営業・自由業では3人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

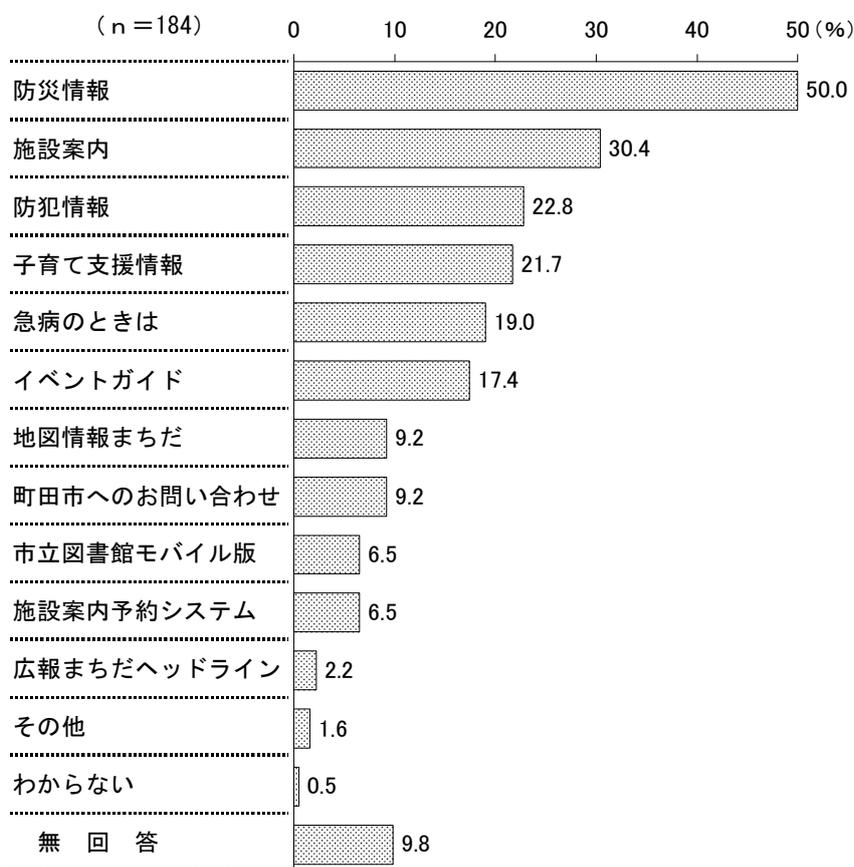
(2-2) 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版で利用している内容

(問9で「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問9-2 あなたは、町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版でどのような情報を利用していますか。(〇はいくつでも)

町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人（184人）に、どのような情報を利用しているか聞いたところ、「防災情報」が50.0%で最も多く、次いで「施設案内」（30.4%）、「防犯情報」（22.8%）、「子育て支援情報」（21.7%）などの順となっている。（図表5-2-5）

図表5-2-5



性別にみると、「子育て支援情報」は女性（28.0%）の方が男性（8.9%）より19.1ポイント高く、「急病のときは」は男性（26.8%）の方が女性（16.0%）より10.8ポイント高くなっている。

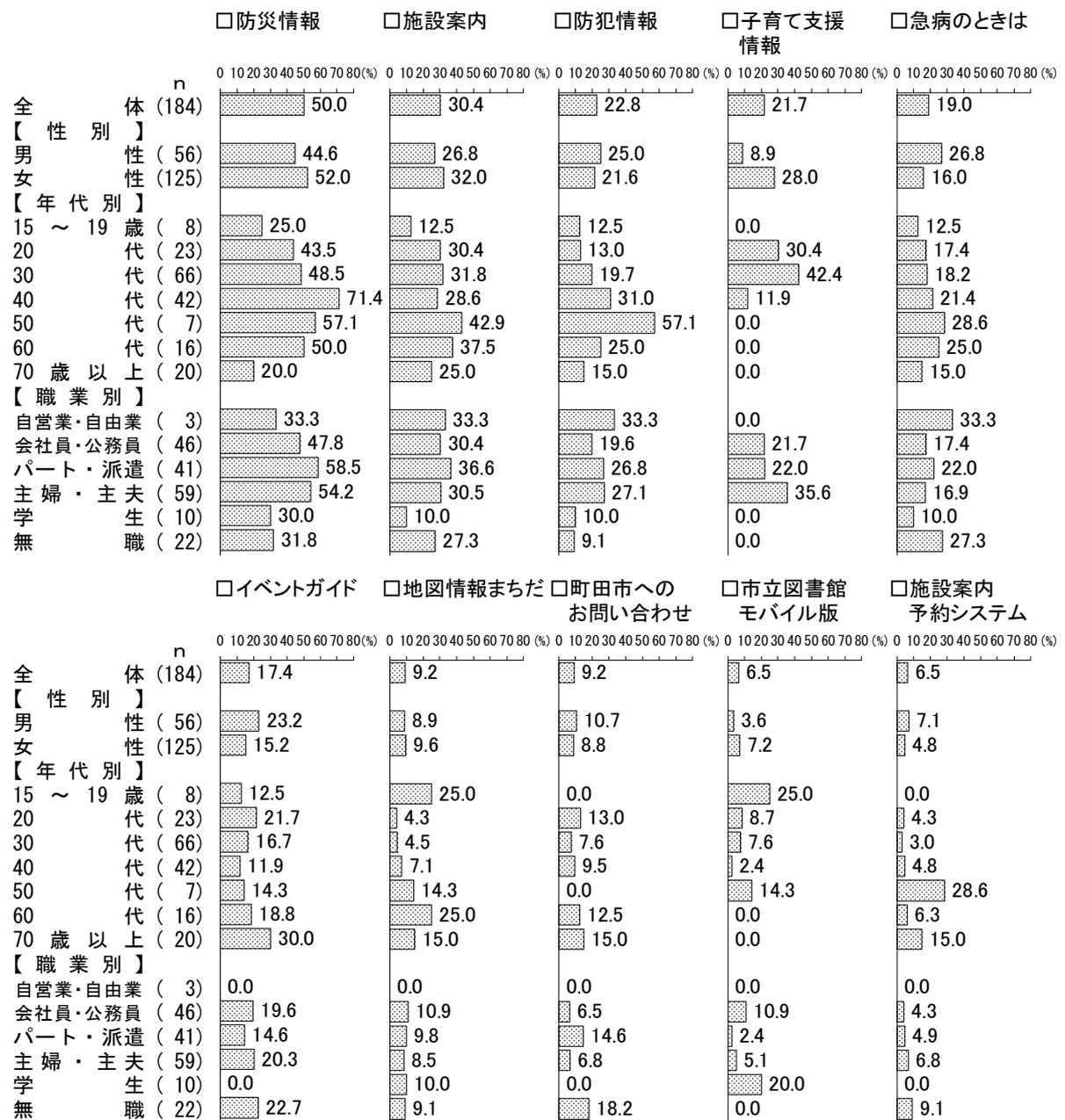
（図表5-2-6）

年代別にみると、「防災情報」は40代（71.4%）で、「防犯情報」は50代（57.1%）で、「子育て支援情報」は30代（42.4%）で多くなっている。（図表5-2-6）

職業別にみると、「防災情報」はパート・アルバイト・派遣社員（58.5%）と主婦・主夫（54.2%）で、「子育て支援情報」は主婦・主夫（35.6%）で多くなっている。（図表5-2-6）

図表5-2-6 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版で利用している内容

－性別、年代別、職業別（複数回答、上位10項目）



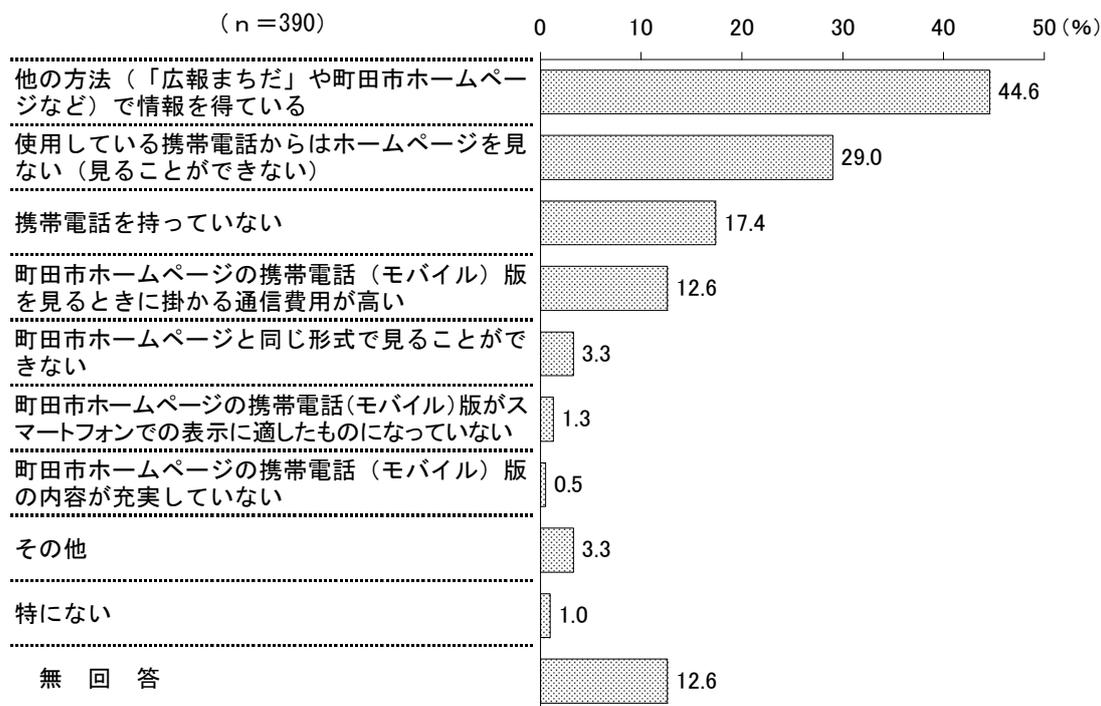
（注）町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人は、自営業・自由業では3人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

(2-3) 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用していない理由

(問9で「見たことはないが、ホームページの携帯電話(モバイル)版があることは知っている」とお答えの方に)  
 問9-3 あなたが町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を「見たことはないが、ホームページの携帯電話（モバイル）版があることは知っている」と答えた人（390人）に、利用していない理由を聞いたところ、『他の方法（「広報まちだ」や町田市ホームページなど）で情報を得ている』が44.6%で最も多く、次いで「使用している携帯電話からはホームページを見ない（見ることができない）」(29.0%)、「携帯電話を持っていない」（17.4%）、「町田市ホームページの携帯電話（モバイル）を見るときに掛かる通信費用が高い」（12.6%）などの順となっている。（図表5-2-7）

図表5-2-7



性別にみると、男女ともほぼ同じ傾向になっている。（図表5-2-8）

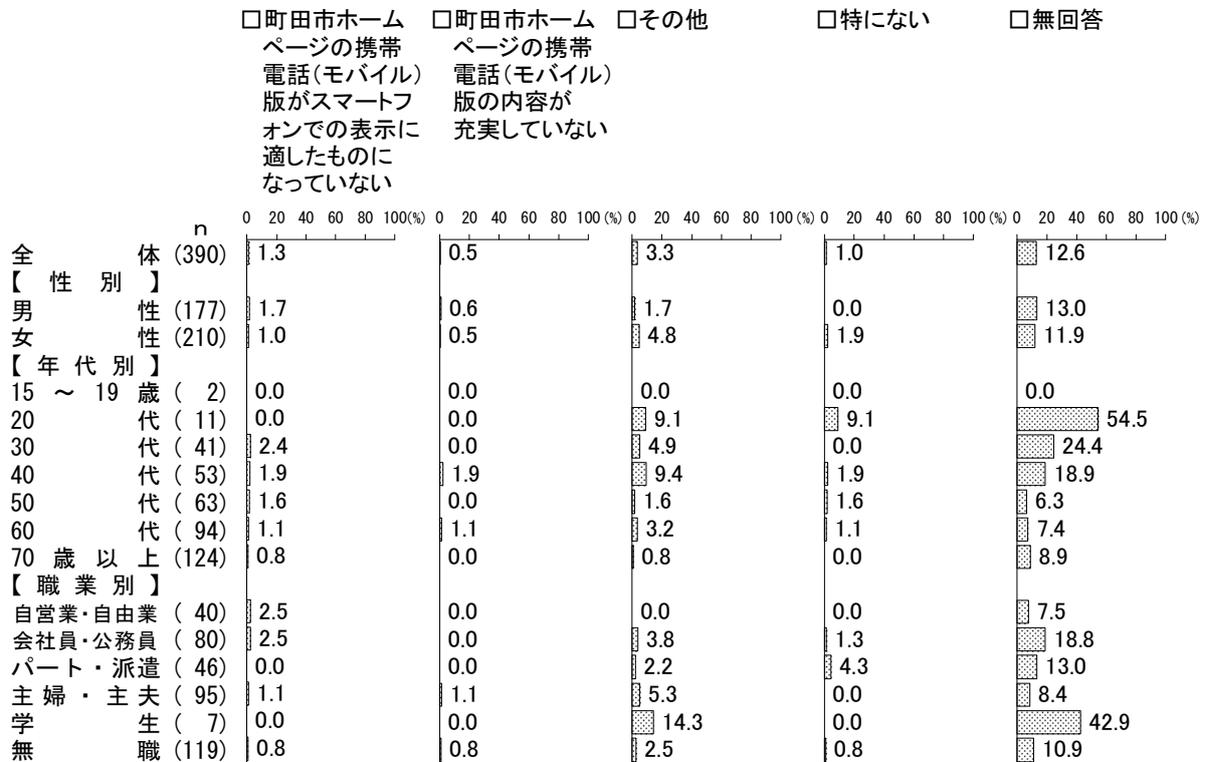
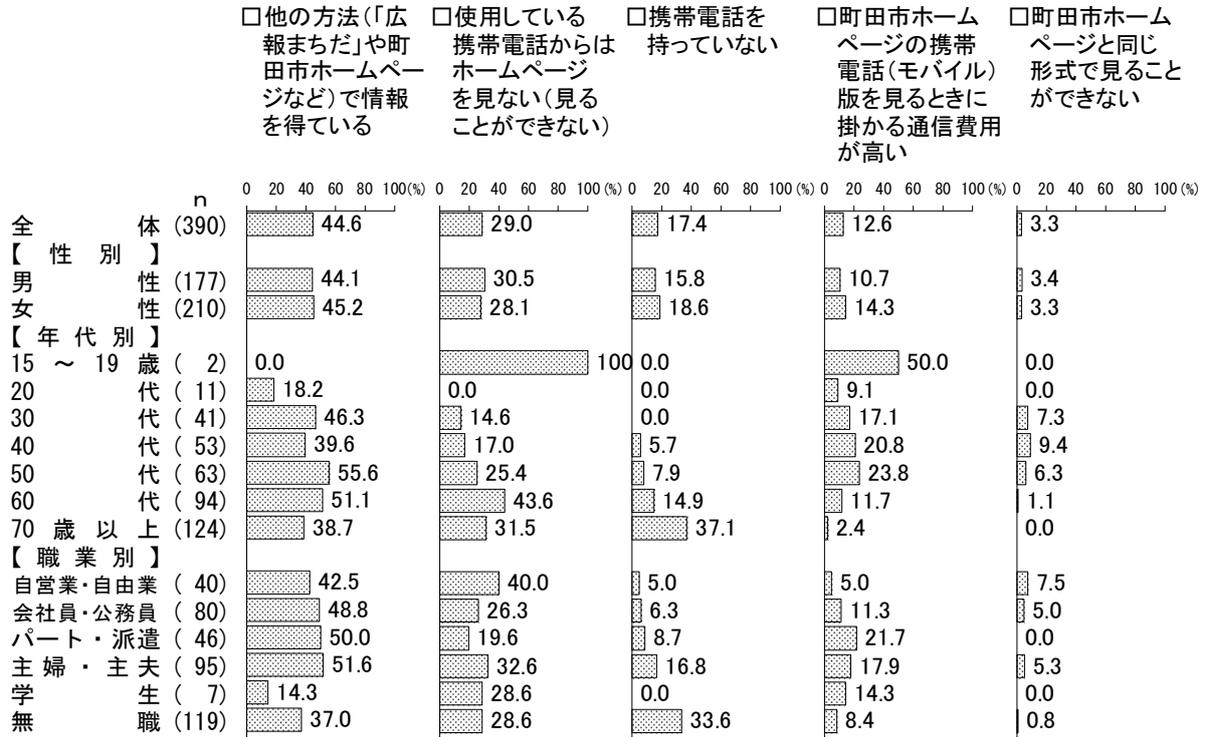
年代別にみると、「使用している携帯電話からはホームページを見ない（見ることができない）」は60代（43.6%）、70歳以上（31.5%）で多く、「携帯電話を持っていない」は70歳以上（37.1%）で多くなっている。（図表5-2-8）

職業別にみると、「携帯電話を持っていない」は無職（33.6%）で多くなっている。

（図表5-2-8）

図表5-2-8 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用していない理由

—性別、年代別、職業別（複数回答）



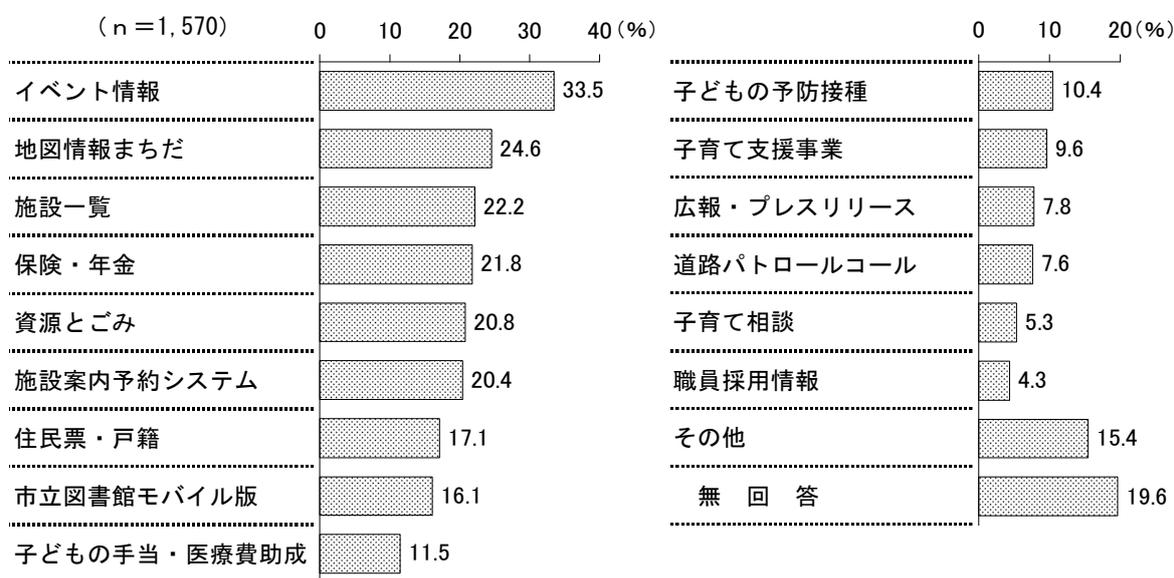
(注) 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を「見たことはないが、ホームページの携帯電話（モバイル）版があることは知っている」と答えた人は、15～19歳では2人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

### (3) 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版で充実してほしい情報

問10 あなたは、町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版でどのような情報が得られるようになれば、町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版を利用しますか。  
 (〇はいくつでも)

町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版でどのような情報が得られるようになれば利用するか聞いたところ、「イベント情報」が33.5%で最も多く、次いで「地図情報まちだ」(24.6%)、「施設一覧」(22.2%)、「保険・年金」(21.8%)、「資源とごみ」(20.8%)、「施設案内予約システム」(20.4%)などの順となっている。(図表5-3-1)

図表5-3-1



また、「その他」を選んだ人(242人・15.4%)の具体的内容についての記述を分類してまとめたところ、件数の多い回答は以下のとおりである。

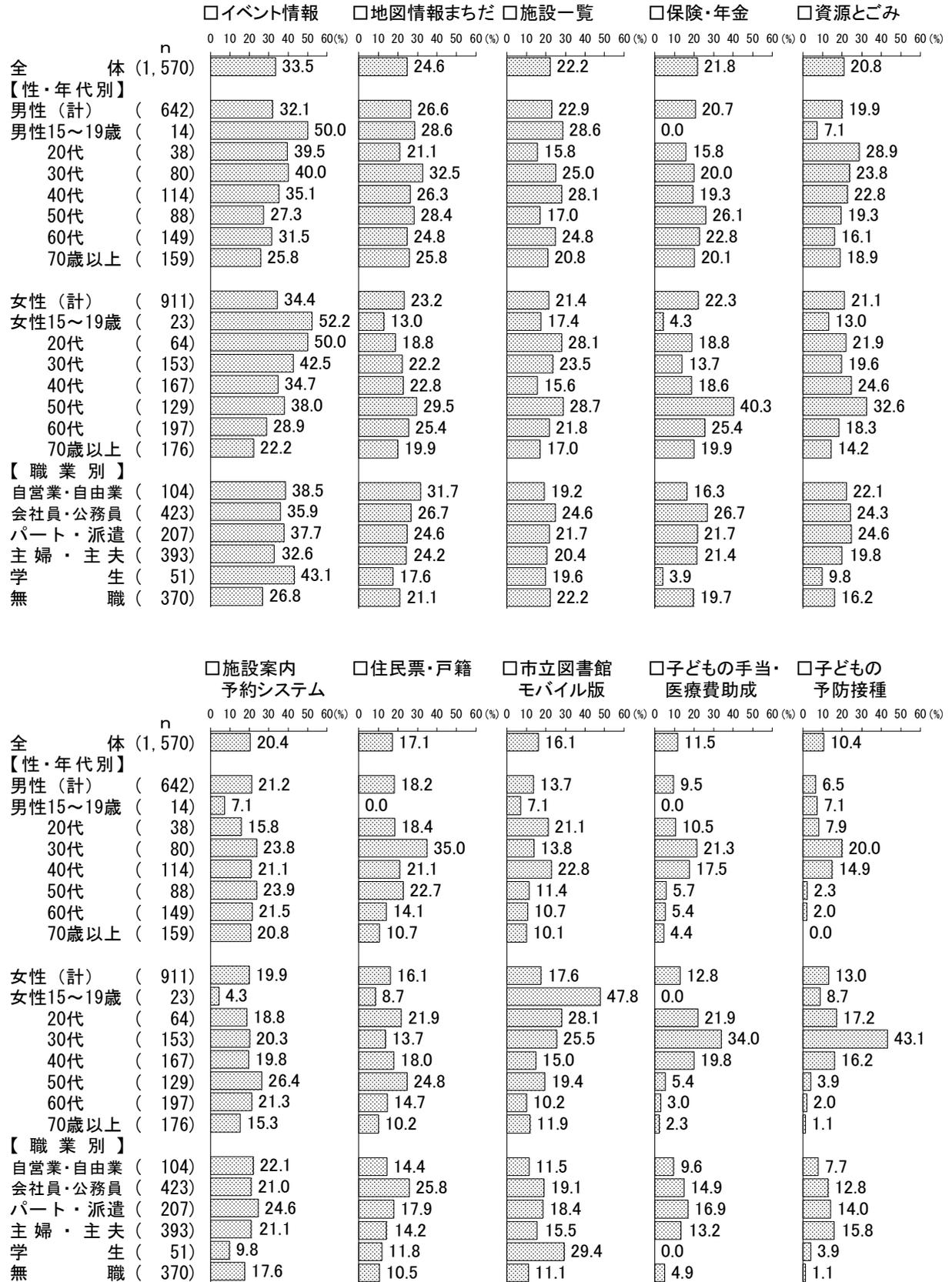
- 災害などの緊急情報……………21件
- 犯罪の発生や不審者に関する情報… 8件
- 防災に関する情報……………11
- 放射線量の検査結果の情報…………… 5
- 休日・夜間の救急診療の情報……………11

性・年代別にみると、「イベント情報」は男性15～19歳(50.0%)と女性15～19歳(52.2%)・20代(50.0%)で5割台と多くなっている。「保険・年金」は女性50代(40.3%)で4割と多く、「市立図書館モバイル版」は女性15～19歳(47.8%)で5割近くと多くなっている。また女性30代では、「子どもの予防接種」(43.1%)、「子育て支援事業」(41.8%)、「子どもの手当・医療費助成」(34.0%)の割合が高くなっている。(図表5-3-2)

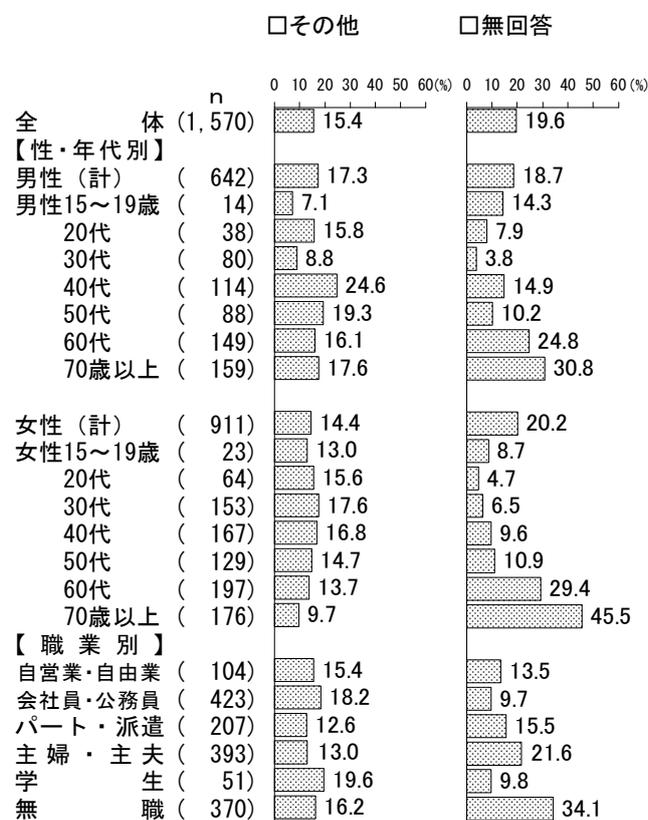
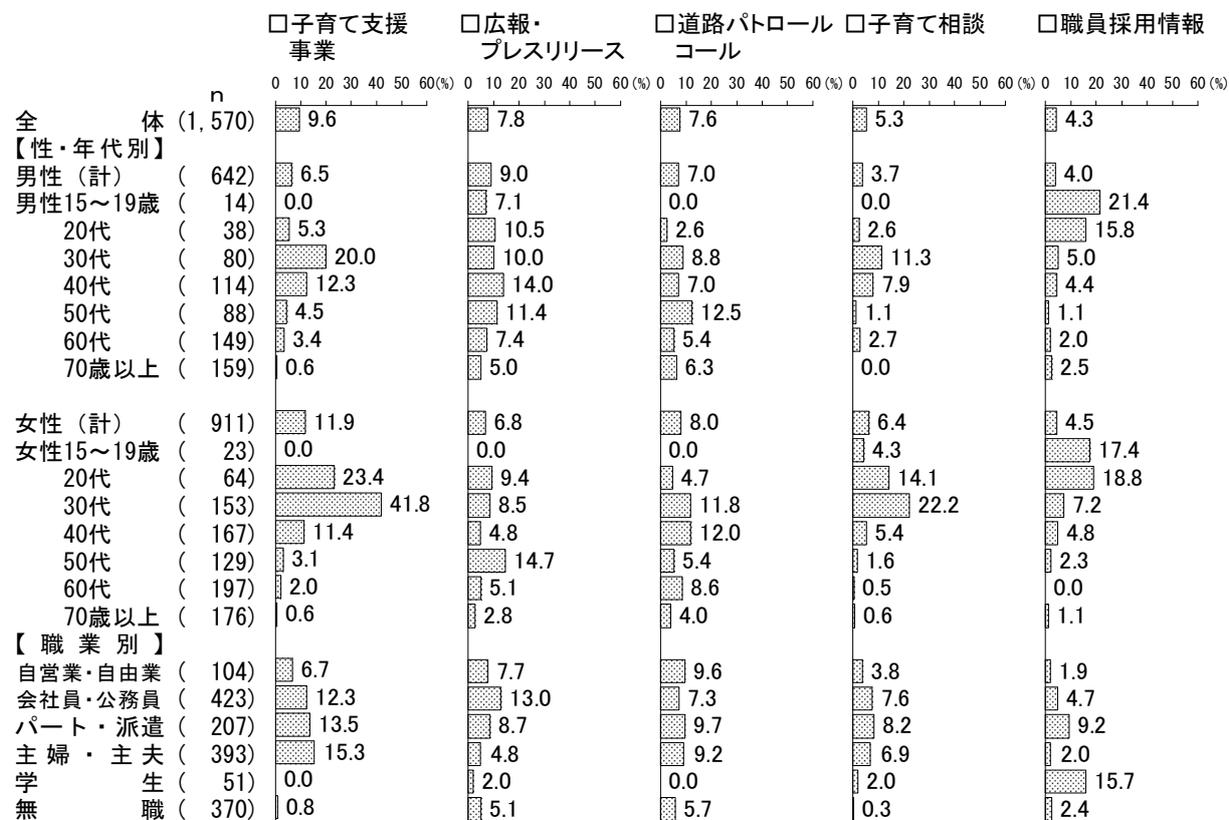
職業別にみると、「イベント情報」は学生(43.1%)で多く、「地図情報まちだ」は自営業・自由業(31.7%)で多くなっている。「住民票・戸籍」は会社員・公務員(25.8%)で多く、「市立図書館モバイル版」は学生(29.4%)で多くなっている。(図表5-3-2)

図表5-3-2 町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版で充実してほしい情報

—性・年代別、職業別（複数回答）



図表5-3-2 (つづき) 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版で充実してほしい情報  
 -性・年代別、職業別(複数回答)



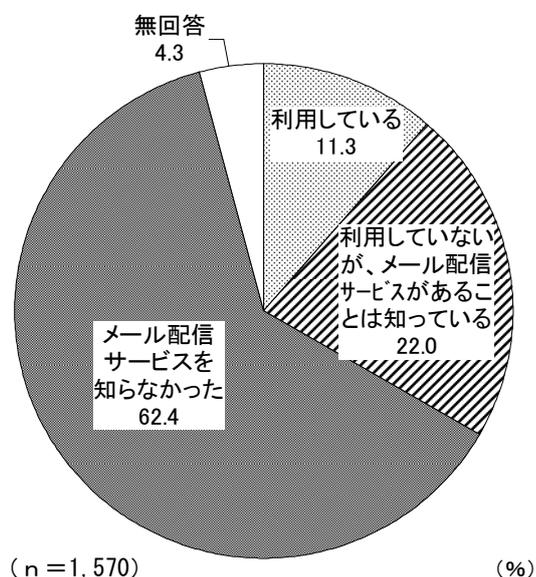
## 6 町田市メール配信サービスについて

### (1) 町田市メール配信サービスの認知度

問11 市では、市内の「不審者・犯罪情報」、「防災情報」、「子育て情報」をメール配信しています。あなたは、町田市メール配信サービスを利用していますか。(○は1つ)

町田市メール配信サービスを利用しているか聞いたところ、「利用している」は11.3%となっている。「利用していないが、メール配信サービスがあることは知っている」は22.0%で、「メール配信サービスを知らなかった」は62.4%である。(図表6-1-1)

図表6-1-1

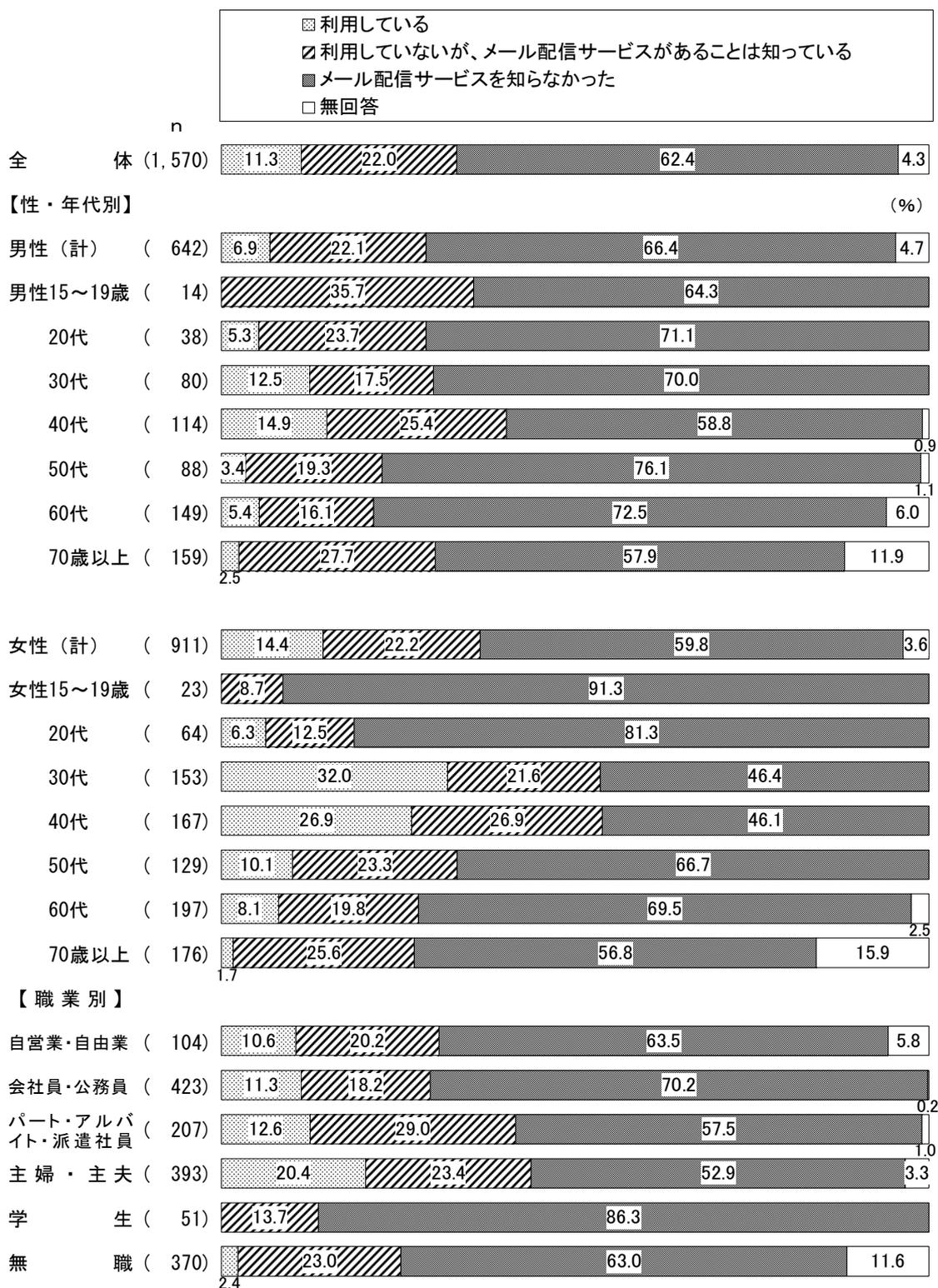


性・年代別にみると、「利用している」は女性30代（32.0%）で3割を超えて最も多く、女性40代（26.9%）でも2割半ばとなっている。（図表6-1-2）

職業別にみると、「利用している」は主婦・主夫（20.4%）でほぼ2割と多くなっている。

（図表6-1-2）

図表6-1-2 町田市メール配信サービスの認知度－性・年代別、職業別



(1-1) 町田市メール配信サービスの利用目的

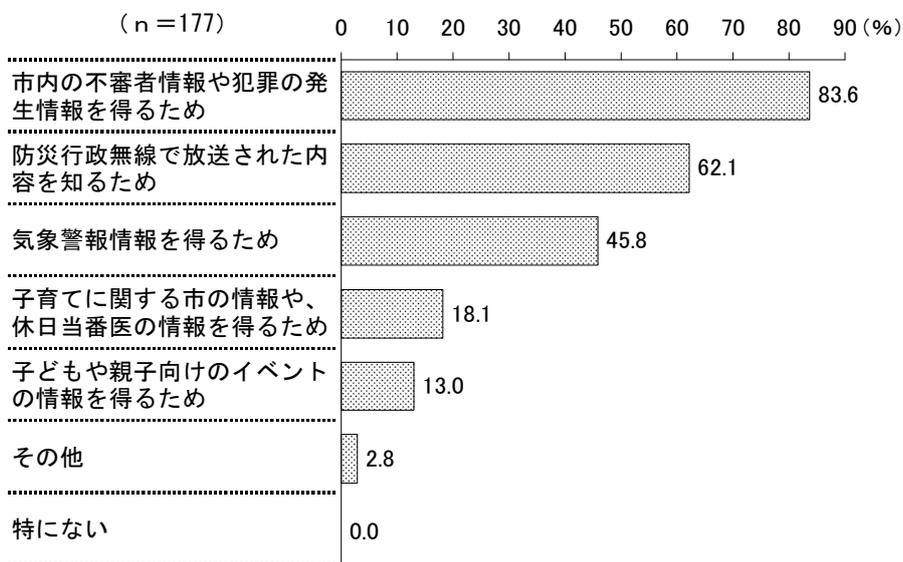
(問11で「利用している」とお答えの方に)

問11-1 あなたが町田市メール配信サービスを利用している目的は何ですか。

(〇はいくつでも)

町田市メール配信サービスを「利用している」と答えた人(177人)に、利用している目的を聞いたところ、「市内の不審者情報や犯罪の発生情報を得るため」が83.6%で最も多く、次いで「防災行政無線で放送された内容を知るため」(62.1%)、「気象警報情報を得るため」(45.8%)などの順となっている。(図表6-1-3)

図表6-1-3



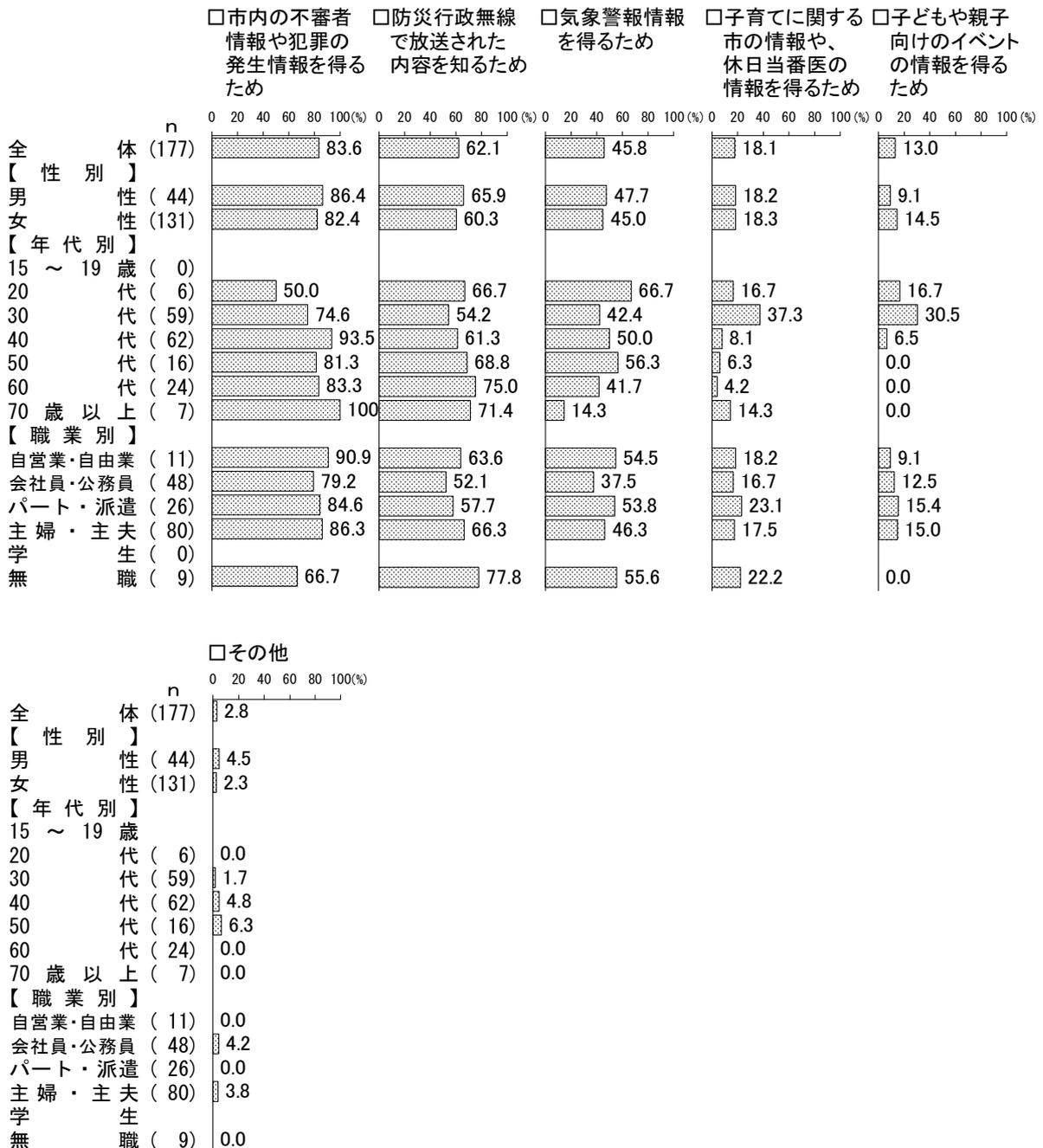
性別にみると、男女間で大きな傾向の違いはみられない。(図表6-1-4)

年代別にみると、30代では「子育てに関する市の情報や、休日当番医の情報を得るため」(37.3%)、「子どもや親子向けのイベントの情報を得るため」(30.5%)の割合が高くなっている。

(図表6-1-4)

職業別では、大きな傾向の違いはみられない。(図表6-1-4)

図表6-1-4 町田市メール配信サービスの利用目的—性別、年代別、職業別(複数回答)

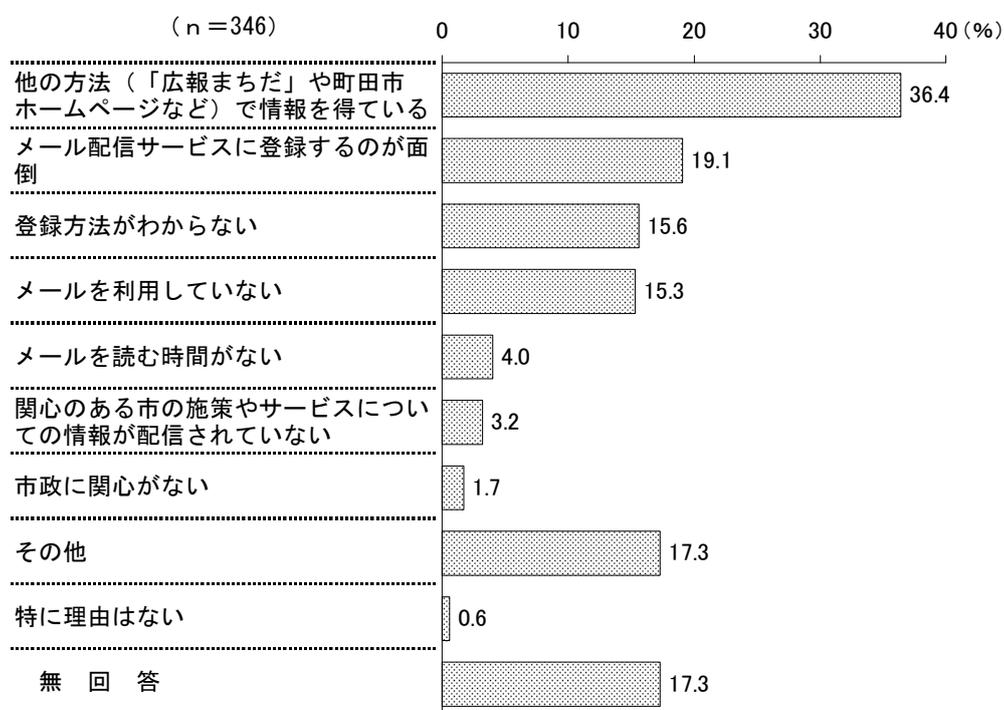


(1-2) 町田市メール配信サービスを利用していない理由

(問11で「利用していないが、メール配信サービスがあることは知っている」とお答えの方に)  
 問11-2 あなたが町田市メール配信サービスを利用していない理由は何ですか。  
 (〇はいくつでも)

町田市メール配信サービスを「利用していないが、メール配信サービスがあることは知っている」と答えた人(346人)に、利用していない理由を聞いたところ、『他の方法(「広報まちだ」や町田市ホームページなど)で情報を得ている』が36.4%で最も多く、次いで「メール配信サービスに登録するのが面倒」(19.1%)、「登録方法がわからない」(15.6%)、「メールを利用していない」(15.3%)などの順となっている。(図表6-1-5)

図表6-1-5

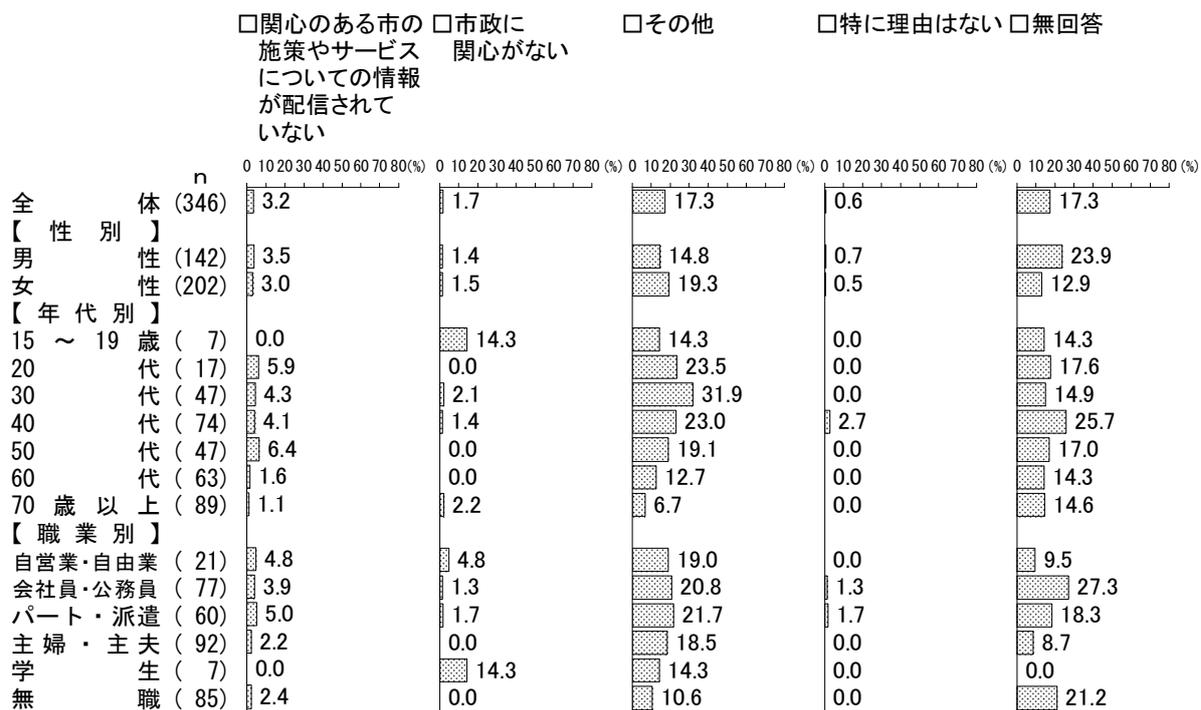
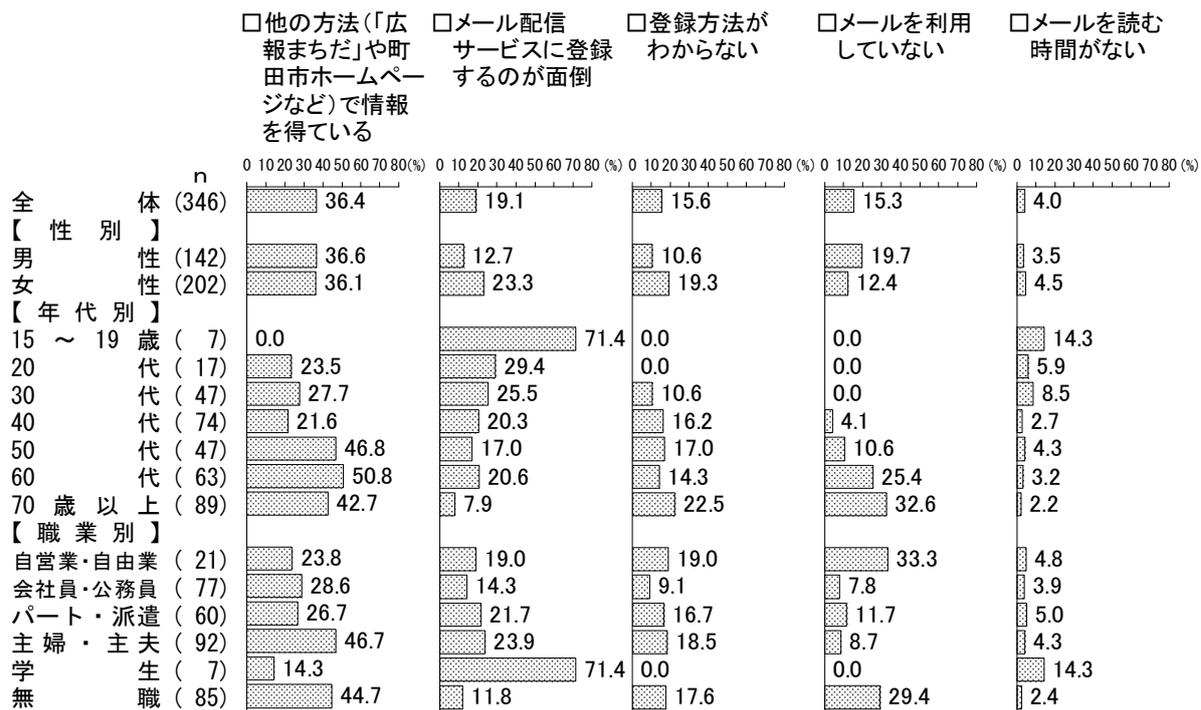


性別にみると、「メール配信サービスに登録するのが面倒」は女性(23.3%)の方が男性(12.7%)より10.6ポイント高くなっている。(図表6-1-6)

年代別にみると、『他の方法(「広報まちだ」や町田市ホームページなど)で情報を得ている』は50代以上の年代で4割から5割となっている。「メール配信サービスに登録するのが面倒」は15~19歳(71.4%)で7割を超えている。(図表6-1-6)

職業別にみると、『他の方法(「広報まちだ」や町田市ホームページなど)で情報を得ている』は主婦・主夫(46.7%)と無職(44.7%)で4割台となっている。「メール配信サービスに登録するのが面倒」は学生(71.4%)で7割を超えている。(図表6-1-6)

図表 6-1-6 町田市メール配信サービスを利用していない理由—性別、年代別、職業別(複数回答)



## (2) 町田市メール配信サービスで充実してほしい情報

問12 あなたは、町田市メール配信サービスが現在配信している情報のほかにどのような情報を配信してほしいですか。具体的にお書きください。

町田市メール配信サービスが現在配信している情報のほかにどのような情報を配信してほしいか、自由記述形式で聞いたところ、293人（18.7%）から376件の意見が寄せられた。記述内容を分類してまとめた結果は以下のとおりである。

○祭り・イベント・催し物の案内	70件
○空中放射線量の測定結果についての情報	44
○災害時の緊急情報	35
○道路工事・渋滞・交通事故に関する情報	34
○防犯に関する情報	29
○防災に関する情報	23
○検診・予防接種・インフルエンザなどの感染症に関する情報	18
○休日診療・救急医療に関する情報	13
○鉄道・路線バス・コミュニティバスの運行情報	12
○地域の火災・犯罪などの発生情報	11
○子育て支援に関する情報	11
○気象情報	10
○年金・保険に関する情報	8
○市政全般・市議会に関する情報	7
○求人情報	6
○F C 町田ゼルビアの試合などの情報	5
○公共施設の利用案内・利用予約	5
○高齢者福祉に関する情報	4
○町田市ホームページで更新した部分を知らせてほしい	4
○助成金・交付金に関する情報	3
○商店のイベント、催し	3
○学校教育に関する情報	2
○市民活動・ボランティア活動に関する情報	2
○メールや町田市ホームページを利用した市民相談	2
○ごみ・リサイクルに関する情報	1
○食品の安全に関する情報	1
○図書館の新刊情報・貸出予約	1
○動物・ペットに関する情報	1
○市税の納付に関する情報	1
○東京都全体での大きな行事や話題についての情報	1

○町田市の歴史について	1件
○徘徊等のため行方不明になった認知症発症者の検索ネットワーク	1
○雑草等の処理状況	1
○公園にある草木や花、紅葉などの見頃に関する情報	1
○市営駐輪場に関する情報	1
○市営住宅の空室状況・募集状況	1
○市民農園に関する情報	1
○相続に関する情報	1
○生活に役立つ情報全般	1

また、町田市メール配信サービスで充実してほしい情報についての記入ではないが、町田市メール配信サービスに関連して寄せられた意見は以下のとおりである。

○現在配信している内容で十分である	24件
○受信したい情報の分野を選択できるようにしてほしい	6
○配信される情報が発生してから配信されるまでに要する時間を短縮してほしい	2
○メール配信サービスは経費のむだであり、廃止すべきである	2

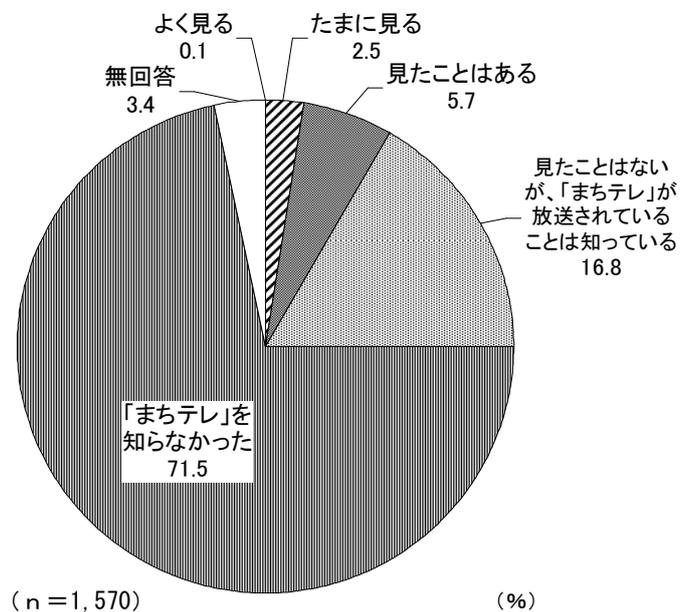
## 7 広報TV「まちテレ」について

### (1) 広報TV「まちテレ」の認知度

問13 あなたは、広報TV「まちテレ」をどの程度見ていますか。(〇は1つ)

広報TV「まちテレ」をどの程度見ているか聞いたところ、「よく見る」は0.1%、「たまに見る」は2.5%、「見たことはある」は5.7%で、以上3つを合わせた『視聴経験あり(計)』は8.3%となっている。『見たことはないが、「まちテレ」が放送されていることは知っている』は16.8%で、『「まちテレ」を知らなかった』は71.5%である。(図表7-1-1)

図表7-1-1

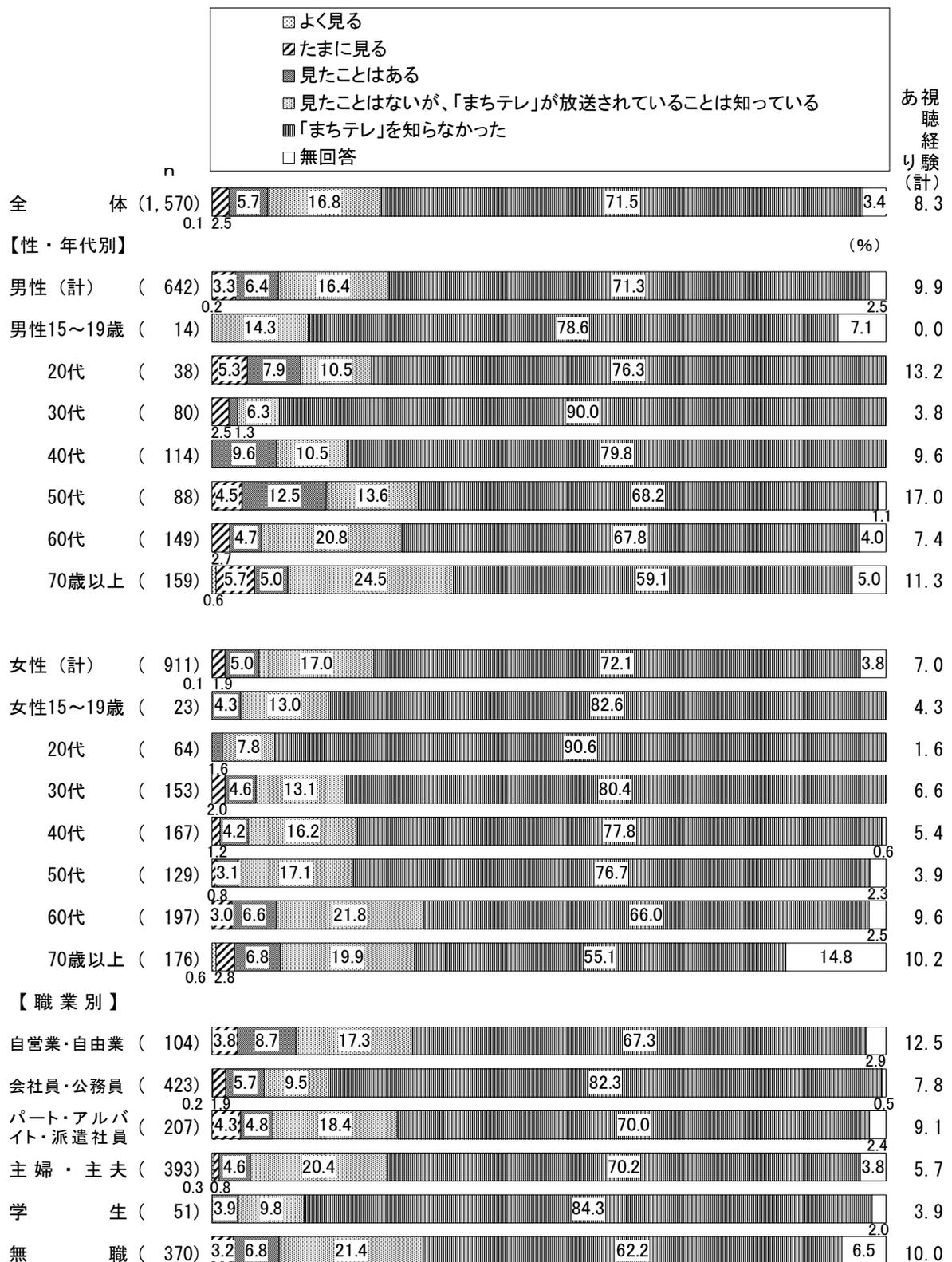


性・年代別にみると、『視聴経験あり（計）』は男性50代（17.0%）で2割近くと最も多く、次いで男女ともに70歳以上（男性11.3%、女性10.2%）で1割を超えている。（図表7-1-2）

職業別にみると、『視聴経験あり（計）』は自営業・自由業（12.5%）で最も多くなっている。

（図表7-1-2）

図表7-1-2 広報TV「まちテレ」の認知度—性・年代別、職業別



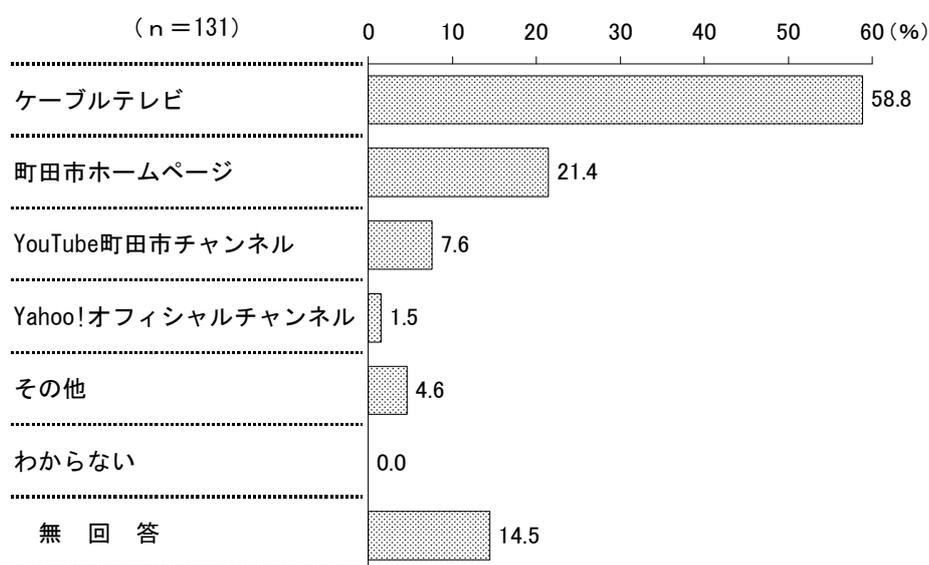
### (1-1) 広報TV「まちテレ」の視聴方法

(問13で「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問13-1 あなたは、広報TV「まちテレ」をどのような方法で見えていますか。(〇はいくつでも)

広報TV「まちテレ」を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人(131人)に、どのような方法で広報TV「まちテレ」を見ているか聞いたところ、「ケーブルテレビ」が58.8%で最も多くなっている。「町田市ホームページ」は21.4%、「YouTube町田市チャンネル」は7.6%、「Yahoo!オフィシャルチャンネル」は1.5%となっている。(図表7-1-3)

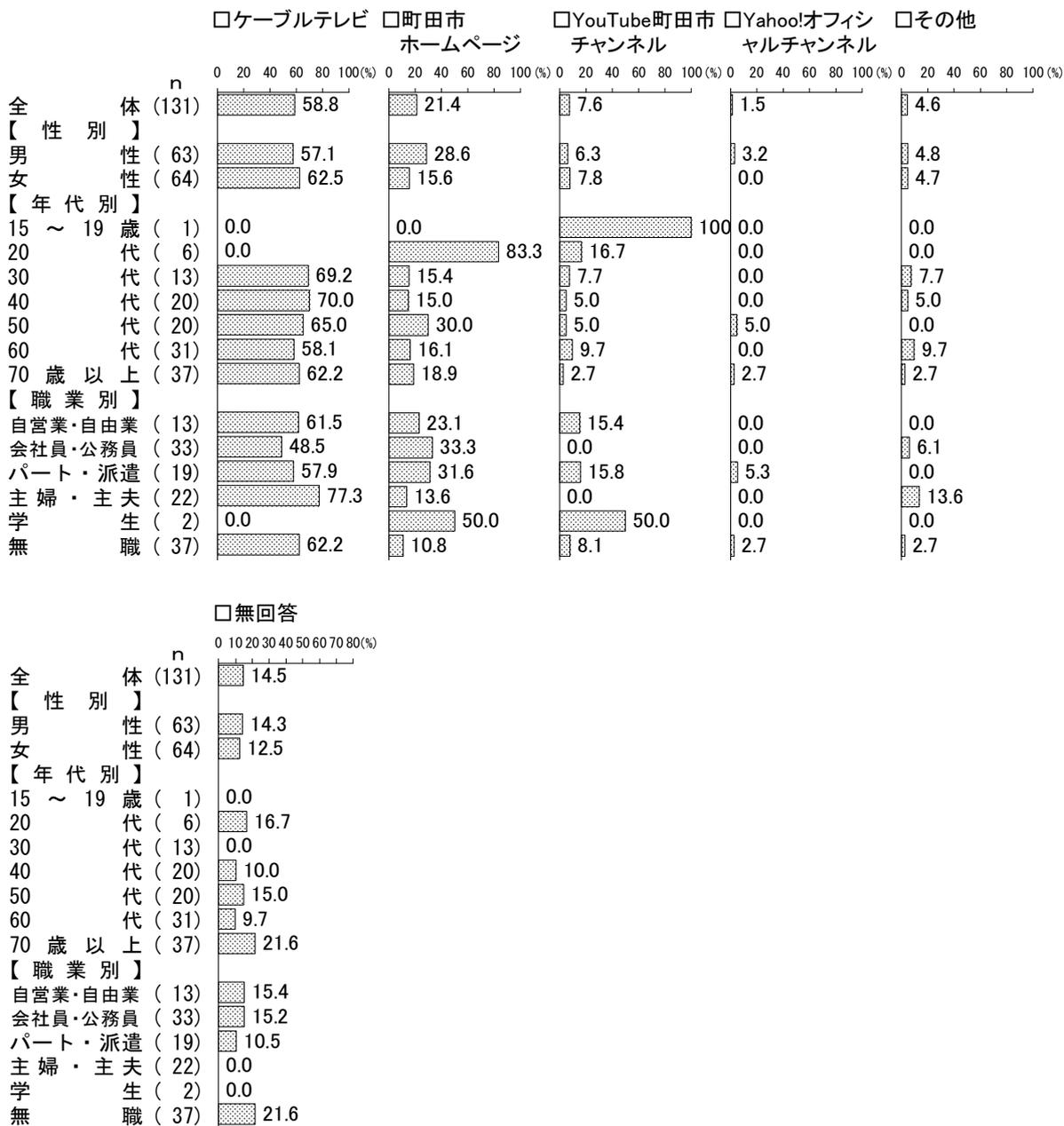
図表7-1-3



性別にみると、「町田市ホームページ」は男性（28.6%）の方が女性（15.6%）より13.0ポイント高くなっている。（図表7-1-4）

年代別および職業別にみると、大きな傾向の違いはみられない。（図表7-1-4）

図表7-1-4 広報TV「まちテレ」の視聴方法—性別、年代別、職業別（複数回答）



（注）広報TV「まちテレ」を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人は、15～19歳では1人、20代では6人、学生では2人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

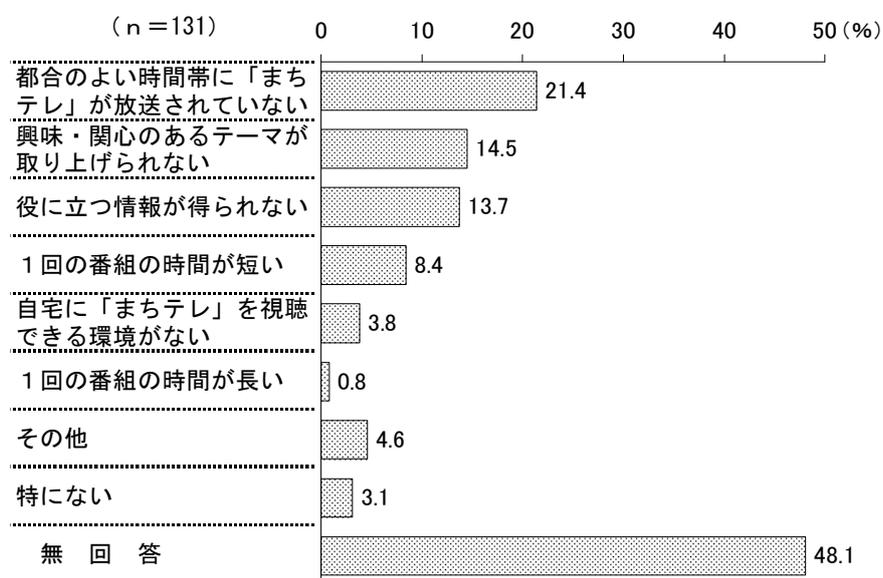
(1-2) 広報TV「まちテレ」に対する不満

(問13で「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問13-2 あなたは、広報TV「まちテレ」について、次のような不満を感じたことがありますか。(〇はいくつでも)

広報TV「まちテレ」を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人(131人)に、広報TV「まちテレ」に対して不満を感じたことがあるか聞いたところ、『都合のよい時間帯に「まちテレ」が放送されていない』が21.4%で最も多く、次いで「興味・関心のあるテーマが取り上げられない」(14.5%)、「役に立つ情報が得られない」(13.7%)、「1回の番組の時間が短い」(8.4%)などの順となっている。(図表7-1-5)

図表7-1-5

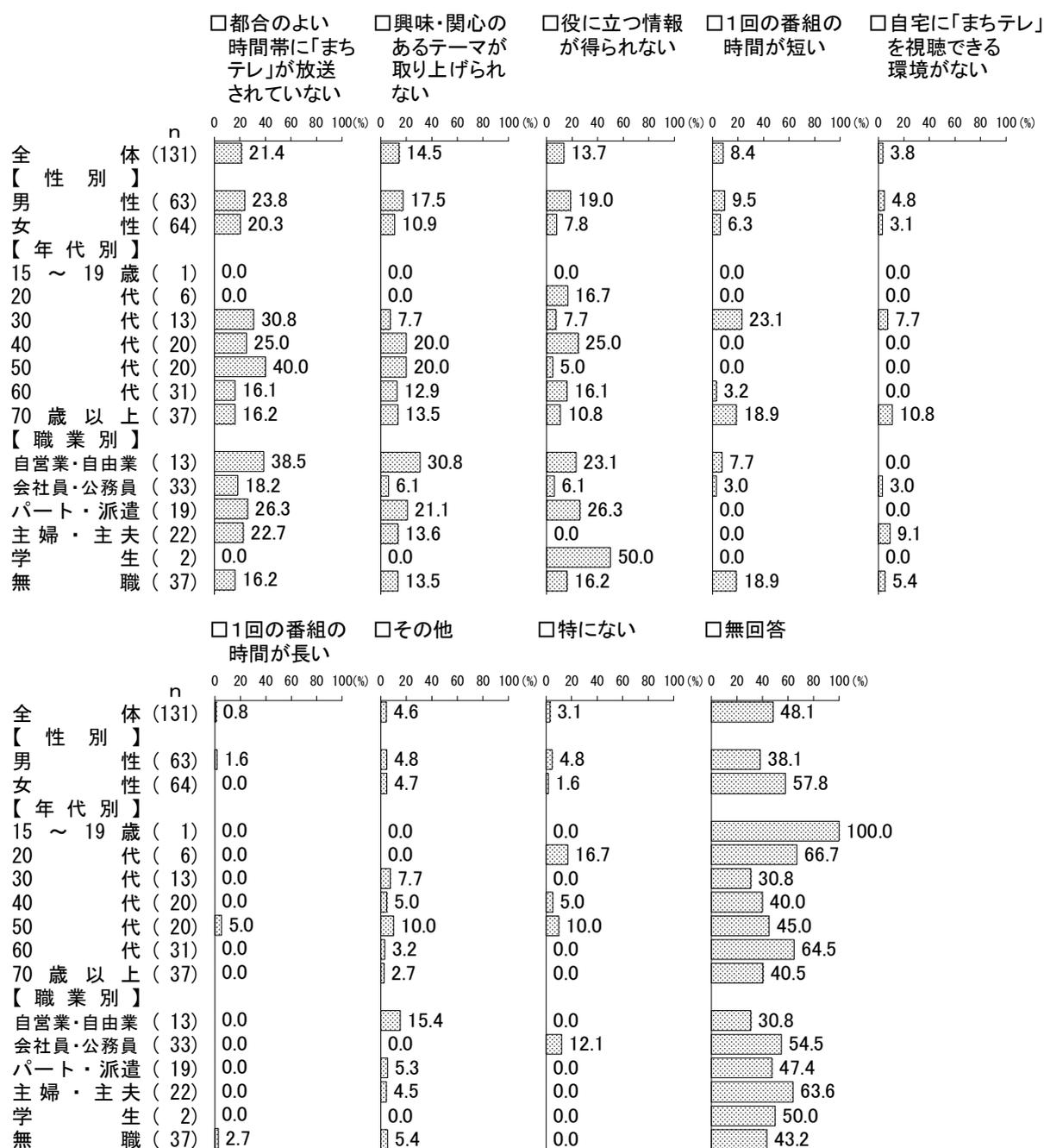


性別にみると、「役に立つ情報が得られない」は男性（19.0%）の方が女性（7.8%）より11.2ポイント高くなっている。（図表7-1-6）

年代別にみると、『都合のよい時間帯に「まちテレ」が放送されていない』は50代（40.0%）で4割となっている。（図表7-1-6）

職業別にみると、『都合のよい時間帯に「まちテレ」が放送されていない』は自営業・自由業（38.5%）で4割近くとなっている。（図表7-1-6）

図表7-1-6 広報TV「まちテレ」に対する不満—性別、年代別、職業別（複数回答）



(注) 広報TV「まちテレ」を「よく見る」「たまに見る」「見たことはある」と答えた人は、15～19歳では1人、20代では6人、学生では2人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

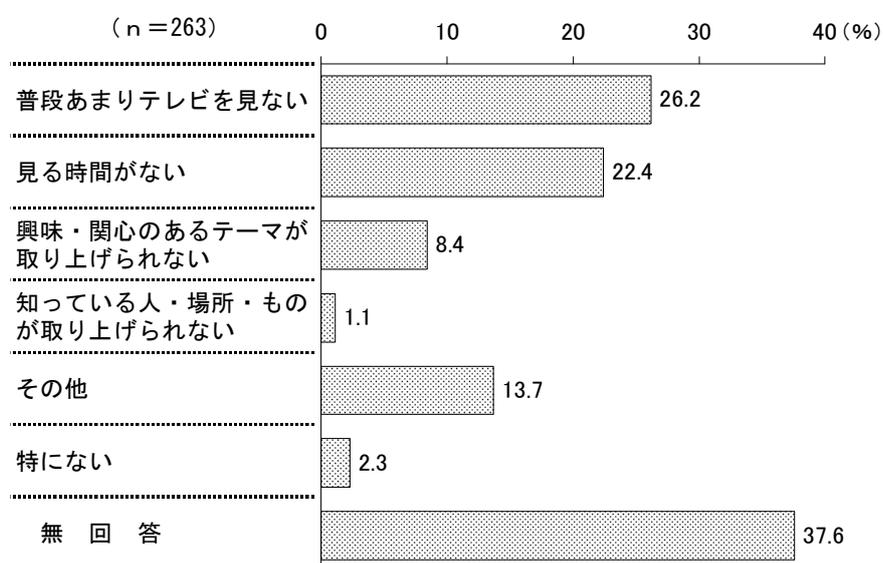
(1-3) 広報TV「まちテレ」を見たことがない理由

(問13で『見たことはないが、「まちテレ」が放送されていることは知っている』とお答えの方に)

問13-3 あなたが広報TV「まちテレ」を見たことがない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

広報TV「まちテレ」を「見たことはないが、「まちテレ」が放送されていることは知っている」と答えた人(263人)に、見たことがない理由を聞いたところ、「普段あまりテレビを見ない」が26.2%、「見る時間がない」が22.4%、「興味・関心のあるテーマが取り上げられない」が8.4%などとなっている。(図表7-1-7)

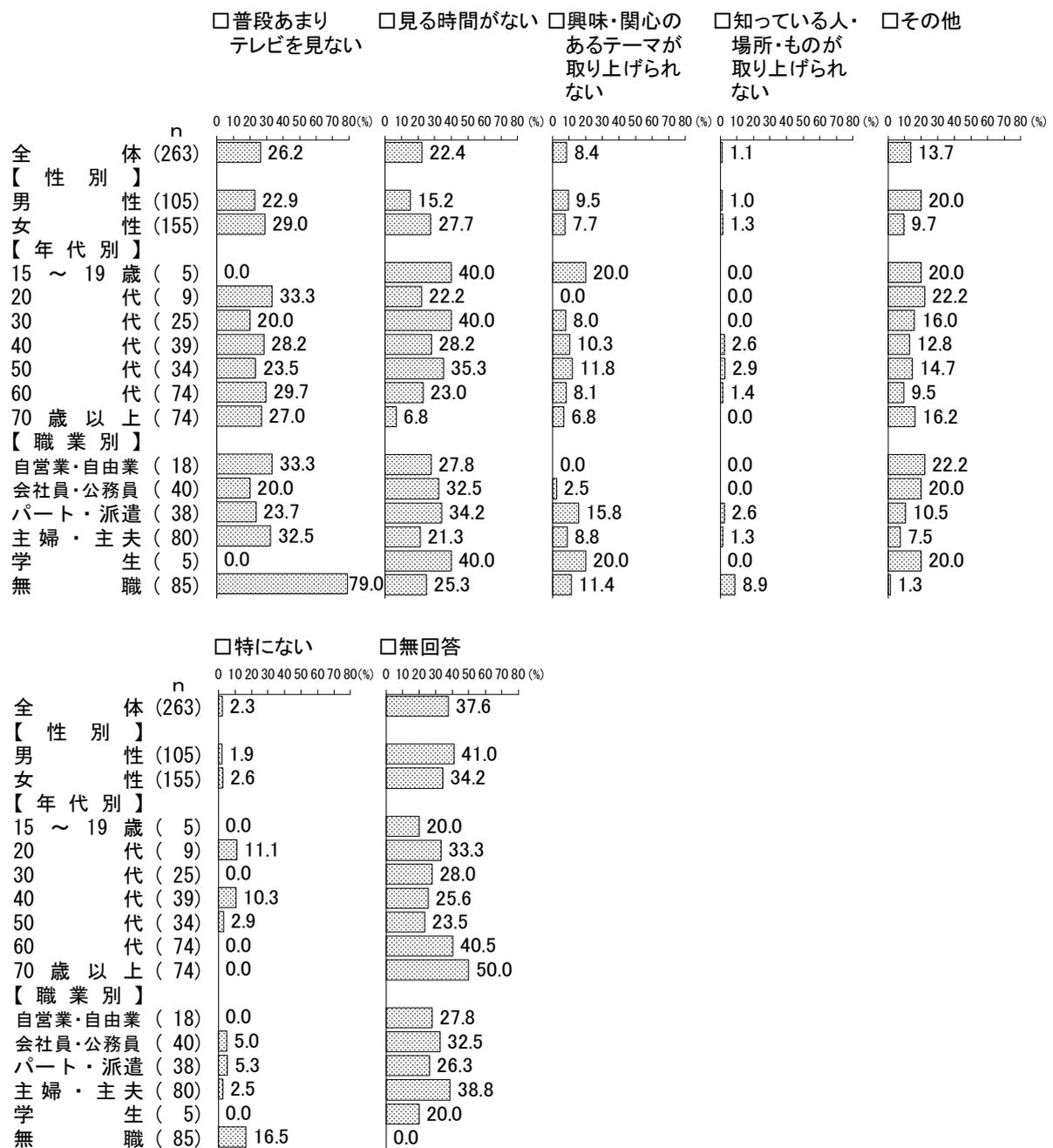
図表7-1-7



性別にみると、「見る時間がない」は女性（27.7%）の方が男性（15.2%）より12.5ポイント高く  
なっている。（図表7-1-8）

年代別および職業別にみると、「普段あまりテレビを見ない」は無職（79.0%）で8割近くと多く  
なっている。（図表7-1-8）

図表7-1-8 広報TV「まちテレ」を見たことがない理由—性別、年代別、職業別（複数回答）



（注）広報TV「まちテレ」を『見たことはないが、「まちテレ」が放送されていることは知っている』と答えた人は、15～19歳と学生では5人と特に少ないため、比率の見かけ上、他の属性と差があってもあえて触れていない。

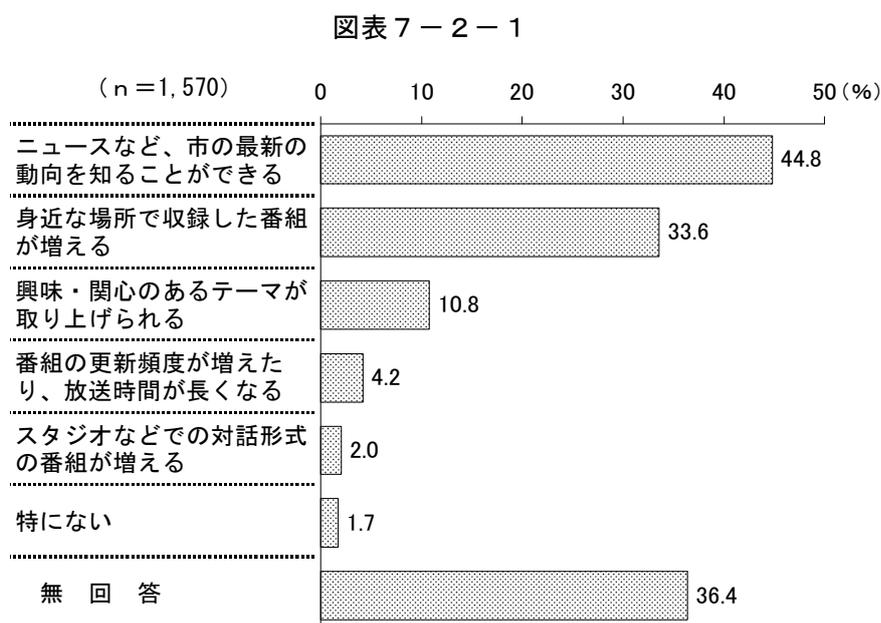
(2) 広報TV「まちテレ」で充実してほしい情報

問14 あなたは、広報TV「まちテレ」がどのような番組になることを期待しますか。

(〇はいくつでも)

広報TV「まちテレ」がどのような番組になることを期待するか聞いたところ、「ニュースなど、市の最新の動向を知ることができる」が44.8%で最も多く、次いで「身近な場所で収録した番組が増える」(33.6%)、「興味・関心のあるテーマが取り上げられる」(10.8%)などの順となっている。

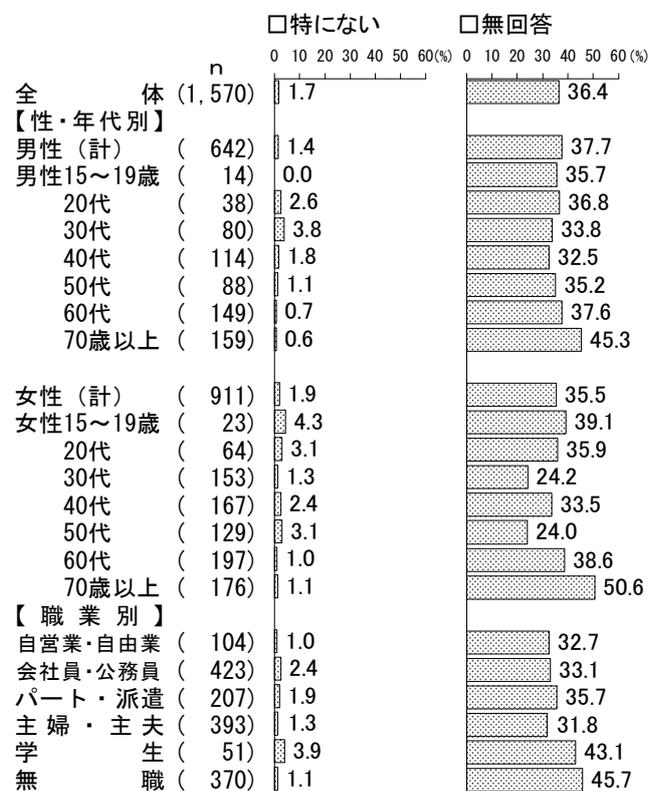
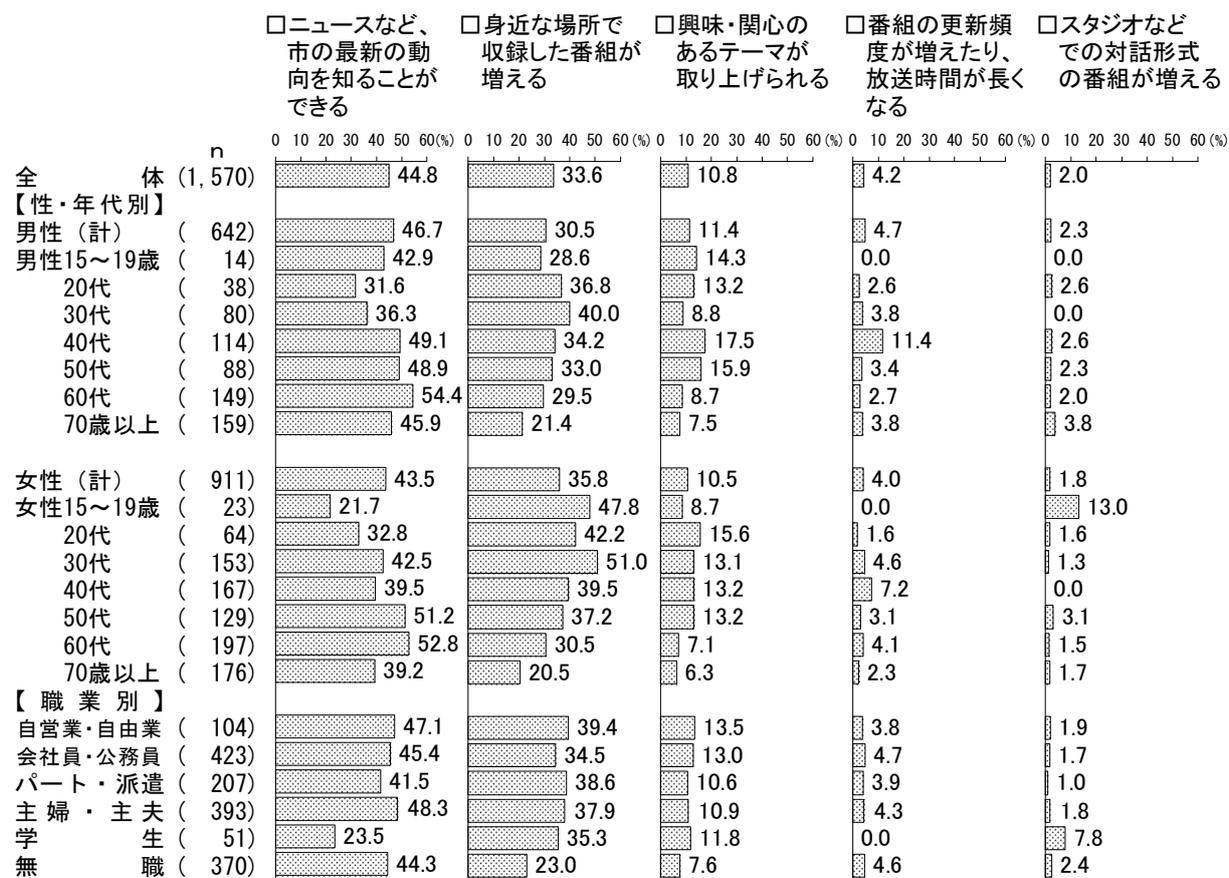
(図表7-2-1)



性・年代別にみると、「ニュースなど、市の最新の動向を知ることができる」は男性60代(54.4%)、女性50代(51.2%)と60代(52.8%)で5割台となっている。「身近な場所で収録した番組が増える」は女性30代(51.0%)で5割を超え、女性15~19歳(47.8%)・20代(42.2%)でも4割を超えている。(図表7-2-2)

職業別にみると、大きな傾向の違いはみられない。(図表7-2-2)

図表7-2-2 広報TV「まちテレ」で充実してほしい情報－性・年代別、職業別（複数回答）



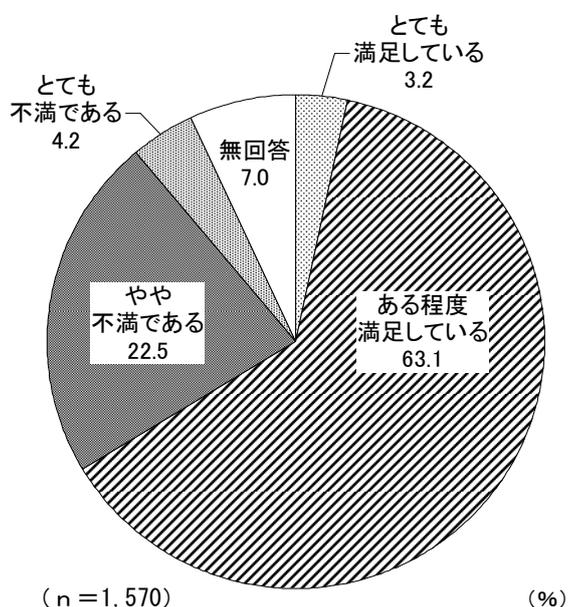
## 8 市の広報活動について

### (1) 市政の情報提供方法全体の満足度

問15 あなたは、現在の市政の情報提供方法、手段等について満足していますか。(○は1つ)

現在の市政の情報提供方法、手段等について満足しているか聞いたところ、「とても満足している」(3.2%)と「ある程度満足している」(63.1%)の2つを合わせた『満足(計)』は66.3%となっている。一方、「やや不満である」(22.5%)と「とても不満である」(4.2%)の2つを合わせた『不満(計)』は26.7%である。(図表8-1-1)

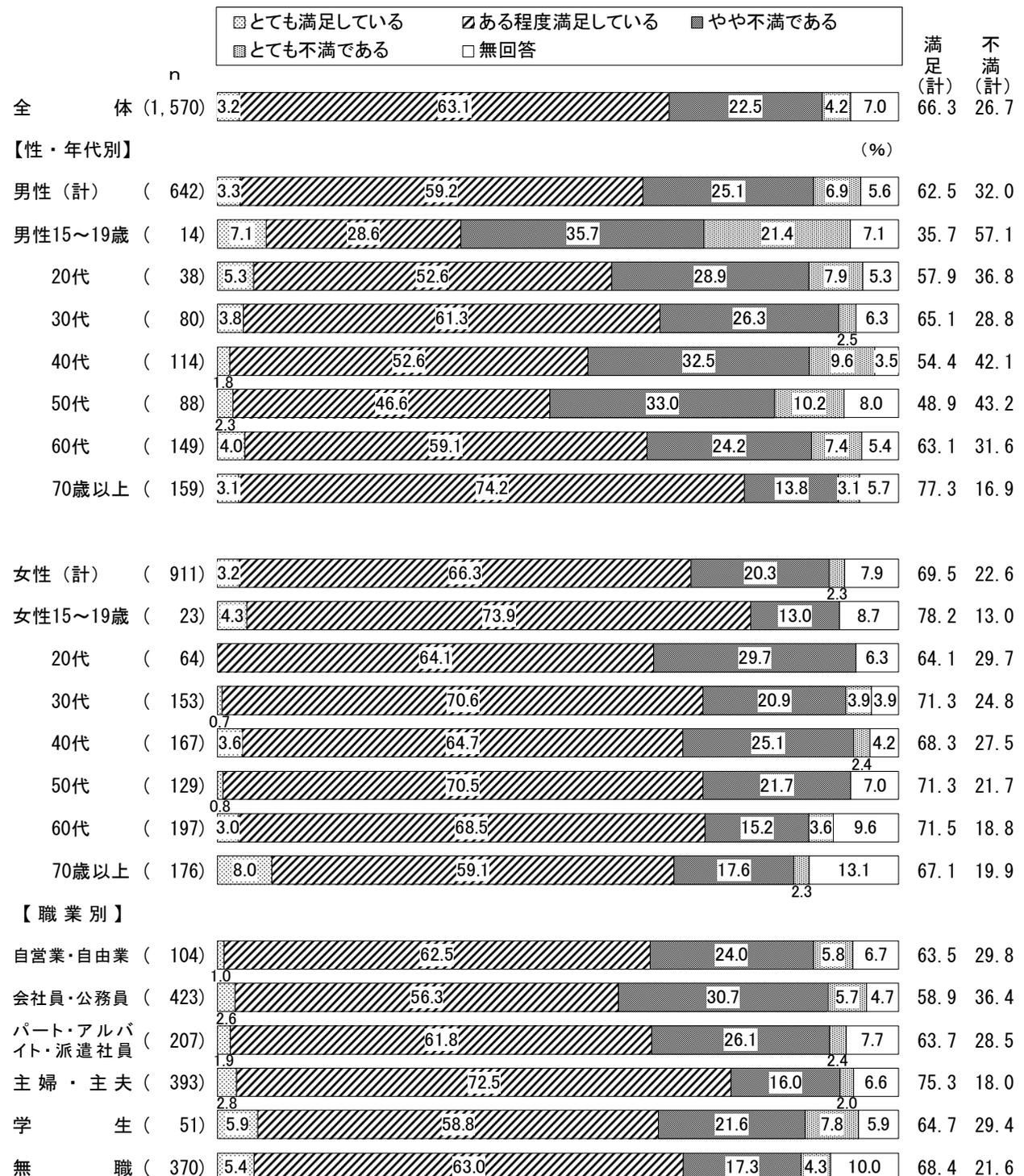
図表8-1-1



性・年代別にみると、『満足（計）』は女性15～19歳（78.2%）と男性70歳以上（77.3%）で8割近くと多くなっている。『不満（計）』は男性15～19歳（57.1%）で5割を超えて最も多く、男性40代（42.1%）・50代（43.2%）でも4割台となっている。（図表8-1-2）

職業別にみると、『満足（計）』は主婦・主夫（75.3%）で7割半ばと多くなっている。『不満（計）』は会社員・公務員（36.4%）で3割半ばと多くなっている。（図表8-1-2）

図表8-1-2 市政の情報提供方法全体の満足度—性・年代別、職業別



(2) 市の施策やサービスについての情報の入手手段

問16 あなたは、以下にあげるような市の施策やサービスについての情報を、どのような方法で入手したいですか。それぞれについて以下の1から9までのあてはまる番号すべてに○をつけてください。

19項目の施策やサービスごとに、どのような方法で情報を入手したいか聞いた。全項目の単純集計結果は図表8-2-2に、入手手段別に上位10項目をまとめた結果は図表8-2-1に示した。

「広報まちだ」では、「市政の運営(施策・計画・財政)」(70.0%)が第1位になった。また、町田市ホームページでは「公共施設の案内・予約」(41.5%)が第1位に、携帯電話(モバイル)版では「防災・防犯」(18.5%)が第1位になった。(図表8-2-1、図表8-2-2)

図表8-2-1 市の施策やサービスについての情報の入手手段(複数回答、上位10項目)

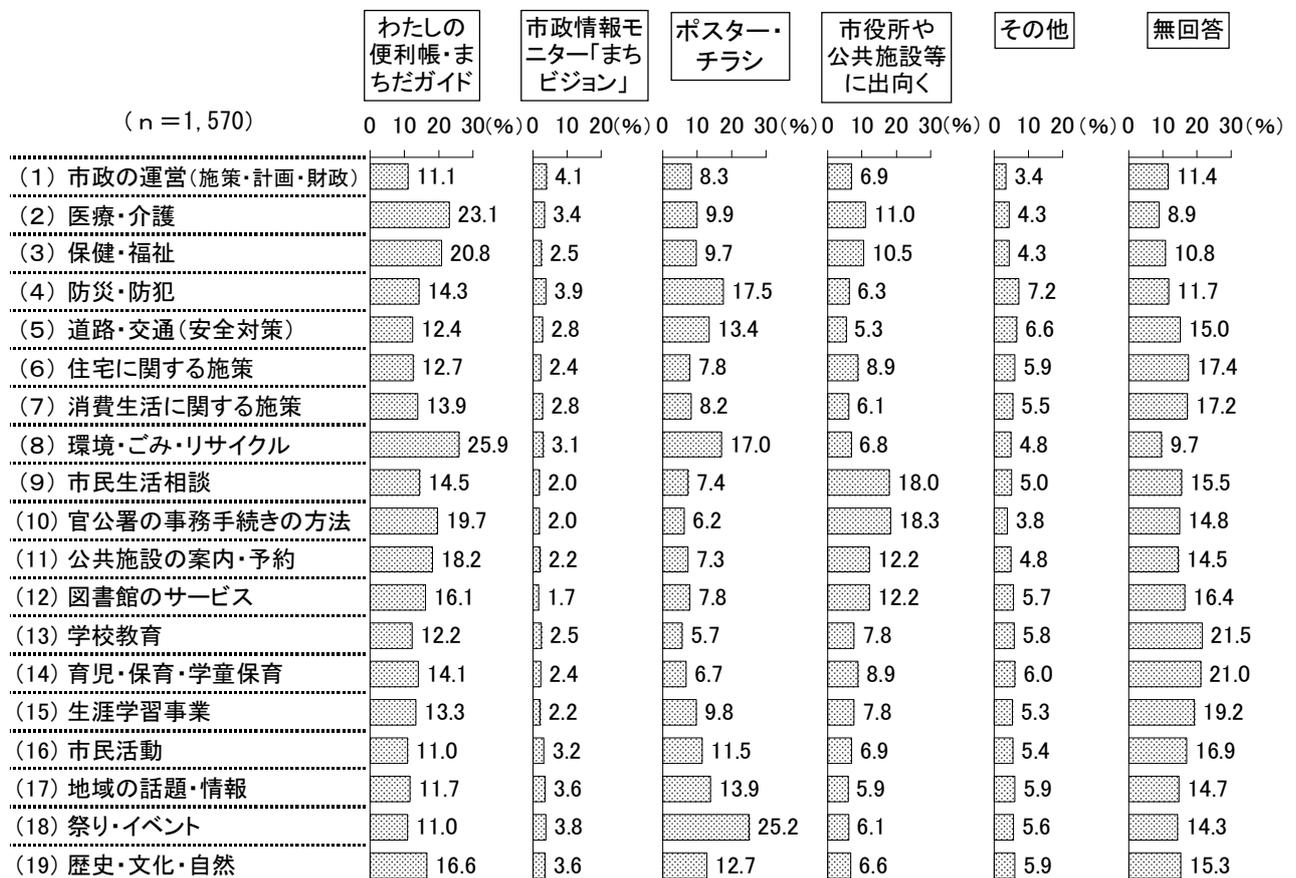
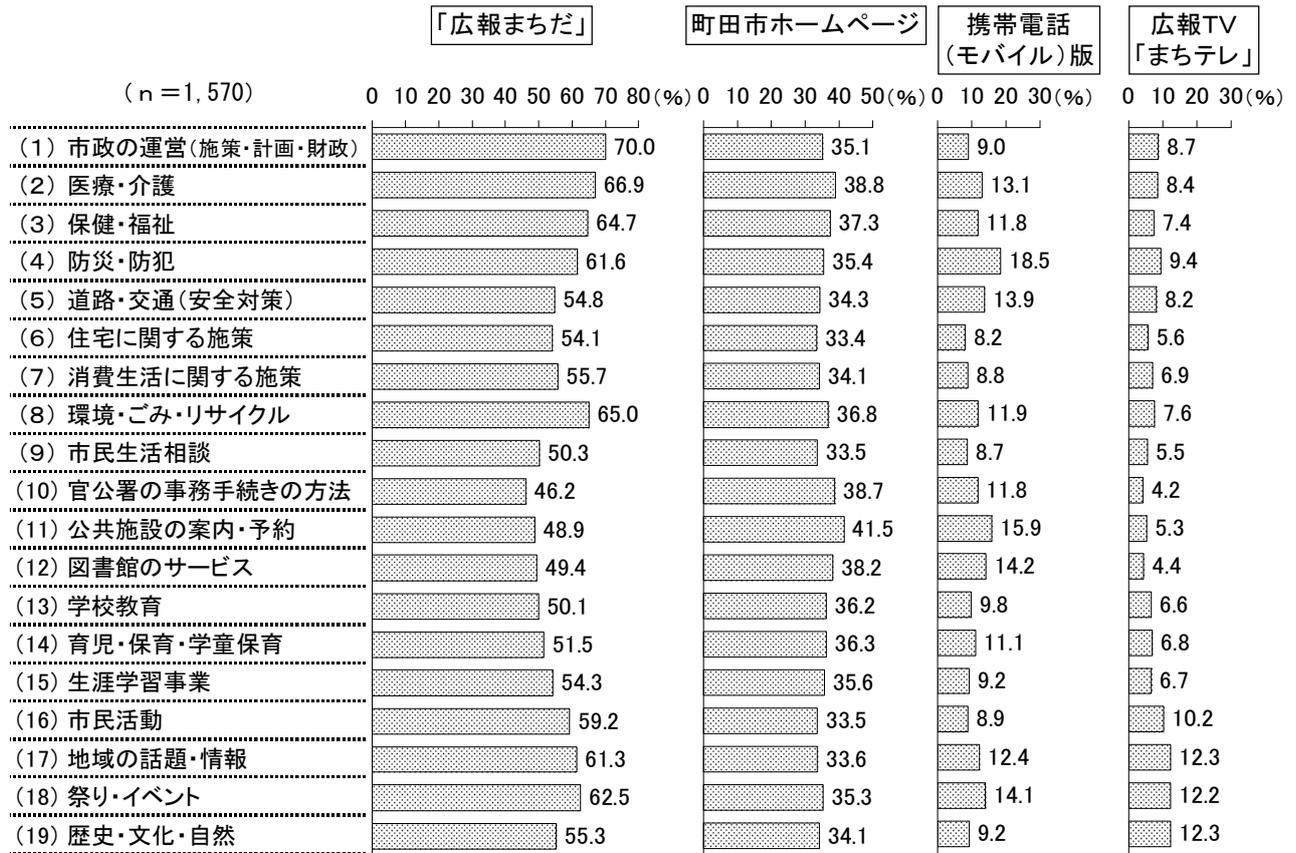
順位	「広報まちだ」		町田市ホームページ		携帯電話(モバイル)版	
	施策・サービス項目	(%)	施策・サービス項目	(%)	施策・サービス項目	(%)
第1位	市政の運営(施策・計画・財政)	70.0	公共施設の案内・予約	41.5	防災・防犯	18.5
第2位	医療・介護	66.9	医療・介護	38.8	公共施設の案内・予約	15.9
第3位	環境・ごみ・リサイクル	65.0	官公署の事務手続きの方法	38.7	図書館のサービス	14.2
第4位	保健・福祉	64.7	図書館のサービス	38.2	祭り・イベント	14.1
第5位	祭り・イベント	62.5	保健・福祉	37.3	道路・交通(安全対策)	13.9
第6位	防災・防犯	61.6	環境・ごみ・リサイクル	36.8	医療・介護	13.1
第7位	地域の話題・情報	61.3	育児・保育・学童保育	36.3	地域の話題・情報	12.4
第8位	市民活動	59.2	学校教育	36.2	環境・ごみ・リサイクル	11.9
第9位	消費生活に関する施策	55.7	生涯学習事業	35.6	保健・福祉	11.8
第10位	歴史・文化・自然	55.3	防災・防犯	35.4	官公署の事務手続きの方法	11.8

順位	広報TV「まちテレ」		わたしの便利帳・まちだガイド		市政情報モニター「まちビジョン」	
	施策・サービス項目	(%)	施策・サービス項目	(%)	施策・サービス項目	(%)
第1位	地域の話題・情報	12.3	環境・ごみ・リサイクル	25.9	市政の運営(施策・計画・財政)	4.1
第2位	歴史・文化・自然	12.3	医療・介護	23.1	防災・防犯	3.9
第3位	祭り・イベント	12.2	保健・福祉	20.8	祭り・イベント	3.8
第4位	市民活動	10.2	官公署の事務手続きの方法	19.7	地域の話題・情報	3.6
第5位	防災・防犯	9.4	公共施設の案内・予約	18.2	歴史・文化・自然	3.6
第6位	市政の運営(施策・計画・財政)	8.7	歴史・文化・自然	16.6	医療・介護	3.4
第7位	医療・介護	8.4	図書館のサービス	16.1	市民活動	3.2
第8位	道路・交通(安全対策)	8.2	市民生活相談	14.5	環境・ごみ・リサイクル	3.1
第9位	環境・ごみ・リサイクル	7.6	防災・防犯	14.3	道路・交通(安全対策)	2.8
第10位	保健・福祉	7.4	育児・保育・学童保育	14.1	消費生活に関する施策	2.8

順位	ポスター・チラシ		市役所や公共施設等に出向く	
	施策・サービス項目	(%)	施策・サービス項目	(%)
第1位	祭り・イベント	25.2	官公署の事務手続きの方法	18.3
第2位	防災・防犯	17.5	市民生活相談	18.0
第3位	環境・ごみ・リサイクル	17.0	公共施設の案内・予約	12.2
第4位	地域の話題・情報	13.9	図書館のサービス	12.2
第5位	道路・交通(安全対策)	13.4	医療・介護	11.0
第6位	歴史・文化・自然	12.7	保健・福祉	10.5
第7位	市民活動	11.5	住宅に関する施策	8.9
第8位	医療・介護	9.9	育児・保育・学童保育	8.9
第9位	生涯学習事業	9.8	学校教育	7.8
第10位	保健・福祉	9.7	生涯学習事業	7.8

(n=1,570)

図表 8-2-2 市の施策やサービスについての情報の入手手段（複数回答）

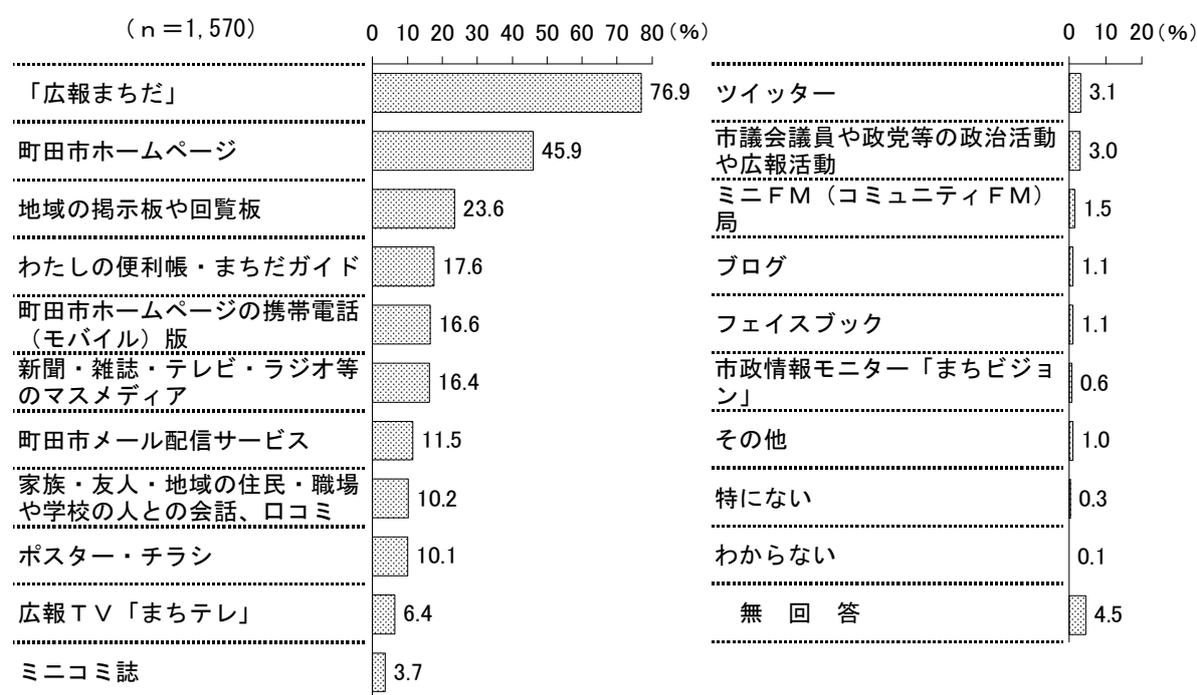


### (3) 今後利用したい市政情報の入手手段

問17 あなたは、市政情報について今後どのような方法（伝達手段）を通じて入手したいと思いますか。主に利用したいものを3つまで選んで○をつけてください。（○は3つまで）

市政情報を今後どのような方法を通じて入手したいか聞いたところ、「広報まちだ」が76.9%で最も多く、次いで「町田市ホームページ」(45.9%)、「地域の掲示板や回覧板」(23.6%)、「わたしの便利帳・まちだガイド」(17.6%)、「町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版」(16.6%)、「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等のマスメディア」(16.4%)などの順となっている。（図表8-3-1）

図表8-3-1



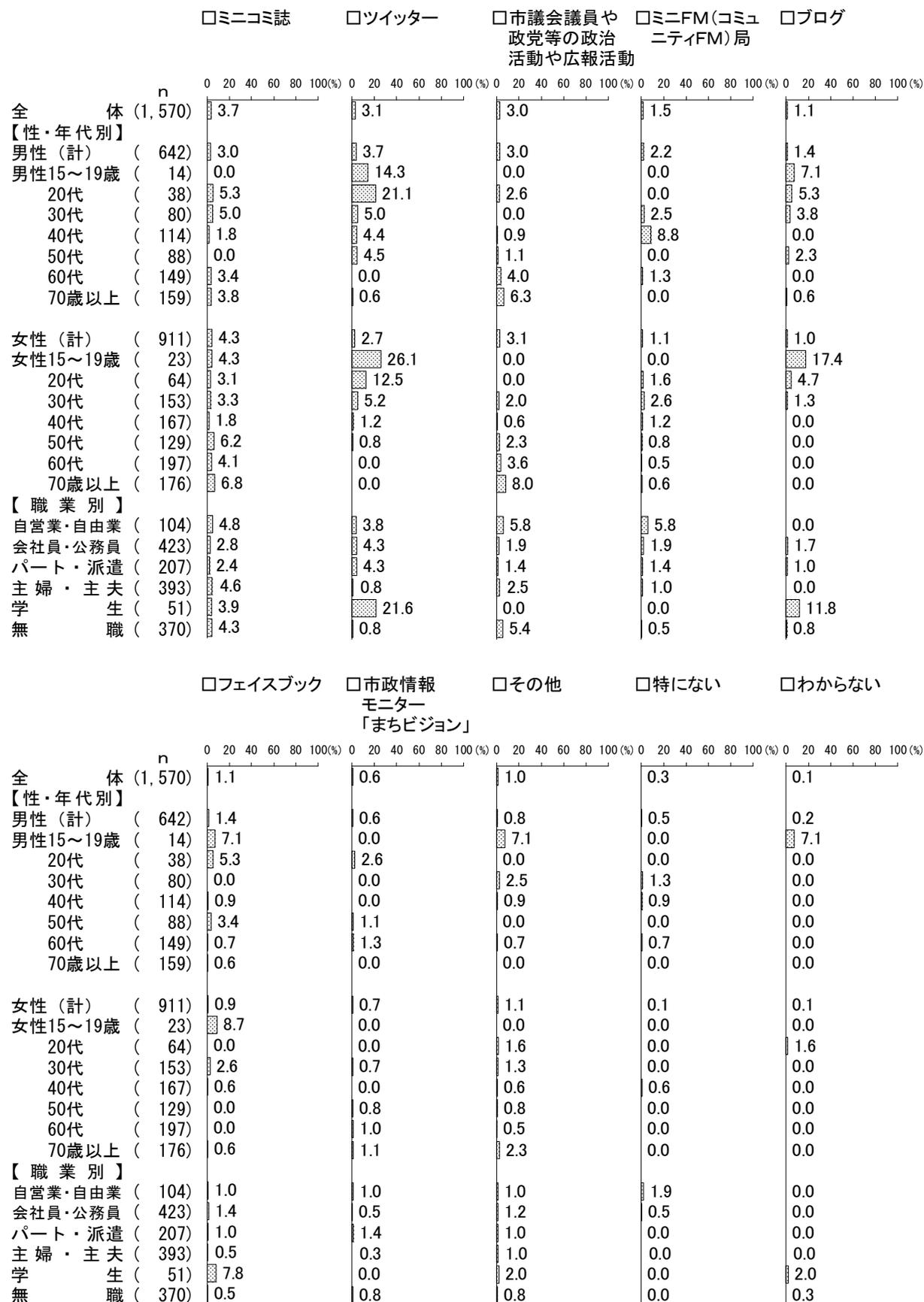
性・年代別にみると、「広報まちだ」は男女とも50代以上の年代で8割を超えている。「町田市ホームページ」は男性の30代～50代と女性の20代・30代で6割から7割を占めて多くなっている。「地域の掲示板や回覧板」と「新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等のマスメディア」はおおむね年代が高くなるにつれて割合が高くなっている。「町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版」は男性30代（46.3%）で4割半ばと最も多く、女性の30代以下の年代でも3割台となっている。「町田市メール配信サービス」は女性40代（26.3%）で2割半ばと多くなっている。「ツイッター」は女性15～19歳（26.1%）と男性20代（21.1%）で2割台と多くなっている。（図表8-3-2）

職業別にみると、「町田市ホームページ」は会社員・公務員（66.7%）で6割半ばと多くなっている。また、学生では「家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ」（23.5%）と「ツイッター」（21.6%）が多くなっている。（図表8-3-2）



図表 8-3-2 (つづき) 今後利用したい市政情報の入手手段

—性・年代別、職業別(3つまでの複数回答)



(付) 使用した調査票



# 「広報活動」に関する意識調査

～調査ご協力のお願い～

ご協力のお願い

東日本大震災は、かつて経験したことがない大きな被害をもたらしました。震災直後には、様々な方法で提供される情報の錯綜や未確認情報の提供、誤認などが相次ぎました。その中で自治体の発信する情報は、スピードと正確さが求められました。

また、新しいメディアも次々に誕生し個人が手軽に情報を発信できるようになり、生活を取り巻く情報環境はめまぐるしく変化しています。

このような状況に対応するために、通常時および災害時に市民の皆さんに情報提供する際の手段と内容について、改めて検討する必要があると考えています。そこで、市が行う広報活動について皆さんのご意見をお伺いし、今後に役立てるための調査を実施いたします。

つきましては、市内にお住まいの3,000人の方を対象に調査のご協力をお願いすることにいたしました。なお、お答えいただきました内容は統計的に処理し、個人のお名前などが出ることはありません。市民の皆さんが安心して生活を送れるような広報活動の実現に向けて検討を進めていきたいと思っておりますので、この調査の主旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

2011年10月

町田市政策経営部広報課

## ご回答にあたってのお願い

1. この調査の回答は、あて名のご本人がご記入いただきますようお願いいたします。
2. ご記入は、黒のボールペンまたは鉛筆でお願いします。
3. 回答は最初から1問ずつ、最後までお答えください。ただし、質問によっては、回答していただく方が限られる場合がありますので、( )内等の指示・ことわり書きをよくお読みください。
4. お答えは、あてはまる番号に○印をつけてください。
5. 質問によって、○をつける数を「1つだけ」「いくつでも」などと指定していますので、その範囲内でお答えいただきますようお願いいたします。
6. 「その他」にあてはまる場合は、( )内にできるだけ具体的にその内容を記入してください。

## ご記入が終わりましたら

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒にて、11月14日(月)までにご投函ください(切手を貼る必要はありません)。なお、調査の内容、考え方、記入のしかたなどについて、わからないことがございましたら、下記までご連絡ください。

[調査主体・お問い合わせ先] 町田市政策経営部広報課

〒194-8520 町田市中町1-20-23

☎ 042(724)2101

(受付日時: 月～金曜日(祝日を除く)の午前8時30分～午後5時15分)

FAX 042(724)1171

## 町田市の主な情報発信手段についてご説明します

### ○広報まちだ

毎月3回、1日、11日、21日に発行しています。新聞折り込みのほか、各市民センターなどの市の施設、コンビニエンスストア（町田市内のファミリーマート）など約180箇所の拠点で配布しています。また、拠点に取りに行くのが困難な高齢者や障がいのある方などに無料で配達しているほか、有料で郵送も行っています。

配達・郵送をご希望の方は広報課（☎042-724-2101）までご連絡ください。

### ○ホームページ

暮らしに関わる手続きや各種制度、市が行うイベントや市の施設に関する情報などを掲載しています。URL：<http://www.city.machida.tokyo.jp/>

### ○ホームページの携帯電話（モバイル）版

市からのお知らせや各種暮らしの情報のほか、災害時には緊急情報を携帯電話でご覧になれます。QRコードを読み取ってご利用ください。

URL：<http://www.city.machida.tokyo.jp/mobile/>

ホームページの携帯電話（モバイル）版のQRコードはこちら→



### ○メール配信サービス

市内の「不審者・犯罪情報」、「防災情報」、「子育て情報」や災害時には緊急情報をメール配信しています。携帯電話から登録される場合、QRコードを読み取ってご利用ください。

メール配信サービスの登録QRコードはこちら→



### ○まちテレ

暮らしに密着した生活情報や市政情報を凝縮した5分間の町田市広報番組です。ケーブルテレビの地域情報チャンネルとインターネットでご覧いただけます。隔週で最新の内容に更新しています。

インターネットからご覧になるには→

町田市 まちテレ

検索

## 情報入手手段についてお聞きします。

問1 普段の情報入手手段について伺います。普段、あなたは身のまわりや世の中のできごとの情報をどのような方法で入手していますか。（〇はいくつでも）

- |                |                               |
|----------------|-------------------------------|
| 1 新聞・新聞折り込み    | 8 地域の掲示板や回覧板                  |
| 2 テレビ          | 9 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ |
| 3 ケーブルテレビ      | 10 電子メールを活用したメールマガジン          |
| 4 ラジオ          | 11 その他                        |
| 5 雑誌・書籍        | (具体的に )                       |
| 6 パソコンのインターネット | 12 特に用いている手段はない               |
| 7 携帯電話のインターネット |                               |

問2 あなたは、町田市の市政情報をどのような方法で入手していますか。 (〇はいくつでも)

1 「広報まちだ」	11 「広報まちだ」以外の市の発行する新聞・雑誌など
2 町田市ホームページ	12 地域の掲示板や回覧板
3 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版	13 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ
4 町田市メール配信サービス	14 市議会議員や政党等の政治活動や広報活動
5 広報TV「まちテレ」	15 その他
6 わたしの便利帳・まちだガイド	(具体的に )
7 市政情報モニター「まちビジョン」	16 特に入手していない
8 ポスター・チラシ	
9 市役所や公共施設等に出向く	
10 新聞	

### 災害時の情報入手手段についてお聞きします。

問3 あなたは、今年3月11日の東日本大震災の際、市の防災情報を得るためにどのような方法を利用しましたか。 (〇はいくつでも)

1 「広報まちだ」	8 ポスター・チラシ
2 町田市ホームページ	9 市役所や公共施設等に出向く
3 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版	10 ツイッターなどのソーシャルメディア
4 町田市メール配信サービス	11 防災行政無線
5 広報TV「まちテレ」	12 その他(具体的に )
6 わたしの便利帳・まちだガイド	13 特にない
7 市政情報モニター「まちビジョン」	14 わからない

問4 今後、あなたは市の防災情報を得る方法として何を利用したいですか。 (〇はいくつでも)

1 「広報まちだ」	9 公共施設でのお知らせの掲示
2 町田市ホームページ	10 自治会の連絡網
3 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版	11 地域の掲示板や回覧板
4 町田市メール配信サービス	12 ツイッター
5 ミニFM(コミュニティFM)局	13 ブログ
6 テレビ・ケーブルテレビ	14 フェイスブック
7 電話自動応答	15 その他
(指定の電話番号に電話すると防災行政無線の放送内容を聞くことができる仕組み)	(具体的に )
8 市の巡回広報車のスピーカーからのお知らせ	16 特にない
	17 わからない

「広報まちだ」についてお聞きします。

問5 あなたは、「広報まちだ」を読んでいますか。(○は1つ)

- 1 よく読んでいる  
2 時々読んでいる

- 3 あまり読んでいない  
4 まったく読んでいない

問5-4へ  
お進みください

(問5で「1 よく読んでいる」または「2 時々読んでいる」とお答えの方に)

問5-1 「広報まちだ」をどのように入手していますか。(○はいくつでも)

- |                      |                 |
|----------------------|-----------------|
| 1 新聞折り込み             | 5 コンビニエンスストア    |
| 2 公の施設や駅、銀行・郵便局などの拠点 | (町田市内のファミリーマート) |
| 3 郵送(有料)             | 6 町田市ホームページ     |
| 4 配達(無料)             | 7 その他(具体的に )    |

(問5で「1 よく読んでいる」または「2 時々読んでいる」とお答えの方に)

問5-2 「広報まちだ」は市政情報を入手するのに役に立っていますか。(○は1つ)

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1 たいへん役に立っている | 3 あまり役に立っていない |
| 2 少し役に立っている   | 4 役に立っていない    |

(問5で「1 よく読んでいる」または「2 時々読んでいる」とお答えの方に)

問5-3 あなたは、「広報まちだ」をどのように読んでいますか。(○は1つ)

- |                  |               |
|------------------|---------------|
| 1 すべての記事をくわしく読む  | 3 関心のある記事だけ読む |
| 2 すべての記事にさっと目を通す | 4 見出しや写真を見る程度 |

⇒4 ページの問6へお進みください

(問5で「3 あまり読んでいない」または「4 まったく読んでいない」とお答えの方に)

問5-4 あなたが「広報まちだ」を読まないのはどのような理由からですか。(○は1つ)

- |              |  |
|--------------|--|
| 1 市政に関心がない   | 7 「広報まちだ」が手に入らない                             |
| 2 内容がおもしろくない | 8 「広報まちだ」を知らなかった                             |
| 3 読む時間がない    | 9 他の方法(町田市ホームページ、町田市<br>メール配信サービスなど)で情報を得ている |
| 4 役に立つ記事がない  | 10 その他                                       |
| 5 読むのが面倒     | (具体的に )                                      |
| 6 小さい字が読みづらい |  |

(問5-4で「7 「広報まちだ」が手に入らない」とお答えの方に)

問5-4-1 あなたが「広報まちだ」を入手しない、またはできない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

- |                                      |                   |
|--------------------------------------|-------------------|
| 1 新聞を取っていない                          | 4 郵送してもらおうと費用がかかる |
| 2 駅や公共施設等に「広報まちだ」が<br>置いてあることを知らなかった | 5 どこで配布しているかわからない |
| 3 郵送していることを知らなかった                    | 6 その他             |
|                                      | (具体的に )           |

(問5で「3 あまり読んでいない」または「4 まったく読んでいない」とお答えの方に)

問5-5 「広報まちだ」がどのような方法で提供されれば読みたいと思いますか。

(〇はいくつでも)

1 ホームページ	4 電子書籍
2 ホームページの携帯電話(モバイル)版	5 その他(具体的に )
3 メール配信サービス	6 どんな方法で提供されても読まない

(問5で「3 あまり読んでいない」または「4 まったく読んでいない」とお答えの方に)

問5-6 あなたは、「広報まちだ」にどのような情報が多く載っていれば読みたいと思いますか。

(〇はいくつでも)

1 市政の運営(施策・計画・財政)	12 図書館のサービス
2 医療・介護	13 学校教育
3 保健・福祉	14 育児・保育・学童保育
4 防災・防犯	15 生涯学習事業
5 道路・交通(安全対策)	16 市民活動
6 住宅に関する施策	17 地域の話題・情報
7 消費生活に関する施策	18 祭り・イベント
8 環境・ごみ・リサイクル	19 歴史・文化・自然
9 市民生活相談	20 その他
10 官公署の事務手続きの方法	(具体的に )
11 公共施設の案内・予約	21 読むつもりはない

(全員の方に)

問6 あなたは、「広報まちだ」の内容に満足されていますか。

(〇は1つ)

1 満足している	4 どちらかといえば不満である
2 どちらかといえば満足している	5 不満である
3 どちらともいえない	6 わからない

(問6で「4 どちらかといえば不満である」または「5 不満である」とお答えの方に)

問6-1 その理由について自由にお書きください。

## 町田市ホームページについてお聞きします。

(全員の方に)

問7 あなたは、町田市ホームページがあることを知っていますか。

(○は1つ)

1 見たことがある

2 見たことはないが、知っている

3 まったく知らない

→ 問8へお進みください

(問7で「1 見たことがある」とお答えの方に)

→ 問7-1 町田市ホームページはどのくらいの頻度で見えていますか。

(○は1つ)

1 毎日

3 月2～3回

5 何度か見ただけ

2 週2～3回

4 時々

(問7で「1 見たことがある」とお答えの方に)

問7-2 あなたは、町田市ホームページに満足していますか。

(○は1つ)

1 満足している

2 どちらかといえば満足している

3 どちらともいえない

4 どちらかといえば不満である

5 不満である

6 わからない

(問7-2で「4 どちらかといえば不満である」または「5 不満である」とお答えの方に)

問7-2-1 町田市ホームページに不満を感じるのはどのような理由からですか。次の中からあてはまるものをお答えください。(○はいくつでも)

1 知りたい情報が載っていない

4 情報が探しにくい

2 知りたい情報の説明が不十分である

5 最新情報が載っていない

3 情報の内容が理解しにくい

6 その他(具体的に )

⇒問8へお進みください

(問7で「2 見たことはないが、知っている」とお答えの方に)

→ 問7-3 あなたが町田市ホームページを見たことがない理由は何ですか。

(○はいくつでも)

1 市政に関心がない

4 他の方法(「広報まちだ」や町田市メール  
配信サービスなど)で情報を得ている

2 見る時間がない

3 インターネットが利用できない

5 その他(具体的に )

6 特に理由はない

## 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版についてお聞きします。

(全員の方に)

問8 あなたは、携帯電話をお持ちですか。

(○は1つ)

1 持っている

→ 6ページの間8-1・問8-2へお進みください

2 持っていない

→ 6ページの間9へお進みください

(問8で「1 持っている」とお答えの方に)

問8-1 あなたの携帯電話の種類は、次のうちどれですか。携帯電話を2台以上お持ちの方は、最もよくお使いの1台のことについてお答えください。(〇は1つ)

1 スマートフォン (※)	2 スマートフォン以外の携帯電話	3 わからない
---------------	------------------	---------

※スマートフォン：パソコンとほぼ同じ機能を持つ多機能携帯電話。画面に直接触れて操作するタッチパネル式の端末が多い。

(問8で「1 持っている」とお答えの方に)

問8-2 あなたは、携帯電話でメール機能やインターネット機能を利用していますか。それぞれについて1つずつお答えください。(〇はそれぞれ1つ)

メール	1 利用している	2 利用していない	3 わからない
インターネット	1 利用している	2 利用していない	3 わからない

(全員の方に)

問9 あなたは、町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版をどの程度利用していますか。(〇は1つ)

1 よく見る
2 たまに見る
3 見たことはある
4 見たことはないが、ホームページの携帯電話(モバイル)版があることは知っている → 7ページの間9-3へお進みください
5 ホームページの携帯電話(モバイル)版があることを知らなかった → 7ページの間10へお進みください

(問9で「1 よく見る」「2 たまに見る」「3 見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問9-1 あなたは、町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版を主にどこで利用しますか。(〇は1つ)

1 主に自宅で利用している	4 その他
2 主に外出時に利用している	(具体的に )
3 自宅・外出時など常に利用している	5 わからない

(問9で「1 よく見る」「2 たまに見る」「3 見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問9-2 あなたは、町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版でどのような情報を利用していますか。(〇はいくつでも)

1 急病のときは	8 市立図書館モバイル版
2 子育て支援情報	9 施設案内予約システム
3 防災情報	10 広報まちだヘッドライン
4 防犯情報	11 町田市へのお問い合わせ
5 地図情報まちだ	12 その他(具体的に )
6 施設案内	13 わからない
7 イベントガイド	

(問9で「4 見たことはないが、ホームページの携帯電話(モバイル)版があることは知っている」とお答えの方に)

問9-3 あなたが町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版を利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 携帯電話を持っていない
- 2 使用している携帯電話からはホームページを見ない(見るできない)
- 3 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版を見るときに掛かる通信費用が高い
- 4 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版の内容が充実していない
- 5 町田市ホームページと同じ形式で見ることができない
- 6 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版がスマートフォンでの表示に適したものになっていない
- 7 他の方法(「広報まちだ」や町田市ホームページなど)で情報を得ている
- 8 その他(具体的に )
- 9 特になし

(全員の方に)

問10 あなたは、町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版でどのような情報が得られるようになれば、町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版を利用しますか。(〇はいくつでも)

- |                |               |
|----------------|---------------|
| 1 子育て相談        | 9 イベント情報      |
| 2 子育て支援事業      | 10 子どもの予防接種   |
| 3 子どもの手当・医療費助成 | 11 保険・年金      |
| 4 道路パトロールコール   | 12 住民票・戸籍     |
| 5 地図情報まちだ      | 13 施設一覧       |
| 6 市立図書館モバイル版   | 14 広報・プレスリリース |
| 7 施設案内予約システム   | 15 職員採用情報     |
| 8 資源とごみ        | 16 その他(具体的に ) |

## 町田市メール配信サービスについてお聞きします。

問11 市では、市内の「不審者・犯罪情報」、「防災情報」、「子育て情報」をメール配信しています。あなたは、町田市メール配信サービスを利用していますか。(〇は1つ)

- |                                 |                      |
|---------------------------------|----------------------|
| 1 利用している                        | → 8ページの間11-1へお進みください |
| 2 利用していないが、メール配信サービスがあることは知っている | → 8ページの間11-2へお進みください |
| 3 メール配信サービスを知らなかった              | → 8ページの間12へお進みください   |

(問 11 で「1 利用している」とお答えの方に)

問 11-1 あなたが町田市メール配信サービスを利用している目的は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 市内の不審者情報や犯罪の発生情報を得るため
- 2 防災行政無線で放送された内容を知るため
- 3 気象警報情報を得るため
- 4 子育てに関する市の情報や、休日当番医の情報を得るため
- 5 子どもや親子向けのイベントの情報を得るため
- 6 その他 (具体的に )
- 7 特にない

(問 11 で「2 利用していないが、メール配信サービスがあることは知っている」とお答えの方に)

問 11-2 あなたが町田市メール配信サービスを利用していない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

- 1 市政に関心がない
- 2 関心のある市の施策やサービスについての情報が配信されていない
- 3 他の方法 (「広報まちだ」や町田市ホームページなど) で情報を得ている
- 4 メールを読む時間がない
- 5 メール配信サービスに登録するのが面倒
- 6 登録方法がわからない
- 7 メールを利用していない
- 8 その他 (具体的に )
- 9 特に理由はない

(全員の方に)

問 12 あなたは、町田市メール配信サービスが現在配信している情報のほかにどのような情報を配信してほしいですか。具体的にお書きください。

## 広報TV「まちテレ」についてお聞きします。

問 13 あなたは、広報TV「まちテレ」をどの程度見ていますか。(〇は1つ)

- 1 よく見る
- 2 たまに見る → 9 ページの問 13-1・問 13-2 へお進みください
- 3 見たことはある
- 4 見たことはないが、「まちテレ」が放送されていることは知っている → 9 ページの問 13-3 へお進みください
- 5 「まちテレ」を知らなかった → 9 ページの問 14 へお進みください

(問13で「1 よく見る」「2 たまに見る」「3 見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問13-1 あなたは、広報TV「まちテレ」をどのような方法で見えていますか。(○はいくつでも)

- |                     |                     |
|---------------------|---------------------|
| 1 ケーブルテレビ           | 4 Yahoo!オフィシャルチャンネル |
| 2 町田市ホームページ         | 5 その他(具体的に )        |
| 3 You Tube 町田市チャンネル | 6 わからない             |

(問13で「1 よく見る」「2 たまに見る」「3 見たことはある」のいずれかをお答えの方に)

問13-2 あなたは、広報TV「まちテレ」について、次のような不満を感じたことがありますか。  
(○はいくつでも)

- |                            |
|----------------------------|
| 1 興味・関心のあるテーマが取り上げられない     |
| 2 役に立つ情報が得られない             |
| 3 1回の番組の時間が長い              |
| 4 1回の番組の時間が短い              |
| 5 都合のよい時間帯に「まちテレ」が放送されていない |
| 6 自宅に「まちテレ」を視聴できる環境がない     |
| 7 その他(具体的に )               |
| 8 特になし                     |

(問13で「4 見たことはないが、「まちテレ」が放送されていることは知っている」とお答えの方に)

問13-3 あなたが広報TV「まちテレ」を見たことがない理由は何ですか。(○はいくつでも)

- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1 興味・関心のあるテーマが取り上げられない  | 4 普段あまりテレビを見ない |
| 2 見る時間がない               | 5 その他(具体的に )   |
| 3 知っている人・場所・ものが取り上げられない | 6 特になし         |

(全員の方に)

問14 あなたは、広報TV「まちテレ」がどのような番組になることを期待しますか。

(○はいくつでも)

- |                              |
|------------------------------|
| 1 身近な場所で収録した番組が増える           |
| 2 スタジオなどでの対話形式の番組が増える        |
| 3 ニュースなど、市の最新の動向を知ることができる    |
| 4 番組の更新頻度が増えたり、放送時間が長くなる     |
| 5 興味・関心のあるテーマが取り上げられる(具体的に ) |
| 6 特になし                       |

## 市の広報活動についてお聞きします。

問15 あなたは、現在の市政の情報提供方法、手段等について満足していますか。

(○は1つ)

- |              |            |
|--------------|------------|
| 1 とても満足している  | 3 やや不満である  |
| 2 ある程度満足している | 4 とても不満である |

問 16 あなたは、以下にあげるような市の施策やサービスについての情報を、どのような方法で入手したいですか。それぞれについて以下の 1 から 9 までのあてはまる番号すべてに○をつけてください。

	「広報まちだ」	町田市ホームページ	町田市ホームページの携帯電話（モバイル）版	広報TV「まちテレ」	わたしの便利帳・まちだガイド	市政情報モニター「まちビジョン」	ポスター・チラシ	市役所や公共施設等に出向く	その他
(1) 市政の運営（施策・計画・財政）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(2) 医療・介護	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(3) 保健・福祉	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(4) 防災・防犯	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(5) 道路・交通（安全対策）	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(6) 住宅に関する施策	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(7) 消費生活に関する施策	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(8) 環境・ごみ・リサイクル	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(9) 市民生活相談	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(10) 官公署の事務手続きの方法	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(11) 公共施設の案内・予約	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(12) 図書館のサービス	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(13) 学校教育	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(14) 育児・保育・学童保育	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(15) 生涯学習事業	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(16) 市民活動	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(17) 地域の話題・情報	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(18) 祭り・イベント	1	2	3	4	5	6	7	8	9
(19) 歴史・文化・自然	1	2	3	4	5	6	7	8	9

問 17 あなたは、市政情報について今後どのような方法(伝達手段)を通じて入手したいと思いますか。  
主に利用したいものを3つまで選んで○をつけてください。(○は3つまで)

1 「広報まちだ」	12 地域の掲示板や回覧板
2 町田市ホームページ	13 家族・友人・地域の住民・職場や学校の人との会話、口コミ
3 町田市ホームページの携帯電話(モバイル)版	14 市議会議員や政党等の政治活動や広報活動
4 町田市メール配信サービス	15 ツイッター
5 広報TV「まちテレ」	16 ブログ
6 わたしの便利帳・まちだガイド	17 フェイスブック
7 市政情報モニター「まちビジョン」	18 その他
8 ポスター・チラシ	(具体的に )
9 ミニコミ誌	19 特にない
10 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ等のマスメディア	20 わからない
11 ミニFM(コミュニティFM)局	

### 最後に、あなた自身についてお伺いします。

F 1 あなたの性別は、どちらですか。(○は1つ)

1 男性	2 女性
------	------

F 2 あなたの年齢はおいくつですか。(○は1つ)

1 15～19歳	3 30～39歳	5 50～59歳	7 70歳以上
2 20～29歳	4 40～49歳	6 60～69歳	

F 3 あなたの職業は次のどれにあたりますか。(○は1つ)

1 自営業・事業主	4 パート・アルバイト・派遣社員	6 学生
2 自由業	5 主婦・主夫	7 無職(年金生活を含む)
3 会社員・公務員		8 その他(具体的に )

F 4 あなたはどちらの地区にお住まいですか。(○は1つ)

1 相原(相原町)
2 小野路(野津田町、小野路町)
3 小山(小山町、小山ヶ丘)
4 小山田(上小山田町、下小山田町、函師町)
5 忠生(木曾町、木曾西、木曾東、根岸町、根岸、忠生、小山田桜台、常盤町、矢部町、山崎町、山崎)
6 玉川学園(南大谷、玉川学園、東玉川学園)
7 鶴川(真光寺町、真光寺、広袴町、広袴、能ヶ谷、鶴川、大蔵町、金井町、金井、薬師台)
8 成瀬(成瀬が丘、高ヶ坂、成瀬台、成瀬、南成瀬)
9 町田(原町田、中町、森野、旭町、本町田)
10 南町田(つくし野、南つくし野、小川、鶴間、金森)
11 三輪(三輪町、三輪緑山)

ご協力ありがとうございました。ご多忙のところ、お手数ですが11月14日(月)までに同封の返信用封筒に調査票を封入しご投函ください(切手を貼る必要はありません)。

# 「広報活動」に関する意識調査 報告書

平成24年3月

- 発行 町田市政策経営部広報課  
町田市中町1-20-23  
電話 042(724)2101(直通)
- 実施 株式会社エスピー研  
千代田区飯田橋3-11-20  
電話 03(3239)0071(代表)
- 刊行物番号 11-98